

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-273432

(43)Date of publication of application : 05.10.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G06F 3/00
G06F 13/00

(21)Application number : 2000-198732

(71)Applicant : OK WEB INC

(22)Date of filing : 30.06.2000

(72)Inventor : KANEMOTO KENNIN

(30)Priority

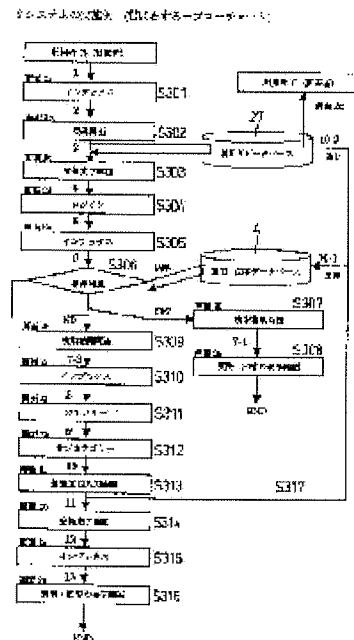
Priority number : 2000012142 Priority date : 20.01.2000 Priority country : JP

(54) BULLETIN BOARD SYSTEM BY MEANS OF COMPUTER NETWORK UTILIZATION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a bulletin board system by means of computer network utilization, with which a system user can easily issue a question and can easily receive an answer, the user can easily obtain the question and answer of high quality, each of system users, namely, reader, questioner and answerer or the like can obtain benefits and the question and answer of high quality can be stored by the spontaneous action of the user, special for exchanging the question and the answer for the user.

SOLUTION: In the bulletin board system, in which a person to utilize a computer network is arbitrarily participated and contributes the question or answer, this system has a step for the system user to apply a category, which seems able to be answered by the user himself /herself, together in the case of question on the question field of a terminal screen, a step for the system user to apply the attribute of the answer together in the case of answer on the answer field of the terminal screen, and a step for apply a point on the system to the answering system user.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-273432

(P2001-273432A)

(43)公開日 平成13年10月5日 (2001.10.5)

(51)Int.Cl. ⁷ G 0 6 F 17/60	識別記号 3 2 4 Z E C 3/00 13/00	F I G 0 6 F 17/60 3 2 4 Z E C 6 5 1 6 5 1 A 13/00 5 6 0 C	テ-マコ-ト*(参考) 5 B 0 4 9 5 E 5 0 1 6 5 1 A 5 6 0 C
---	---	--	---

審査請求 未請求 請求項の数21 O L (全 75 頁)

(21)出願番号	特願2000-198732(P2000-198732)
(22)出願日	平成12年6月30日 (2000.6.30)
(31)優先権主張番号	特願2000-12142(P2000-12142)
(32)優先日	平成12年1月20日 (2000.1.20)
(33)優先権主張国	日本 (JP)

(71)出願人	500304017 株式会社オーケーウェブ 東京都渋谷区渋谷二丁目5番7号
(72)発明者	兼元 謙任 東京都町田市高ヶ坂125-1 アオグスト ハオス3番館・102
(74)代理人	100071205 弁理士 野本 陽一 Fターム(参考) 5B049 BB00 DD01 EE05 FF01 GG02 5E501 AB17 AC33 BA20 EB15 FA13 FB28

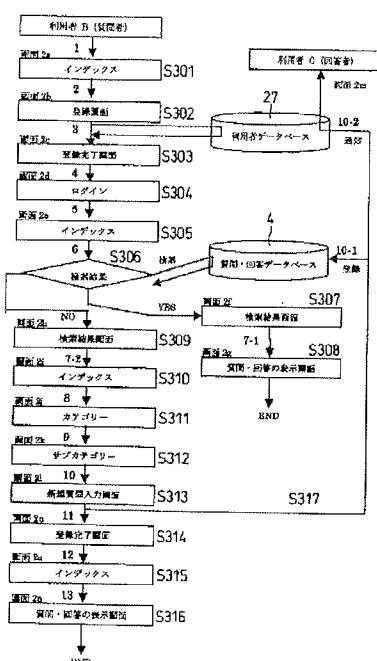
(54)【発明の名称】 コンピュータネットワーク利用による掲示板システム

(57)【要約】

【課題】システム利用者にとっての質問と回答のやり取りに特化したものであって、利用者が質問を出し易く回答を受け取り易く、利用者が良質な質問と回答を得易く、システム利用者すなわち閲覧者、質問者および回答者等がそれぞれに利益を得ることができ、利用者の自発的行為によって良質な質問と回答を蓄積することができるコンピュータネットワーク利用による掲示板システムを提供する。

【解決手段】コンピュータネットワークを利用する人が任意に参加して質問や回答等を投稿する掲示板システムにおいて、システム利用者が端末画面の質問欄で質問をするときに併せて自分の答えられそうなカテゴリーを申請するステップと、前記質問に対して回答をするシステム利用者が端末画面の回答欄で回答をするときに併せてその回答の属性を申請するステップと、回答をしたシステム利用者にシステム上のポイントを付与するステップとを有している。

2 システムの実施例 (質問をするフローチャート)



【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータネットワークを利用する人が任意に参加して質問や回答等を投稿する掲示板システムにおいて、

システム利用者が端末画面の質問欄で質問をするときに併せて自分の答えられそうなカテゴリーを申請するステップと、

前記質問に対して回答をするシステム利用者が端末画面の回答欄で回答をするときに併せてその回答の属性を申請するステップと、

回答をしたシステム利用者にシステム上のポイントを付与するステップとを有することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項2】 請求項1の掲示板システムにおいて、過去の質問や回答の履歴を閲覧することに関しては利用者は当該システムに登録する必要はなく、質問をする場合や回答をする場合には当該システムに登録する必要があることを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項3】 請求項1の掲示板システムにおいて、質問に関する部分と回答に関する部分とで端末画面を色分け表示することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項4】 請求項1の掲示板システムにおいて、質問に対して回答があったときに、その回答をメールで質問者に通知することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項5】 請求項1の掲示板システムにおいて、利用者が申請した自分の答えられそうなカテゴリーに属する質問があったときに、その質問をメールで前記利用者に通知することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項6】 請求項1の掲示板システムにおいて、回答者が申請する回答の属性が、回答の内容が質問に対する本来の回答か、アドバイスか、または補足請求かの別、回答者が質問内容に関して素人か、専門家か、または関係者かの別、および回答内容に自信があるかないかの別についてであることを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項7】 請求項1の掲示板システムにおいて、システム上のポイントが利用者毎に蓄積されるものであり、かつ回答をする度に付与されるポイントと、質問者等が選定する優良回答に付与されるポイントとよりなることを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項8】 請求項1の掲示板システムにおいて、質問者が選択した優良回答を利用者が参照可能であることを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項9】 請求項1の掲示板システムにおいて、

10

質問者が優良回答を選択できない場合または選択しない場合、一定期間の経過後、質問者に代わって他の閲覧者またはシステム運営者が優良回答を選定することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項10】 請求項1の掲示板システムにおいて、特定の質問に対する特定の回答に対して利用者が支持を表明可能であり、支持結果が端末画面に表示されることを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

10

【請求項11】 請求項1の掲示板システムにおいて、最新の質問数件と最新の回答数件とが端末画面に表示されることを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

10

【請求項12】 請求項1の掲示板システムにおいて、投稿された質問からキーワードを抽出し、このキーワードを介して過去の質問または回答を検索して、過去に同一または類似の質問があった場合に、この同一または類似の質問とその回答とを端末画面に表示することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

20

【請求項13】 請求項1の掲示板システムにおいて、端末画面に表示される質問または回答の内容に応じて、予め蓄積された広告情報の中から有益な情報を選択し、この情報を端末画面に併せ表示することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

20

【請求項14】 請求項1の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、求人求職情報として利用することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

30

【請求項15】 請求項14の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、求人をする者が採用諾否の判断材料として利用することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

30

【請求項16】 請求項1の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、業務委託受託情報として利用することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

40

【請求項17】 請求項16の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、業務委託をする者が委託諾否の判断材料として利用することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

40

【請求項18】 コンピュータネットワークを利用する人が任意に参加して質問や回答等を投稿する掲示板システムにおいて、システム利用者が端末画面の質問欄で質問をするときに

併せて自分の答えられそうなカテゴリーを申請するステップと、

前記質問に対して回答をするシステム利用者が端末画面の回答欄で回答をするときに併せてその回答の属性を申請するステップと、

回答をしたシステム利用者にシステム上のポイントを付与するステップとを有し、

更に、前記質問や回答等が特定の商品またはサービス等に関するものであって、その顧客同士がその特定の商品またはサービス等について情報交換を行なうことを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項19】 請求項18の掲示板システムにおいて、

当該システムでやり取りされた質問や回答のデータから、よくある質問と答え集を抽出作成することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項20】 請求項18の掲示板システムにおいて、

当該システムでやり取りされた質問や回答のデータから、顧客に関するマーケットデータを抽出作成することを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【請求項21】 請求項1ないし20の何れかに記載したシステムが複数組み合わされて、システム同士でデータ交換が行なわれることを特徴とするコンピュータネットワーク利用による掲示板システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、コンピュータネットワークを利用する掲示板システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来から、質問や回答の収集に関するネットワークを利用する技術に所謂「掲示板システム」があり、この「掲示板システム」は、これを利用する者が或る対象について意見を交わすことを主眼として稼働するシステムである。

【0003】 しかしながら、従来の掲示板システムは、これを極言すれば各人が好き勝手なことを云いたい放題の場所であり、よって以下のような不都合を有している。

【0004】 ① 従来のシステムでは、投稿された発言が質問なのか、回答なのか、意見なのか、余談なのか明確な区別がつかないために、或る質問が投稿されても、この質問に回答が出る前に違う話題で議論が起こったり、別の質問が起こったりしてしまう場合がある。したがって、質問者は、寄せられた回答の全てに目を通さなければならず、自らが欲する質問に対する本来の回答を

見つけ出すまでに時間がかかる。

【0005】 ② 従来のシステムでは、質問に対する回答が純粋な答えなのか、アドバイスなのか、質問に答えるための補足要求なのか、回答者はその分野の素人なのか、専門家なのか、関係者なのか、回答者はその回答に自信があるのかないのか、回答者はその回答を作成する際に何を参考にしたのか等の、その回答者と回答自体の属性が不明瞭である。したがって、質問者にしてみれば回答の内容をどこまで信頼して良いものか迷うところとなり、折角の有益な回答が無駄になることもある。

【0006】 ③ 従来のシステムでは、それぞれに交された質問と回答を分類することが困難である。

【0007】 ④ 従来のシステムでは、回答する者への動機付けが少なく、回答意欲がなかなか湧かない。

【0008】 ⑤ 従来のシステムでは、或る一定の分野における意見交換が主眼であり、複数の分野に跨がった意見交換が困難である。

【0009】 ⑥ 従来のシステムでは、そこに利用者の「答えられそうな質問」や「利用者がした質問に対する回答」が投稿されても、利用者がその場所にいない場合はそのことを知ることができない。

【0010】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は以上の点に鑑みて、システム利用者にとっての質問と回答のやり取りに特化したものであって、利用者が質問を出し易く回答を受け取り易く、利用者が良質な質問と回答を得易く、システム利用者すなわち閲覧者、質問者および回答者等がそれぞれに利益を得ることができ、利用者の自発的行為によって良質な質問と回答を蓄積することが可能なコンピュータネットワーク利用による掲示板システムを提供することを目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するため、本発明の請求項1による掲示板システムは、コンピュータネットワークを利用する人が任意に参加して質問や回答等を投稿する掲示板システムにおいて、システム利用者が端末画面の質問欄で質問をするときに併せて自分の答えられそうなカテゴリーを申請するステップと、前記質問に対して回答をするシステム利用者が端末画面の回答欄で回答をするときに併せてその回答の属性を申請するステップと、回答をしたシステム利用者にシステム上のポイントを付与するステップとを有することを特徴とするものである。

【0012】 また、本発明の請求項2による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、過去の質問や回答の履歴を閲覧することに関しては利用者は当該システムに登録する必要はなく、質問をする場合や回答をする場合には当該システムに登録する必要があることを特徴とするものである。

【0013】また、本発明の請求項3による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、質問に関する部分と回答に関する部分とで端末画面を色分け表示することを特徴とするものである。

【0014】また、本発明の請求項4による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、利用者が申請した自分の答えられそうなカテゴリーに属する質問があったときに、その質問をメールで前記利用者に通知することを特徴とするものである。

【0015】また、本発明の請求項5による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、利用者が申請した自分の答えられそうなカテゴリーに属する質問があったときに、その質問をメールで前記利用者に通知することを特徴とするものである。

【0016】また、本発明の請求項6による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、回答者が申請する回答の属性が、回答の内容が質問に対する本来の回答か、アドバイスか、または補足請求かの別、回答者が質問内容に関して素人か、専門家か、または関係者かの別、および回答内容に自信があるかないかの別についてあることを特徴とするものである。

【0017】また、本発明の請求項7による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、システム上のポイントが利用者毎に蓄積されるものであり、かつ回答をする度に付与されるポイントと、質問者等が選定する優良回答に付与されるポイントとによりなることを特徴とするものである。

【0018】また、本発明の請求項8による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、質問者が選択した優良回答を利用者が参照可能であることを特徴とするものである。

【0019】また、本発明の請求項9による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、質問者が優良回答を選択できない場合または選択しない場合、一定期間の経過後、質問者に代わって他の閲覧者またはシステム運営者が優良回答を選定することを特徴とするものである。

【0020】また、本発明の請求項10による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、特定の質問に対する特定の回答に対して利用者が支持を表明可能であり、支持結果が端末画面に表示されることを特徴とするものである。

【0021】また、本発明の請求項11による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、最新の質問数件と最新の回答数件とが端末画面に表示されることを特徴とするものである。

【0022】また、本発明の請求項12による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、投稿された質問からキーワードを抽出し、このキーワードを介して過去の質問または回答を検索して、過去

に同一または類似の質問があった場合に、この同一または類似の質問とその回答とを端末画面に表示することを特徴とするものである。

【0023】また、本発明の請求項13による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、端末画面に表示される質問または回答の内容に応じて、予め蓄積された広告情報の中から有益な情報を選択し、この情報を端末画面に併せ表示することを特徴とするものである。

10 【0024】また、本発明の請求項14による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、求人求職情報として利用することを特徴とするものである。

【0025】また、本発明の請求項15による掲示板システムは、上記した請求項14の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、求人をする者が採用諾否の判断材料として利用することを特徴とするものである。

20 【0026】また、本発明の請求項16による掲示板システムは、上記した請求項1の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、業務委託受託情報として利用することを特徴とするものである。

【0027】また、本発明の請求項17による掲示板システムは、上記した請求項16の掲示板システムにおいて、当該システムにおける利用者の質問や回答の投稿履歴を、業務委託をする者が委託諾否の判断材料として利用することを特徴とするものである。

30 【0028】また、本発明の請求項18による掲示板システムは、コンピュータネットワークを利用する人が任意に参加して質問や回答等を投稿する掲示板システムにおいて、システム利用者が端末画面の質問欄で質問をするときに併せて自分の答えられそうなカテゴリーを申請するステップと、前記質問に対して回答をするシステム利用者が端末画面の回答欄で回答をするときに併せてその回答の属性を申請するステップと、回答をしたシステム利用者にシステム上のポイントを付与するステップとを有し、更に、前記質問や回答等が特定の商品またはサービス等に関するものであって、その顧客同士がその特定の商品またはサービス等について情報交換を行なうことを特徴とするものである。

40 【0029】また、本発明の請求項19による掲示板システムは、上記した請求項18の掲示板システムにおいて、当該システムでやり取りされた質問や回答のデータから、よくある質問と答え集を抽出作成することを特徴とするものである。

【0030】また、本発明の請求項20による掲示板システムは、上記した請求項18の掲示板システムにおいて、当該システムでやり取りされた質問や回答のデータ

から、顧客に関するマーケットデータを抽出作成することを特徴とするものである。

【0031】更にまた、本発明の請求項21による掲示板システムは、上記した請求項1ないし20の何れかに記載したシステムが複数組み合わされて、システム同士でデータ交換が行なわれることを特徴とするものである。

【0032】

【発明の実施の形態】上記構成を備えた本発明の掲示板システムは、以下に列記する項目内容を有することを特徴としている。

【0033】a. 登録時の「答えられそうなカテゴリー」の申請

b. 質問、回答の色分けによる認識性、利便性の付加

c. 質問の通知システム

d. 回答の通知システム

e. 回答に対する属性の付属

f. 回答のポイントシステム

g. 最新の質問の閲覧システム

h. 最新の回答の閲覧システム

i. 質問内容を解析し、その内容に合った過去の回答や広告を得ることのできるシステム

j. 質問者が回答のなかから良いと思われるものを選択し、それが閲覧者に明示されることを特徴とするシステム

k. 質問者以外の閲覧者等が優良回答の選択を行なうシステム

l. 利用者の質問と回答の履歴が一覧できるシステム

m. 利用者が回答に対して支持を表明できるシステム

【0034】また、本発明の掲示板システムにおいて、質問とこれに対する回答の基本システムは以下のとおりである。

【0035】すなわち先ず、今回システムを利用する者が、それまでのシステム利用者が交した質問や回答の履歴を閲覧して、その利用者がもっている疑問に対する回答を探し出したり、或る質問に対する回答の内容の良否判断を行なうことに対してこの利用者は当該システムに登録をする必要はないが、新たに質問をする場合や或る質問に対して回答をする場合には当該システムに氏名等の必要事項を登録する必要がある。本発明で使用する「質問」には「相談」等の意味が含まれ、また本発明で使用する「回答」には「アドバイス」や「質問に対する補足要求」等の意味が含まれる。

【0036】質問をしたい利用者は、その質問に対する回答を得ることによってこのシステムの利用目的を満足するが、その代わりに登録時に自分の得意なカテゴリーとして「答えられそうなカテゴリー」を少なくとも一つ申請する必要があり（上記a. 登録時の「答えられそうなカテゴリー」の申請）、このように質問者が将来、回答者の立場に回ることを予定して自分の「答えられそう

なカテゴリー」を申請するシステムとすることにより質問者と回答者の被る利益の公平性を保ち、質問者が増える分、同じ割合で回答者が増えることになる。

【0037】このシステムにおいては、各利用者が利用する通信端末のシステム画面において、質問、回答を行なうことに関係する場所をそれぞれ色分け表示している。例えば、質問がオレンジ色、回答が青色、一般的なものが肌色と云う具合であり（上記b. 質問、回答の色分けによる認識性、利便性の付加）、このように色分け表示することにより利用者は質問や回答をし易く、また確認をし易くなる。

【0038】利用者は、登録するときに「得意なカテゴリー」として自分が答えられそうな質問が入りそうなカテゴリーを申請する必要があり、システム画面上で「カテゴリーに質問が投稿されたらメールで知らせる」を選択すると、そのカテゴリーに質問があつたらメールで知らせてもらうことができる（上記c. 質問の通知システム）。これにより利用者は「得意なカテゴリー」に質問が投稿されると、その質問を確認し、その質問が掲載されている場所へジャンプし、質問を見て答えられそうであれば、回答を提供することができる。

【0039】利用者は登録をした後、ログイン（システムに自己を認証させる行為、または自動的にシステムが利用者の属性を認識することも可能）し、質問を投稿することができる。そのとき、システム画面上で「この質問に回答があつた場合メールで知らせる」を選択すると、その質問に他の利用者が回答をした場合にメールでその内容と、その内容が書き込まれたシステム上のページを通知してもらうことができる（上記d. 回答の通知システム）。

【0040】また、利用者は登録をした後、ログイン（システムに自己を認証させる行為、または自動的にシステムが利用者の属性を認識することも可能）し、或る質問に対して回答を投稿することができる。このとき、回答者はできる限り投稿をしようとしている回答に関する属性を提示しなければならない。この回答に関する属性は、回答時間（自動入力）、種類（本来の回答なのか、アドバイスなのか、補足要求なのか等）、回答者はどんな人か（素人なのか、専門家なのか、関係者なのか等）、自信はあるのかないのか、回答を作成するのに参考とした資料は何か等を入力できるようになっている（上記e. 回答に対する属性の付属）。このように回答をする際に併せて回答の属性が提示されると、これによりその回答を受け取る質問者や、質問と回答のやり取りを見るのみの閲覧者にとって、その回答がどのような条件の下で書かれたものかが一元的に他の質問と比較でき、より明瞭になる。このとき、システム画面上で「他の回答があつた場合メールで知らせる」を選択すると、その質問に他の利用者が回答をした場合にメールでその内容と、その内容が書き込まれたシステム上のページを

通知してもらうことができる（上記d. 回答の通知システム2）。

【0041】また、このシステムでは、回答者が回答をしたり、回答が質問者によって優良と選択されたりすると、それぞれの利用者にポイントが蓄積されるようになっている。利用者は、回答をするとポイントが加算され、その上、質問者が回答に対してそれが質問者にとって有益だと認めた場合、投票することが可能で、投票された回答者には普通に回答するよりは数倍のポイントが加算される。例えば、利用者は質問に回答をすると1ポイントが加算され、それが質問者にとって良い回答だとして投票されると、更に10ポイントが加算される（上記f. 回答のポイントシステム）。したがって、このポイントの付与によるシステム上での名誉付けが回答参加への動機付けとなる。また、当該システムにスポンサー参加がある場合には、スポンサーからの懸賞提供の目安等ともなる。

【0042】質問者が手元に寄せられた回答に対してポイントを投票する方法は、質問者がシステムにログイン（自己を認識させ）してシステム画面に自己のした質問を表示させると、寄せられた回答のそれぞれの下に「マスターとして推薦」というボタンがあるので、これを押すと、質問と、選択した回答が表示される確認画面が表示される。次いで、「推薦します」を押すと、選択した回答をした利用者にポイントが加算される。

【0043】利用者は、質問者が選択した優良回答を参考することが可能であり、これにより回答者は回答を行なう動機付けが高くなり、閲覧者は或る質問に対する複数（または一つ）の回答の中から質問者がどの回答を質問に対する解決に利用したかを知ることができる（上記j. 質問者が回答の中から良いと思われるものを選択し、それが閲覧者に明示されることを特徴とするシステム）。

【0044】また、このシステムでは、質問者が質問者がなした質問に寄せられた一つまたは複数の回答から何らかの理由で優良回答を選択できない、または選択しない場合に一定期間の経過後、質問者に代わって他の閲覧者またはシステム運営者等が優良回答を選定できるようになっている（上記k. 質問者以外の閲覧者が優良回答の選択を行なうシステム）。これによりシステムの運営が促進される。

【0045】また、或る質問に対して寄せられた一つまたは複数の回答に対して、利用者はその回答に投票することによって、その回答に支持を表明することができる（上記m. 利用者が回答に対して支持を表明できるシステム）。これにより質問者が一つまたは複数の回答からどれを参考にして、その質問の原因となった疑問や問題を解決することができたか以外に、その質問と回答を見た他の利用者が第三者的な立場でその質問に対する一つまたは複数の回答のどれを有益な回答とみなしている

かが判断可能とされる。

【0046】また、利用者にとって簡単に最新の質問と回答を確認することができるよう端末画面に「最新の質問（O S H I E T E（教えて））」と「最新の回答（K O T A E R U（答える））」とがそれぞれ数件ずつ表示される（上記g. 最新の質問の閲覧システムおよびh. 最新の回答の閲覧システム）。これにより閲覧、質問、回答の投稿が活発になる。

【0047】また、本発明のシステムでは、質問が投稿されると、そこからキーワードを抽出し、過去の質問や回答を検索して、同一または類似の質問があった場合に、この同一または類似の質問とその回答を表示する。これにより質問者は回答を素早く得ることができ、閲覧者は重複した質問の回答を見比べる必要がなく、回答者は出した回答が多くの人へ参照され、システム的には重複データをなくすことができる（上記i. 質問内容を解析し、その内容にあった過去の回答や広告を得ることのできるシステム）。

【0048】また、質問や回答がやり取りされている表示部分は、その分野に興味をもった人々が閲覧しているものであるから、そのカテゴリーと質問の内容と回答の内容に対して、予め蓄積された広告情報の中から有益な情報を選択し、それぞれの質問と回答がやり取りされている場所に適切な広告を載せるシステムは広告希望者にとって有益なシステムである（上記i. 質問内容を解析し、その内容にあった過去の回答や広告を得ることのできるシステム）。

【0049】また、利用者は、登録者の質問と回答の投稿履歴を見ることができ、これにより利用者は質問者、回答者の知識レベルを知ることができ、提出された質問、回答の傾向を知ることができる（上記1. 利用者の質問と回答の履歴が一覧できるシステム）。この投稿履歴は、下記するように求人求職情報または業務委託受託情報等として利用することができる。

【0050】本発明のシステムは、質問とこれに対する回答を集め、投稿された幾つかの回答のうちのどれを質問者が問題解決の参考にしたかが、ほぼ自然的に利用者によって構築されていくシステムである。

【0051】また、システム管理者と条件付きの利用者（閲覧範囲を限定する可能性がある）は登録者の質問、回答、回答と優良回答に選定されたポイントの履歴を閲覧することができる。この履歴情報は以下のように利用することができる。

【0052】例えば、人材紹介事業をする場合、人材の求人に対して、上記履歴情報はそれぞれの分野において、主に回答者がどのような回答をして質問者によってどれくらい支持されているかを見ることによって、その回答者のその分野においてのスキルの概略的な判別が可能である。例えば、求人者がJavaのプログラムの技術者を欲しているとすると、本発明のシステムのカテゴ

リーの「プログラム→Java」に投稿された質問と回答のやりとりから、必要な人材の選別が可能であるのと同時に、その対象者に交渉することが可能である。

【0053】また、人材の紹介だけでなく、仕事の斡旋や紹介の場合にも、仕事の請負要請に対して上記履歴情報はそれぞれの分野において、主に回答者がどのような回答をして質問者によってどれくらい支持されているかを見ることによって、その回答者のその分野においてのスキルの概略的な判別が可能である。したがって、当該システム上の質問や回答の履歴を見ることによって、仕事の斡旋や紹介事業における人材の判別が可能である。

【0054】また、本発明のシステムは回答者へのポイントの加算を主眼としているが、質問と回答のやり取りを考慮すると、質問者へのポイントの加算減算を含めたシステム展開も可能である。

【0055】また、本発明のシステムは、取り扱う質問や回答の内容（項目ないしカテゴリー等）を特に限定するものではないが、その取扱いの少なくとも一部として、特定の商品やサービス等に関する質問や回答を含ませることが可能である。すなわち、本発明システムを各メーカーやサービス業者（流通業者等）等における所謂コールセンター（御客様相談センターまたは顧客問題解決窓口等とも称する）等に利用することにして、本発明システムを商品やサービス等についてのコンピュータネットワークを利用してQ&Aに利用することにより、以下のような顕著な効果を得ることが可能となる。

【0056】① 或る商品またはサービス等についての顧客同士がその商品やサービス等に関する情報交換を行なうことにより、やり取りされた質問や疑問とそれに対するアドバイス、回答または補足資料等が後で利用可能（利用し易い）ものに資料（データベース）化される。また、これまで商品やサービス等を提供しているメーカーやサービス業者等が直接応対して來た顧客からの苦情、質問や疑問等がここで解決される可能性がある。したがって、これらのことからメーカーやサービス業者等にとっては、顧客からの苦情、質問や疑問等への応対業務を実質軽減することができる。

② メーカーやサービス業者等が本発明システムを自社に直接設定すると、顧客同士がやり取りした質疑応答を見た別の顧客が同じ商品やサービスに対してここで得た情報を適応して問題を生じた場合にメーカーやサービス業者等にとって責任問題やイメージダウンともなりかねないが、これを別の第三者が運営することによりメーカーやサービス業者等はこれを回避することができる。

③ メーカーやサービス業者等は、ここでやり取りされる質疑応答の中から感度の高いものを「よくある質問と答え」として、ホームページやカタログ、報告書等に抽出することができる。

④ また、本発明システムによって様々な分野の質疑応答をやり取りすることにより、同一の、または同一の属

性（年齢、性別、居住地域、職業等）をもった顧客のマーケットデータを効率良く収集、分析することができる。

【0057】この事例として、例えばA社の「パソコン○○○を使用しているが、電源を入れても液晶画面がグレーのまま表示されない」という質問が顧客Bにある場合、従来のコールセンターにこれを申し出ると、「電源を付け直して、同じ症状が出るならば、修理に出して下さい」という回答等しか返ってこない。しかしながら上記した本発明の機能を使うことにより、別の顧客Cの経験（例えば「液晶を押さえながら電源を入れると正常に表示されます」等）を当該システムを介して顧客同士で共有することが可能となる。これはメーカー等が公にすることのできない解決方法をインターネット等のコンピュータネットワークを通して共有するという意味において、一種の擬似的なコールセンターとして機能する。また、一般的にコールセンターが答える、例えば「電池を反対にしてみたらうまく機能します」とか「コンセイントは差していますか？」等といった初步的な回答事例も併せて提供することが可能である。

【0058】また、もし顧客A、B同士の質疑応答を見て別の顧客Cがこれを参考にし、このことが原因で商品を壊してしまった等ということがあると、免責事項はうたったとしても、メーカー等であるが故に、ブランドイメージの劣化、補償問題への発展が危惧され、これをメーカー等の本体に置くことには問題がある可能性があるが、当該システムを第三者的な立場の者が運営することにより、顧客同士の交流の場を提供するとともに、擬似的なコールセンターを提供することが可能となる。

【0059】また、分野を広い範囲に設定することにより、例えば「20歳から30歳の男性、東京在住、医療関係」という属性の顧客Aが「B社のノートパソコン」の項目に質問する一方で「C社のパソコン」の項目に回答しているとしたら、その顧客Aのコンピュータ分野における使用環境や趣向等を推測することが可能となる。また、分野を更に広げて、前述の顧客Aが「D社のスポーツカー」について質問をし、更に「北海道のツアーツ旅行」について質問をしている場合には、この顧客Aのコンピュータ、車および旅行についての質疑応答を通じた具体的な趣味趣向を推測することが可能となる。したがって、メーカーやサービス業者等としてはその販売計画や商品開発計画等にとって有益な情報を収集することができ、更にコンピュータネットワークや電話等を通して実際に営業活動に及ぶことも可能となる。

【0060】また、本発明のシステムは、これを複数組み合わせて互いにデータ交換することが可能であり、例えば、このシステムをOEM等により分野ごとに使用権を販売あるいはシステムごと販売した場合、このシステムを利用した顧客情報、質問・回答、質問や回答に対する補足、人材募集（上記求人求職情報）、仕事依頼（上

記業務委託受託情報)、管理者や利用者によって質問や回答に対して与えられる得点等に関するデータを、同一コンピュータ内のデータベース同士、あるいは異なる2つ以上のコンピュータ内のデータベース同士等の間ににおいてコンピュータネットワークを通してやり取りし、全体あるいは一部をどちらも同じ内容にしておくことができる。この場合には、以下の顕著な効果が奏される。

【0061】① 質問や回答等を受け付ける窓口が2つ以上になるために、システムを1つで運営している場合よりもその量が増える。

② 2つ以上のシステムを違った分野で連携すると、様々な分野の質疑応答等のやり取りが可能になるために、質疑応答の内容が幅広いものになる。

③ Q & Aシステムを連携することによって顧客の行き来も発生するために、システムそれぞれの顧客数が増大する。

④ Q & Aコーナーを新たに開設しようとするユーザーがこのシステム連携を行なうと、最初に他のシステムで収集した質疑応答が入った状態でQ & Aコーナーを開設することができる。一般的に質疑応答のデータ量が少ないと利用者に与える印象が余り良くないが、こうすることにより好印象を与えることができる。

⑤ また、当該システムを新たに導入する連携会社はシステム開発を新たに行なう必要がなく、データベースにこれまでのデータが入った状態でQ & Aコーナーを開設することができる。したがって、短期間のうちにQ & Aコーナーを開設することができる。

【0062】

【実施例】 つぎに本発明の実施例を図面にしたがって説明する。

【0063】 (1) 閲覧のみをする場合 (その1)

当該実施例に係る掲示板システムの利用者Aが、自らは質問や回答をすることなく、当該システムにおける登録者の投稿履歴の閲覧のみをする場合には、そのフローチャートが図1に示すようになる（キーワード検索の場合）。

【0064】すなわち、閲覧者である利用者Aが手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて図2のインデックス画面1を開くと(S101)、このインデックス画面1に文字入力方式の検索欄2が設けられているので、その検索機能を利用して、自分の見たい質問のキーワード3(図3または図4参照)を入力すると、当該システムの質問・回答データベース4とリンクして自動検索が実行され(S102)、検索の結果として、それまでにやり取りされた質問や回答に利用者Aが知りたいことの検索キーワード3がサーチできない場合(同一または類似の質問がない場合)には、図3の検索結果画面5が表示される(S103)。したがって、利用者Aにとっては問題解決や疑問解消ができないので、新たに質問をするか否かを判断すること

になり、新たに質問をする場合には後記する「質問をする場合」へ作業が移行する。

【0065】また、それまでにやり取りされた質問や回答に利用者Aが知りたいことの検索キーワード3がサーチできた場合（同一または類似の質問がある場合）には、図4の検索結果画面6が表示され（S104）、

「答えを確認」7を選択すると、図5の質問・回答表示画面8が表示され(S105)、この表示画面8の質問表示欄9に、上記キーワード3の含まれたそれまでの質

10 問10の内容が質問毎に質問のタイトル、質問日時、カテゴリ、質問者IDおよび現在の回答件数等とともに表示され、また回答表示欄11に、この質問10に対するそれまでの回答12の内容が回答毎に回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性（種類、どんな人、自信）および参考資料名等とともに表示される。したがって、利用者Aはこの表示画面8で、上記キーワード3の含まれた質問10とその回答12の履歴を閲覧してその内容を確認することができ、それで問題解決や疑問解消ができた場合には、当該システムで新たに質問をすることなく、当該システムの利用目的を達成することができる。

20

【0066】(2) 閲覧のみをする場合(その2)

また、当該システムの利用者Aが、自らは質問や回答をすることなく、当該システムにおける登録者の投稿履歴の閲覧のみをする場合には、そのフローチャートが図6に示すようになる（カテゴリー検索の場合）。このカテゴリー検索と上記キーワード検索とは、利用者が選択する。

【0067】すなわち、閲覧者である利用者Aが手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて図7のインデックス画面1を開くと(S201)、このインデックス画面1にチェック方式のカテゴリ選択欄13が設けられているので、その選択機能を利用して、自分の見たい質問のカテゴリー14を選択すると、選択したカテゴリー14が図8のカテゴリー・質問リスト表示画面15に表示され(S202)、この表示画面15に同じくチェック方式のサブカテゴリ選択欄16が設けられているので、その選択機能を利用して、自分の見たい質問のサブカテゴリー17を選択すると、選択したサブカテゴリー17が図9のサブカテゴリー・質問リスト表示画面18に表示され(S203)、この表示画面18に、選択したサブカテゴリー17に属するそれまでの質問10のタイトルが質問毎に質問番号、質問者ID、質問日時および回答件数等とともに表示されるので、自分の見たい質問10を選択してその「答えを確認」11を選択すると、図10の質問・回答表示画面8が表示され(S204)、この表示画面8の質問表示欄9に、選択した質問10の内容が質問のタイトル、質問日時、カテゴリー、質問者IDおよび現在の回答件数等とともに表示され、また回答表示欄11に、

この質問10に対するそれまでの回答12の内容が回答毎に回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性および参考資料名等とともに表示される。したがって、利用者Aはこの表示画面8で、選択した質問10とその回答12の履歴を閲覧してその内容を確認することができ、それで問題解決や疑問解消ができた場合には、当該システムで新たに質問をすることなく、当該システムの利用目的を達成することができる。カテゴリー14は、当該システムの運営者により適宜設定される。カテゴリー14によってはそのサブカテゴリー17を選択した段階で更に細かなサブカテゴリーを選択する場合があり、この場合にはシステムの案内にしたがって選択作業を繰り返す。

【0068】(3) 質問をする場合

当該システムにおいて、利用者Bが自らの問題や疑問について他の利用者に質問をする場合には、そのフローチャートが図11に示すようになる。

【0069】すなわち、質問者である利用者Bが手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて図12のインデックス画面1を開くと(S301)、利用者Bが未だ当該システムに登録されていない者である場合には先ずは登録手続をする必要があり、「登録」21を選択すると、図13の登録画面22が表示される(S302)。したがって、利用者Bはこの登録画面22の登録欄23で、希望するID(ユーザー名)、パスワード、E-mailアドレス、氏名、住所、電話番号、年齢、性別および個人履歴等の必要事項を入力し、利用規約に同意する旨を該当欄でチェックする。また、この登録画面22にチェック方式の得意なカテゴリー選択欄24が設けられているので、この選択欄24で自分が他の利用者からの質問に答えられそうなカテゴリー14を一つまたは複数選択する。また、就職、転職または仕事依頼情報が投稿されたらメールで知らせることを希望する場合には、お知らせ25の該当欄をチェックし、選択した得意なカテゴリーに質問が投稿されたらメールで知らせることを希望する場合には、同じくお知らせ25の該当欄をチェックする。最後に「登録する」26を選択すると入力データが利用者データベース27に登録されるとともに、端末画面に図14の登録完了画面28が表示される(S303)。既に登録済みの利用者はこのステップを繰り返す必要はない(登録は質問者、回答者の区別なく行なわれる)。

【0070】上記登録ステップを経て、登録完了画面28または改めて出力したインデックス画面1等で「LOGIN」29を選択すると、図15のログイン画面30が表示されるので(S304)、このログイン画面30でユーザー名31およびパスワード32を入力して自己認証を行なう。認証が完了すると、図16のインデックス画面1が表示され(S305)、このインデックス画面1に上記したように文字入力方式の検索欄2が設けら

れでいるので、その検索機能を利用して、自分のしたい質問のキーワード3(図17または図19参照)を入力すると、当該システムの質問・回答データベース4とリンクして自動検索が実行され(S306)、検索の結果として、それまでにやり取りされた質問や回答に利用者Bが知りたいことの検索キーワード3がサーチできた場合(同一または類似の質問がある場合)には、図17の検索結果画面6が表示され(S307)、「答えを確認」7を選択すると、図18の質問・回答表示画面8が表示され(S308)、この表示画面8の質問表示欄9に、上記キーワード3の含まれたそれまでの質問10の内容が質問毎に質問のタイトル、質問日時、カテゴリー、質問者IDおよび現在の回答件数等とともに表示され、また回答表示欄11に、この質問10に対するそれまでの回答12の内容が回答毎に回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性および参考資料名等とともに表示される。したがって、利用者Bはこの表示画面8で、上記キーワード3の含まれた質問10とその回答12の履歴を閲覧してその内容を確認することができ、それで問題解決や疑問解消ができた場合には当該システムで新たに質問をすることなく、当該システムの利用目的を達成することができる。

【0071】また、検索の結果として、それまでにやり取りされた質問や回答に利用者Bが知りたいことの検索キーワード3がサーチできない場合(同一または類似の質問を発見できない場合)には、図19の検索結果画面5が表示され(S309)、図20のインデックス画面1に戻ると(S310)、このインデックス画面1には上記したようにチェック方式のカテゴリー選択欄13が設けられているので、その選択機能を利用して、自分のしたい質問のカテゴリー14を選択すると、選択したカテゴリー14が図21のカテゴリー・質問リスト表示画面15に表示され(S311)、この表示画面15に同じくチェック方式のサブカテゴリー選択欄16が設けられているので、その選択機能を利用して、自分のしたい質問のサブカテゴリー17を選択すると、選択したサブカテゴリー17が図22のサブカテゴリー・質問リスト表示画面18に表示され(S312)、この表示画面18の「新しい質問をする」31を選択すると、図23の新規質問入力画面32が表示されるので(S313)、この入力画面32の質問記入欄(質問欄)33に自分のしたい質問10の内容を文字入力する。また、質問に回答がきたらメールで知らせることを希望する場合には、お知らせ34の該当欄をチェックする。最後に「質問を投稿」35を選択すると、図24の新規質問登録完了画面36が表示され(S314)、図25のインデックス画面1に戻って(S315)、図26の質問・回答の表示画面8を表示すると(S316)、この表示画面8の質問表示欄9に新規質問10の内容がタイトル、質問日時、カテゴリーおよび質問者ID等とともに掲載されて

いる。また、新規質問10は質問・と回答データベース4に登録されて上記検索に反映されるとともに、利用者データベース27を通じてメール希望の利用者Cへメール（メール画面37は図27）で通知される（S317）。通知されるのは、選択したカテゴリーに質問が投稿されたらメールで知らせるを登録画面22で選択した人々である。

【0072】（4）回答をする場合

当該システムにおいて、利用者Cが他の利用者の問題や疑問について回答をする場合には、そのフローチャートが図28に示すようになる。

【0073】すなわち、回答者である利用者Cが手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて図29のインデックス画面1を開くと（S401）、利用者Cが未だ当該システムに登録されていない者である場合には先ずは登録手続をする必要があり、「登録」21を選択すると、図30の登録画面22が表示される（S402）。したがって、利用者Cはこの登録画面22の登録欄23で、希望するID（ユーザー名）、パスワード、E-mailアドレス、氏名、住所、電話番号、年齢、性別および個人履歴等の必要事項を入力し、利用規約に同意する旨を該当欄でチェックする。また、この登録画面22にチェック方式の得意なカテゴリー選択欄24が設けられているので、この選択欄24で自分が他の利用者からの質問に答えられそうなカテゴリー14を一つまたは複数選択する。また、就職、転職または仕事依頼情報が投稿されたらメールで知らせるなどを希望する場合には、お知らせ25の該当欄をチェックし、選択した得意なカテゴリーに質問が投稿されたらメールで知らせるなどを希望する場合には、同じくお知らせ25の該当欄をチェックする。最後に「登録する」26を選択すると入力データが利用者データベース27に登録されるとともに、端末画面に図14に示した登録完了画面28が表示される。既に登録済みの利用者は、このステップを繰り返す必要はない（登録は質問者、回答者の区別なく行なわれる）。

【0074】上記登録ステップを経て、登録完了画面28または改めて出力したインデックス画面1等で「LOG IN」29を選択すると、図31のログイン画面30が表示されるので（S403）、このログイン画面30でユーザー名31およびパスワード32を入力して自己認証を行なう。認証が完了すると、図32のインデックス画面1が表示され（S404）、このインデックス画面1に上記したように文字入力方式の検索欄2が設けられているので、その検索機能を利用して、自分の見たい質問のキーワード3（図33または図35参照）を入力すると、当該システムの質問・回答データベース4とリンクして自動検索が実行され（S405）、検索の結果として、それまでにやり取りされた質問や回答に利用者Cの見たい検索キーワード3がサーチできた場合には、

図33の検索結果画面6が表示され（S406）、その「答えを確認」7を選択すると、図34の質問・回答表示画面8が表示され（S407）、この表示画面8の質問表示欄9に、上記キーワード3の含まれたそれまでの質問10の内容が質問毎に質問のタイトル、質問日時、カテゴリー、質問者IDおよび現在の回答件数等とともに表示され、また回答表示欄11に、この質問10に対するそれまでの回答12の内容が回答毎に回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性および参考資料名等とともに表示される。したがって、利用者Cはこの表示画面8で、上記キーワード3の含まれた質問10とその回答12の履歴を閲覧して、自分が新たに回答するか否かを判断し、回答をする場合には「回答する」41を選択する。

【0075】また、検索の結果として、それまでにやり取りされた質問や回答に利用者Cの見たい検索キーワードがサーチできない場合には、図35の検索結果画面5が表示され（S408）、図36のインデックス画面1に戻ると（S409）、このインデックス画面1には上記したようにチェック方式のカテゴリー選択欄13が設けられているので、その選択機能を利用して、自分の見たい質問のカテゴリー14を選択すると、選択したカテゴリー14が図37のカテゴリー・質問リスト表示画面15に表示され（S410）、この表示画面15に同じくチェック式のサブカテゴリー選択欄16が設けられているので、その選択機能を利用して、自分の見たい質問のサブカテゴリー17を選択すると、選択したサブカテゴリー17が図38のサブカテゴリー・質問リスト表示画面18に表示され（S411）、この表示画面18に、選択したサブカテゴリー17に属するそれまでの質問10のタイトルが質問毎に質問番号、質問者ID、質問日時および回答件数等とともに表示されるので、自分の見たい質問10を選択してその「答えを確認」11を選択すると、図10に示した質問・回答表示画面8が表示され、この表示画面8の質問表示欄9に、選択した質問10の内容が質問のタイトル、質問日時、カテゴリー、質問者IDおよび現在の回答件数等とともに表示され、また回答表示欄11に、この質問10に対するそれまでの回答12の内容が回答毎に回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性および参考資料名等とともに表示される。したがって、利用者Cはこの表示画面8で、上記キーワード3の含まれた質問10とその回答12の履歴を閲覧して自分が新たに回答するか否かを判断し、回答をする場合には「回答する」41を選択する。

【0076】インデックス画面1等で、回答する質問10を特定して「回答する」41を選択すると、図39の新規回答入力画面42が表示されるので（S412）、この入力画面42の回答記入欄（回答欄）43に回答12の内容を文字入力し、回答の属性をチェック入力し、参考資料がある場合にはその資料名を文字入力し、更に

新しい答えが登録されたらメールで知らせることを希望する場合には、お知らせ44の該当欄をチェックする。最後に「送信」45を選択すると、図40の新規回答登録完了画面46が表示され(S413)、図41のインデックス画面1に戻って(S414)、図42の質問・回答表示画面8を表示すると(S415)、この表示画面8に新規回答12の内容が回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性および参考資料等とともに掲載されている。また、新規回答12は質問・回答データベース4に登録されて上記検索に反映されるとともに、利用者データベース27を通じてメール希望の質問者へメール(メール画面47は図43)で通知される(S416)。

【0077】(5) 優良回答に投票をする場合

当該システムにおいては、上記したように、回答をしたシステム利用者にシステム上のポイントが付与されて、このポイントが利用者毎に蓄積されるようになっており、このポイント蓄積システムが利用者に対して多くの回答を促す動機付けの一つとされている。付与されるポイントには、利用者が回答をする度に回答内容の良否を問わずに付与される謂わば参加賞としてのポイントと、内容的に優れたまたは少なくとも質問者にとって役立った優良回答のみに特別に付与される謂わば褒賞としてのポイントとがあり、後者の褒賞ポイントが付与される優良回答は、或る質問をした質問者がその質問に対して寄せられた回答の中から投票によりこれを選定する。選定する場合には、そのフローチャートが図44に示すようになる。

【0078】すなわち、当該システムの登録者であってかつ或る質問10の質問者である利用者Bが手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて、図45の質問と回答表示画面8で自分のした質問10のページを開くと(S501)、その質問10に対して回答12が寄せられている場合には、その回答表示欄11に回答12の内容が回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性および参考資料名等とともに表示されるので、これらを見て優良回答を選定するとともに、選定と前後して図46のログイン画面30で自己認証をする(S502)。この場合の自己認証には投票資格を確認する特別の意味がある。図47の質問と回答表示画面8に戻ると(S503)、投票資格確認の結果として、各回答12の下に「マスターとして推薦」51のボタンが表示されるので、選定した回答12の「マスターとして推薦」51をチェックすると、図48の投票画面52が表示される(S504)。この投票画面52で、選定した回答12の内容を今一度確認してから「推薦します」53をチェックすると、これで投票が行なわれたことになり、図49の投票完了画面54が表示される(S505)。投票の結果は利用者データベース27に登録され、投票された優良回答者にポイントが付与さ

れ、蓄積される。画面としては例えば、カテゴリー・質問リスト表示画面15にポイントランキング表示欄83が設けられ、ここにポイントランキングが利用者IDと獲得ポイントをもって表示される。また、上記したように何らかの理由で質問者が優良回答を選定できないや選定しない場合には、一定期間の経過後に質問者に代わって他の閲覧者やシステム運営者等が優良回答を選定することにより、システムの運営を促進させることができる。

10 【0079】(6) 回答に賛同する場合

また、当該システムにおいては、上記質問者によるポイント付与を伴う投票とは別に、或る質問に対する或る回答に対して他の利用者が投票により支持を表明できるシステムが設けられており、これにより回答内容の良否判断の客観性が確保されるようになっている。支持を表明する場合には、そのフローチャートが図50に示すようになる。

【0080】すなわち、当該システムの登録者であってかつ閲覧者である利用者Aが手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて、図45に示した質問と回答表示画面8で或る質問10のページを開くと、その質問10に対して回答12が寄せられている場合には、その回答表示欄11に回答12の内容が回答番号、回答者ID、回答日時、回答の属性および参考資料名等とともに表示されるので、これらを見て支持を表明するか否かを判断するとともに、判断と前後して図46に示したログイン画面30で自己認証をする。この場合の自己認証には投票資格を確認する特別の意味がある。図51の質問と回答表示画面8に戻ると(S601)、投票資格確認の結果として、各回答表示欄11の下に「賛同する」55のボタンが表示されるので、支持を表明すると判断した回答12の「賛同する」55をチェックすると、図52の賛同投票画面56が表示される(S602)。この賛同投票画面56で、支持を表明すると判断した回答12の内容を今一度確認してから

「賛同します」57をチェックすると、これで投票が行なわれたことになり、図53の賛同投票完了画面58が表示される(S603)。投票の結果は質問と回答のデータベース4に登録され、図54の質問と回答表示画面8に戻ると(S604)、その賛同数表示欄59の数字が一人分増加して表示される。この賛同数表示欄59における分子数字はこの質問10における賛同投票総数であり、分子数字は回答12毎の得票数を示している。

40 【0081】(7) 求人等をする場合

また、当該システムにおける登録者の投稿履歴は、これを求人求職情報や業務委託受託情報として利用することができる。例えば、投稿履歴を求人求職情報として利用する場合には、そのフローチャートが図55に示すようになる。

50 【0082】すなわち、人材募集・仕事依頼者である利

21

用者Dが手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて図56のインデックス画面1を開くと(S701)、利用者Dが未だ当該システムに登録されていない者である場合には先ずは登録手続をする必要があり、「登録」21を選択すると、図57の登録画面22が表示される(S702)。したがって、利用者Dはこの登録画面22の登録欄23で、希望するID(ユーザー名)、パスワード、E-mailアドレス、氏名、住所、電話番号、年齢、性別および会社概要(会社名、設立年月日、代表者氏名、会社所在地、資本金、決算期、社員数および主要取引先等)等の必要事項を入力し、利用規約に同意する旨を該当欄でチェックする。またこの登録画面22にチェック方式の人材募集・仕事依頼をしたいカテゴリー選択欄24が設けられているので、この選択欄24で人材募集または仕事依頼をしたいカテゴリー14を一つまたは複数選択する。また、就職、転職または仕事依頼情報が投稿されたらメールで知らせることを希望する場合には、お知らせ25の該当欄をチェックし、選択したカテゴリーに質問が投稿されたらメールで知らせることを希望する場合には、同じくお知らせ25の該当欄をチェックする。最後に「登録する」26を選択すると、入力データが利用者データベース27に登録されるとともに、端末画面に図58の登録完了画面28が表示される(S703)。既に登録済みの利用者は、このステップを繰り返す必要はない。

【0083】上記登録ステップを経て、登録完了画面28または改めて出力したインデックス画面1等で「LOG IN」29を選択すると、図59のログイン画面30が表示されるので(S704)、このログイン画面30でユーザー名31およびパスワード32を入力して自己認証を行なう。認証が完了すると、図60のインデックス画面1が表示され(S705)、次いで図61の人材募集・仕事依頼登録画面63が表示されるので(S706)、利用者Dはこの登録画面63の登録欄64で、募集要項(社名、勤務地、最寄駅、職種、募集人数、雇用形態、給与、必要資格、勤務時間、休日、待遇、特記事項、応募方法、担当者名、電話番号、mailアドレス、URL等)、会社データ(本社所在地、設立年月、資本金額、従業員数、事業内容等)および登録日等の求人情報65を入力し、最後に「登録する」66を選択すると、入力データが人材募集・仕事依頼データベース67に登録されるとともに、端末画面に図62の登録完了画面68が表示される(S707)。また、入力データはその概略または全部が利用者データベース27を通じてメール希望の利用者Cへメール(メール画面69は図63)で通知される(S708)。これで求人が開始される。

【0084】一方、当該システムの登録者であって人材募集応募者である利用者Cは、手元のネットワーク通信端末としてのパソコンで当該システムを立ち上げて図6

22

4の人材募集・仕事依頼情報申請登録画面70のページを開き、その登録欄71で、自分のプロフィール(氏名、年齢、住所、最寄り駅、電話番号、メールアドレス、希望する職種、希望する雇用形態等)、最終学歴、職歴、自己アピールおよびその他等の求職情報72を入力し、最後に「登録する」73を選択すると、入力データが人材募集・仕事依頼データベース67に登録される(S709)。これで求職が開始される。

【0085】以上のステップを経て求人および求職の双方が開始されると、双方のデータが突き合わされて条件等が合致した場合、条件等が一部合致した場合、または条件等が合致しなくてもデータの送付が希望されている場合には、データが利用者D、利用者Cに知らされる。すなわち例えば、人材募集・仕事依頼者である利用者Dが手元のパソコンで改めて図65の応募者表示画面74のページを開くと(S710)、その情報表示欄75に、条件等が全部または一部合致した利用者Cの求職情報72が表示され、併せてこの利用者Cの当該システムにおけるそれまでの投稿履歴76が纏めて表示される。表示されるのは、投稿日時、利用者Cが回答した質問10のタイトル、およびその質問10の属するカテゴリー14等であり、ここから更に、利用者Cがした各回答12の内容を個別に呼び出すことができる。したがって、利用者Dは利用者Cを採用するか否かを判断する際に、利用者Cの求職情報72のみならず利用者Cの投稿履歴76における発言内容を個別に見ることができ、これを有力な判断材料として採用の諾否を検討することができる(S711)。検討の結果、採用する場合には、その旨がメール等により利用者Cへ通知される(S712)。

【0086】上記(1)ないし(7)における各画面において、例えば、インデックス画面1等には、最新の質問表示欄19が設けられて、この表示欄19に最新の質問10が数件羅列表示される。また、その隣には、最新の回答表示欄20が設けられて、この表示欄20に最新の回答12が数件羅列表示される。したがって、利用者に最新の投稿の内容をいち早く知らせてその注意ないし興味を喚起することができ、爾後の投稿を活発化させることができる。

【0087】また、インデックス画面1、質問・回答表示画面8、カテゴリー・質問リスト表示画面15、サブカテゴリー・質問リスト表示画面18および新規回答入力画面42等において、質問に関する部分(上記質問表示欄9、最新の質問表示欄19等)と回答に関する部分(上記回答表示欄11、最新の回答表示欄20等)とで画面の色彩が色分け表示されるので、視覚的に識別し易く、慣れると使い勝手が極めて良い。

【0088】また、質問・回答表示画面8等に広告表示欄81が設けられて、この表示欄81に、画面表示された質問10または回答12の内容に応じてこれに関連し

た広告情報82が表示されるので、利用者にとって興味深く有用で、広告主にとっても宣伝効果の大きい情報を絶えず提供することができる。広告情報82は、リンクしたデータベースから抽出される。

【0089】上記請求項21に係る発明に関するフローは、以下のようなものである。

【0090】すなわち、例えば図66に示すように、本発明に係るシステムAとシステムBとが互いに連携されている場合、利用者Cが新たにシステムAに登録しようとすると(S801)、システムAはシステムBにその利用者Cが既に登録されているか否かを照会し(S802, S803)、既に登録されている場合はそれを利用者Cに通知し、登録されていなければシステムAに登録する。システムAに登録後、その利用者Cの利用者データはシステムAからシステムBに送られ(S804)、システムBでも同じ利用者データが自動的に登録される。これで利用者CはシステムAでもシステムBでも質問・回答、質問や回答に対する補足、人材募集、仕事依頼、質問や回答に得点を与える等の各行為を行なうことが可能となる。また、システムBが何らかの理由(システムがダウンしていたりする)でデータを受け付けない場合は、システムAはこの処理を一時保留し、一定間隔(例えば10分)で作業を再開する。この際、エラーの発生はシステムAからシステム管理者に連絡される。

【0091】また、登録を済ませた利用者Cが質問等を登録しようとすると(S805)、システムAはシステムBにその質問等が既に登録されているか否かを照会し(S806, S807)、同一の質問があればそれを利用者Cに通知し、なければシステムAに登録する。システムAに登録後、その利用者データおよび質問等のデータはシステムAからシステムBに送られ(S808)、システムBでも同じ利用者データの質問等データとして登録される。システムBが何らかの理由(システムがダウンしていたりする)でデータを受け付けない場合は、システムAはこの処理を一時保留し、一定間隔(例えば10分)で作業を再開する。この際、エラーの発生はシステムAからシステム管理者に連絡される。

【0092】また、登録を済ませた利用者Cが人材募集や仕事依頼に関する事項について登録しようとすると(S809)、システムAはシステムBにその事項が既に登録されているか否かを照会し(S810, S811)、同一の事項があればそれを利用者Cに通知し、なければシステムAに登録する。システムAに登録後、その利用者データおよび事項データはシステムAからシステムBに送られ(S812)、システムBでも同じ利用者データの事項データとして登録される。システムBが何らかの理由(システムがダウンしていたりする)でデータを受け付けない場合は、システムAはこの処理を一時保留し、一定間隔(例えば10分)で作業を再開する。この際、エラーの発生はシステムAからシステム管

理者に連絡される。

【0093】また、質問・回答に対する得点がシステムAで加算されると、どの質問・回答に得点が何点加算されたかのデータがシステムBに送られ、システムBはこれをシステムB側の同じ質問・回答に加算する。

【0094】

【発明の効果】本発明は、以下の効果を奏する。

【0095】すなわち、上記構成を備えた本発明の掲示板システムによれば、所期の目的どおり、システム利用者が質問を出し易く回答を受け取り易く、良質な質問と回答を得易く、利用者それぞれが利益を得ることができ、利用者の自発的行為により良質な質問と回答を蓄積することができるシステムを構築することができる。また、請求項2によれば、投稿履歴の閲覧を許容することにより未登録者に対しても利益を提供することができ、これらの人々に対してシステム入会を促すことにもなる。請求項3によれば、質問事項と回答事項を視覚的に識別し易く、端末用時の利便性を高めることができる。請求項4または5によれば、質問、回答の応答を活発化することができ、請求項6によれば、回答の価値判断を容易化することができる。請求項7によれば、投稿の動機付けを高めることができ、請求項8によれば、優良回答を有効利用することができる。請求項9によれば、システムの運営を促進することができ、請求項10によれば、回答の良否判断の客観性を確保することができる。請求項11によれば、質問、回答の応答を活発化することができ、請求項12によれば、利用者の便宜を図るとともにデータの重複を省き、システムデータをスリム化することができ、請求項13によれば、システムに広告メディアをリンクしてシステム価値を高めることができる。また、請求項14ないし17によれば、投稿履歴の有効活用が可能となり、これら全て冒述したとおりである。

【0096】また、請求項18によれば、利用者にとってもメーカーやサービス業者等にとっても有益な擬似的コールセンターを構築することができ、請求項19によれば同じく有益なよくある質問と答え集を抽出作成することができ、請求項20によれば、特にサービス業者等にとって有益な顧客に関するマーケットデータを抽出作成することがで着る。更にまた、請求項21によれば、システム同士でデータ交換を行なうことにより各システムの拡張発展に寄与することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例に係る掲示板システムにおける閲覧作業のフローチャート

【図2】インデックス画面の説明図

【図3】検索結果画面の説明図

【図4】検索結果画面の説明図

【図5】質問・回答表示画面の説明図

【図6】本発明の実施例に係る掲示板システムにおける

他の閲覧作業のフローチャート

【図7】インデックス画面の説明図

【図8】カテゴリー・質問リスト表示画面の説明図

【図9】サブカテゴリー・質問リスト表示画面の説明図

【図10】質問・回答表示画面の説明図

【図11】本発明の実施例に係る掲示板システムにおける質問作業のフローチャート

【図12】インデックス画面の説明図

【図13】登録画面の説明図

【図14】登録完了画面の説明図

【図15】ログイン画面の説明図

【図16】インデックス画面の説明図

【図17】検索結果画面の説明図

【図18】質問・回答表示画面の説明図

【図19】検索結果画面の説明図

【図20】インデックス画面の説明図

【図21】カテゴリー・質問リスト表示画面の説明図

【図22】サブカテゴリー・質問リスト表示画面の説明図

【図23】新規質問入力画面の説明図

【図24】登録完了画面の説明図

【図25】インデックス画面の説明図

【図26】質問・回答表示画面の説明図

【図27】メール画面の説明図

【図28】本発明の実施例に係る掲示板システムにおける回答作業のフローチャート

【図29】インデックス画面の説明図

【図30】登録画面の説明図

【図31】ログイン画面の説明図

【図32】インデックス画面の説明図

【図33】検索結果画面の説明図

【図34】質問・回答表示画面の説明図

【図35】検索結果画面の説明図

【図36】インデックス画面の説明図

【図37】カテゴリー・質問リスト表示画面の説明図

【図38】サブカテゴリー・質問リスト表示画面の説明図

【図39】新規回答入力画面の説明図

【図40】登録完了画面の説明図

【図41】インデックス画面の説明図

【図42】質問・回答表示画面の説明図

【図43】メール画面の説明図

【図44】本発明の実施例に係る掲示板システムにおける投票作業のフローチャート

【図45】質問・回答表示画面の説明図

【図46】ログイン画面の説明図

【図47】質問・回答表示画面の説明図

【図48】投票画面の説明図

【図49】投票完了画面の説明図

【図50】本発明の実施例に係る掲示板システムにおける質問作業のフローチャート

他の閲覧作業のフローチャート

【図51】質問・回答表示画面の説明図

【図52】賛同投票画面の説明図

【図53】賛同投票完了画面の説明図

【図54】質問・回答表示画面の説明図

【図55】本発明の実施例に係る掲示板システムにおける求人求職作業のフローチャート

【図56】インデックス画面の説明図

【図57】登録画面の説明図

10 【図58】登録完了画面の説明図

【図59】ログイン画面の説明図

【図60】インデックス画面の説明図

【図61】人材募集・仕事依頼登録画面の説明図

【図62】人材募集・仕事依頼登録完了画面の説明図

【図63】メール画面の説明図

【図64】人材募集・仕事依頼応募登録画面の説明図

【図65】応募者表示画面の説明図

【図66】複数システム連携の場合のフローチャート

【符号の説明】

20 1 インデックス画面

2 検索欄

3 キーワード

4 質問・回答データベース

5, 6 検索結果画面

8 質問・回答表示画面

9 質問表示欄

10 質問

11 回答表示欄

12 回答

30 13 カテゴリー選択欄

14 カテゴリー

15 カテゴリー・質問リスト表示画面

16 サブカテゴリー選択欄

17 サブカテゴリー

18 サブカテゴリー・質問リスト表示画面

19 最新の質問表示欄

20 最新の回答表示欄

22 登録画面

23, 64, 71 登録欄

40 24 得意なカテゴリー選択欄

27 利用者データベース

28, 68 登録完了画面

30 ログイン画面

32 新規質問入力画面

33 質問記入欄

36 新規質問登録完了画面

37, 47, 69 メール画面

42 新規回答入力画面

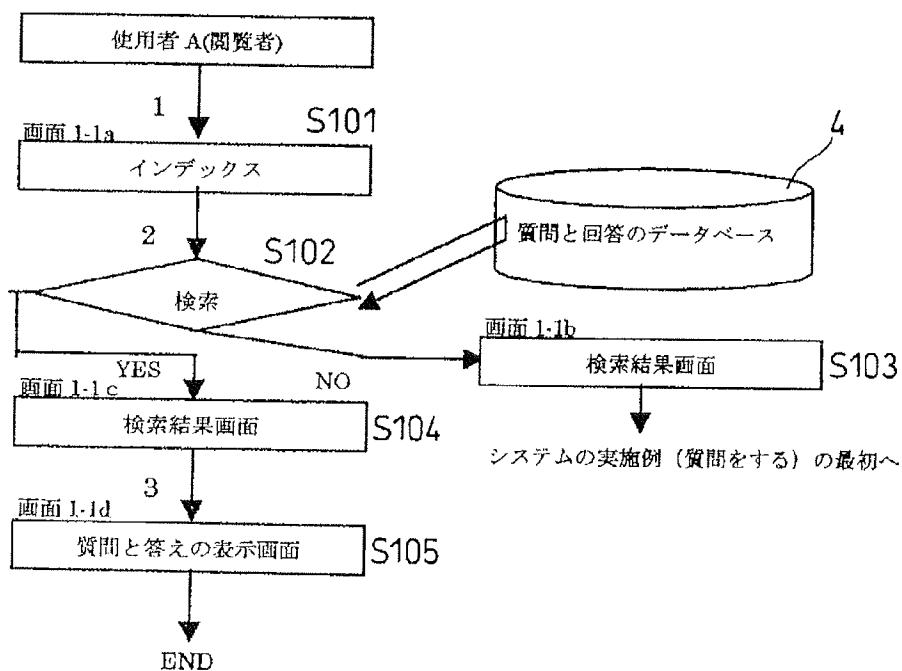
43 回答記入欄

46 新規回答登録完了画面

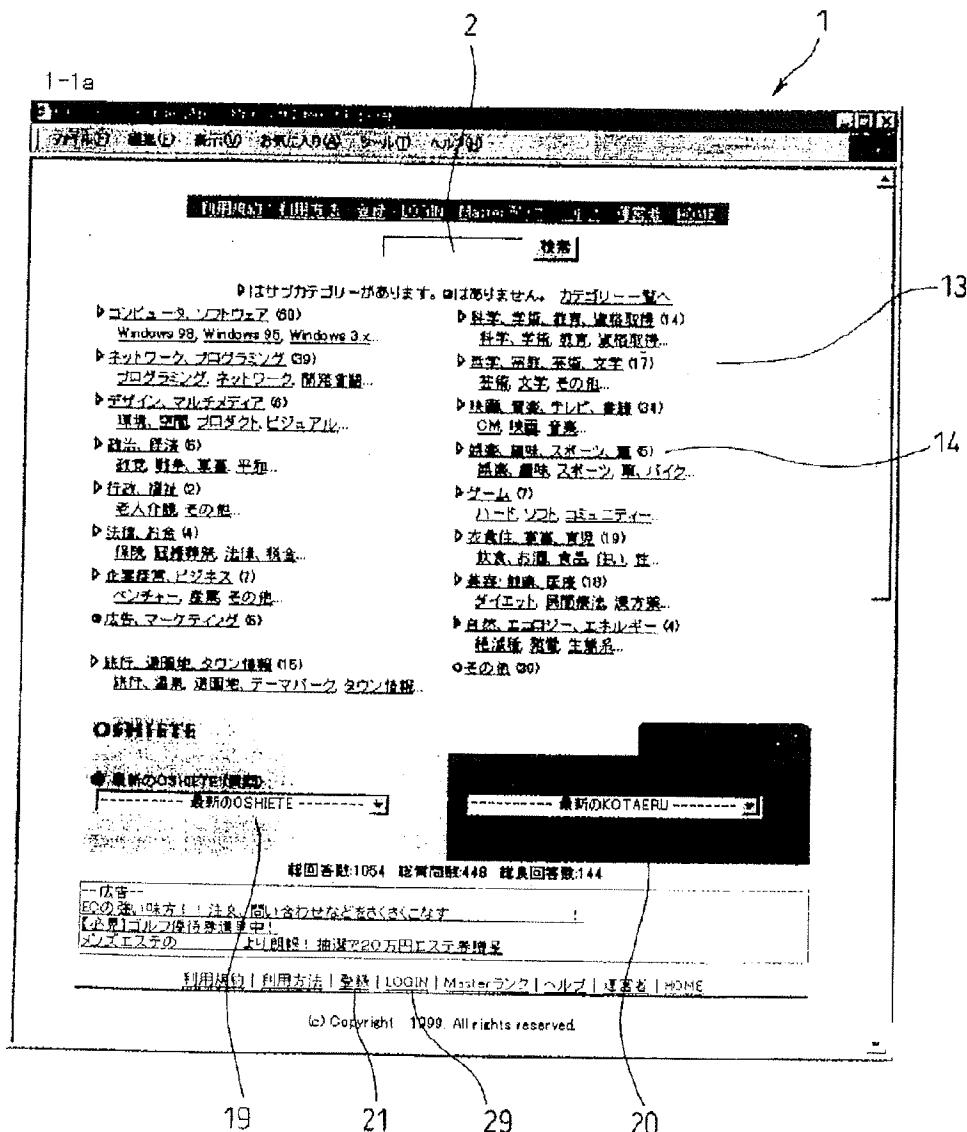
5 2 投票画面	* 7 0 人材募集・仕事依頼応募登録画面
5 4 投票完了画面	7 2 求職情報
5 6 賛同投票画面	7 4 応募者表示画面
5 8 賛同投票完了画面	7 5 情報表示欄
5 9 賛同数表示欄	7 6 投稿履歴
6 3 人材募集・仕事依頼登録画面	8 1 広告表示欄
6 5 求人情報	8 2 広告情報
6 7 人材募集・仕事依頼データベース	* 8 3 ポイントランキング表示欄

【図1】

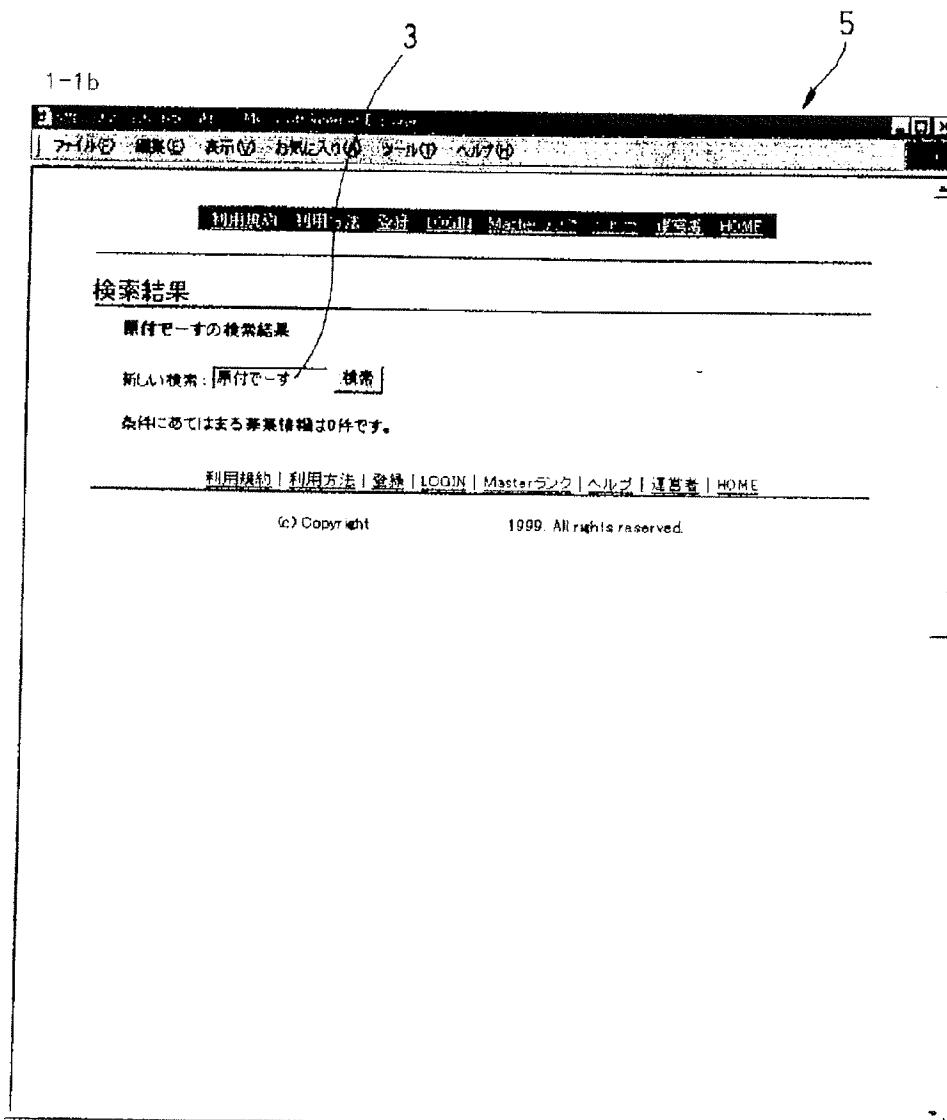
1-1 システムの実施例 (閲覧のみ A)



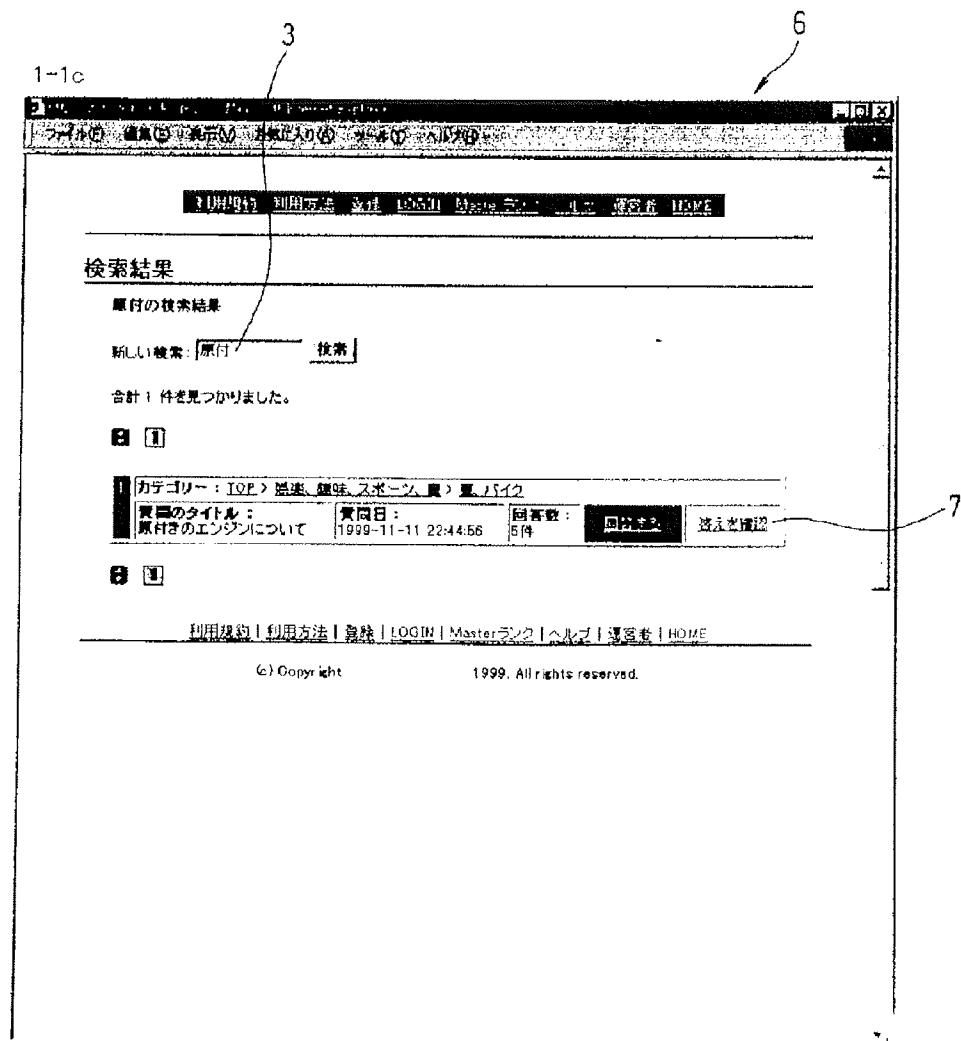
【図2】



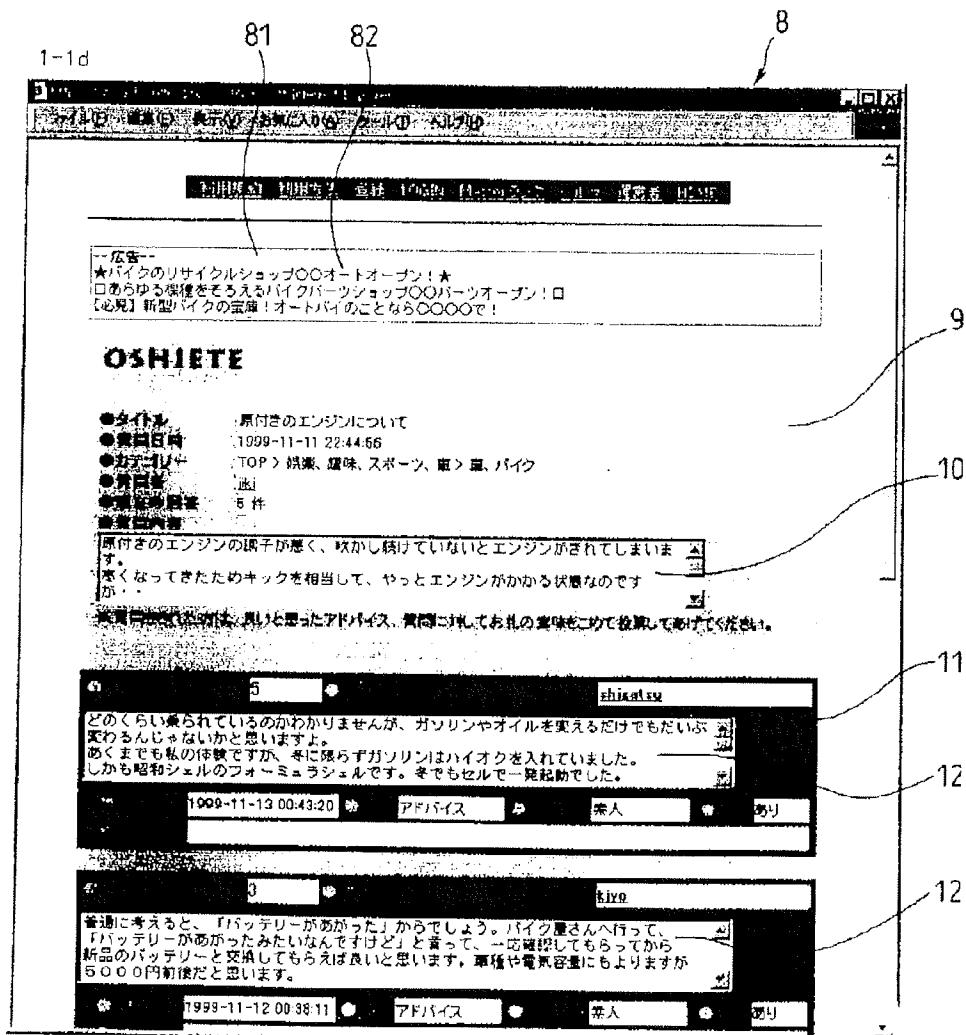
【図3】



【図4】

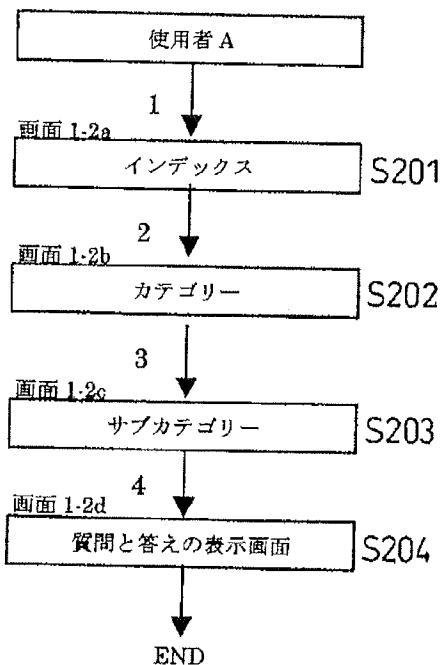


【図5】

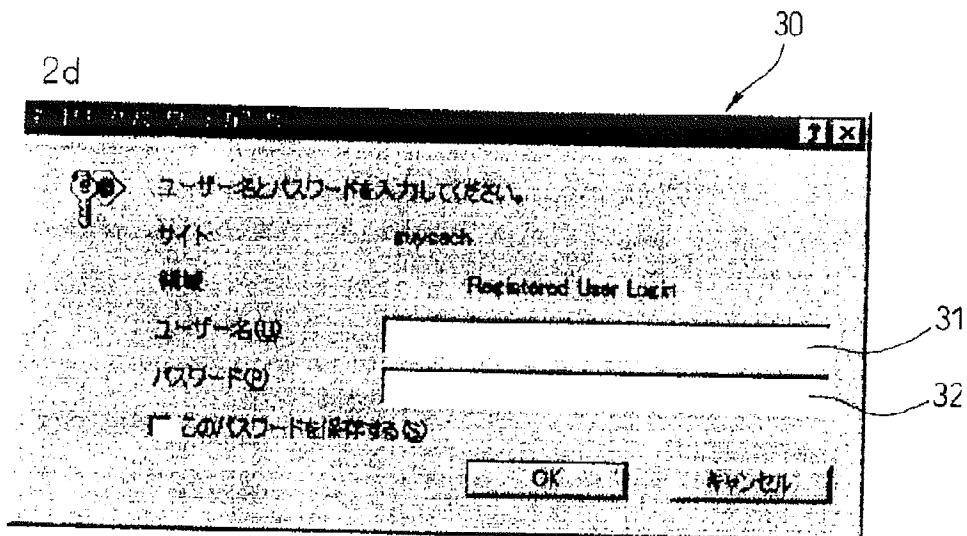


【図6】

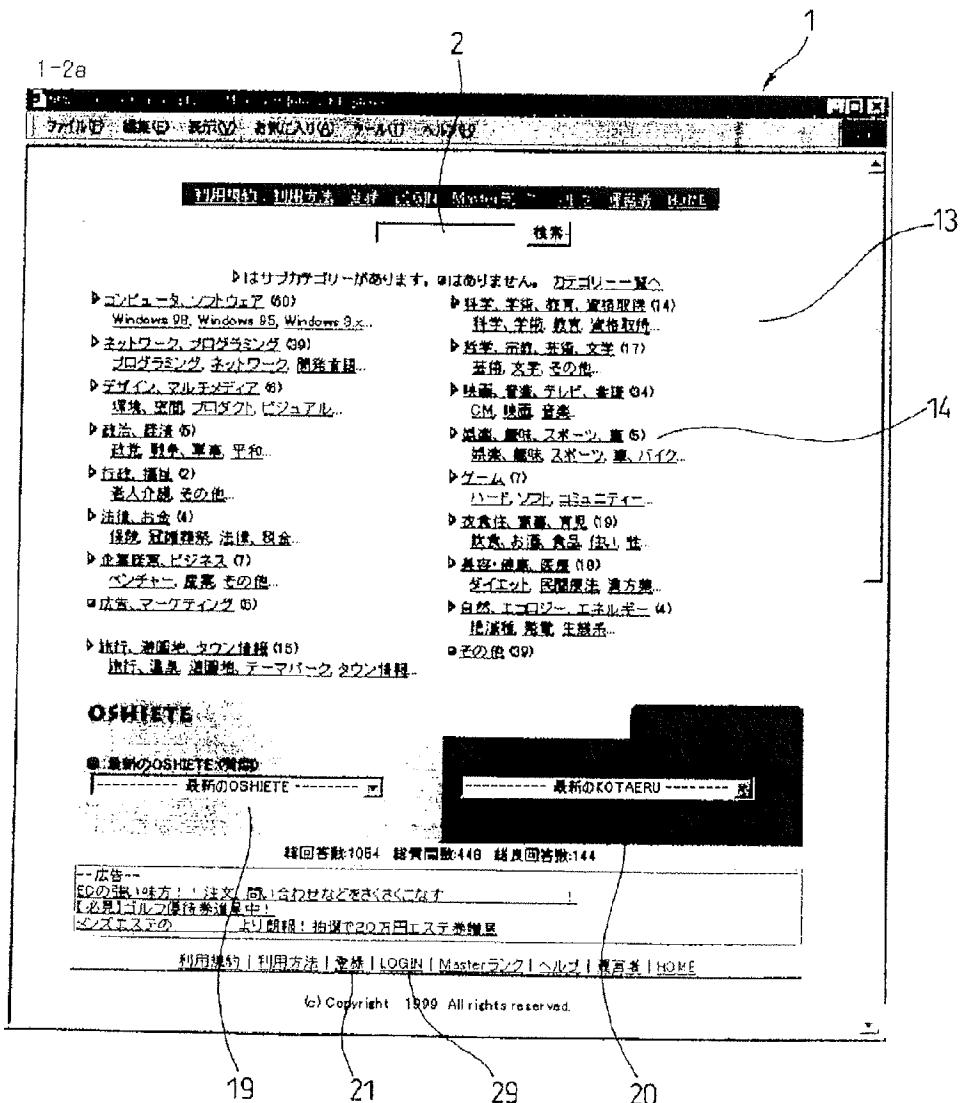
1-2 システムの実施例 (閲覧のみB)



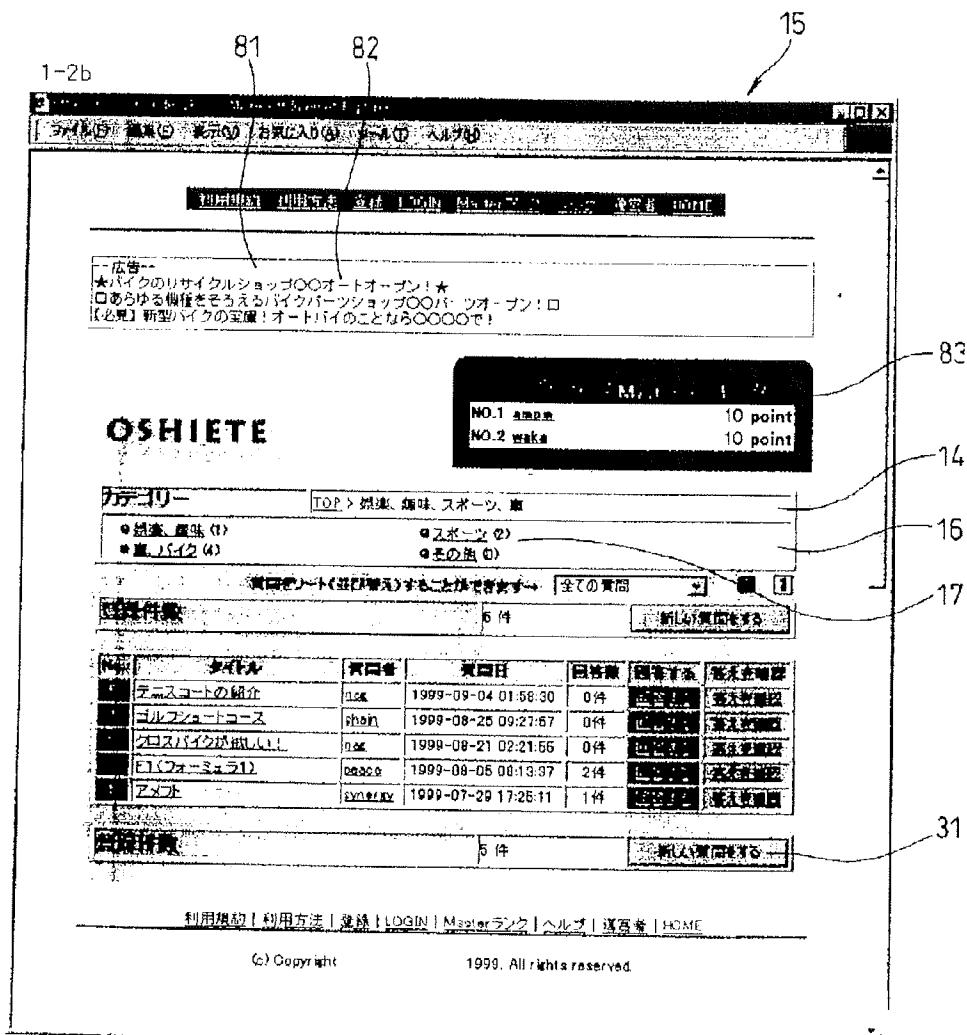
【図15】



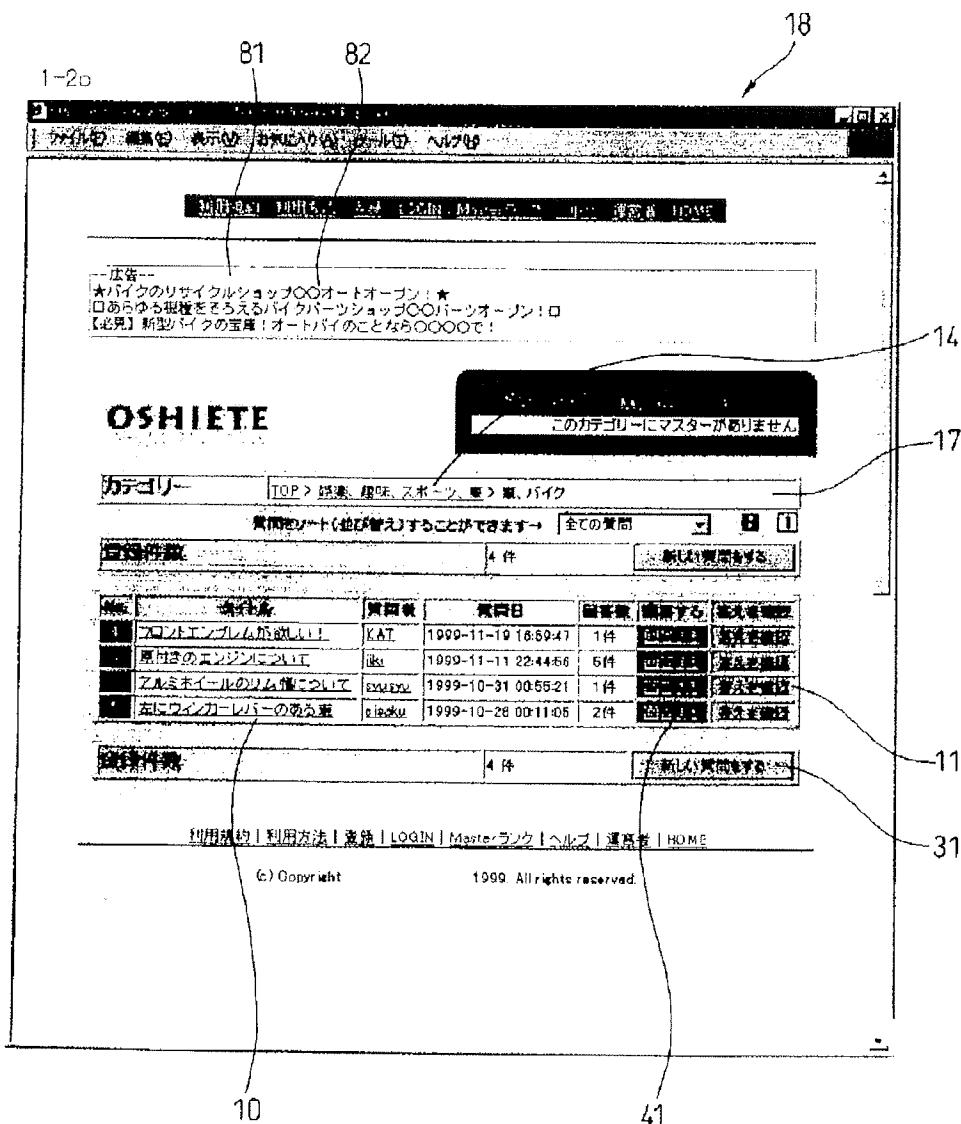
【図7】



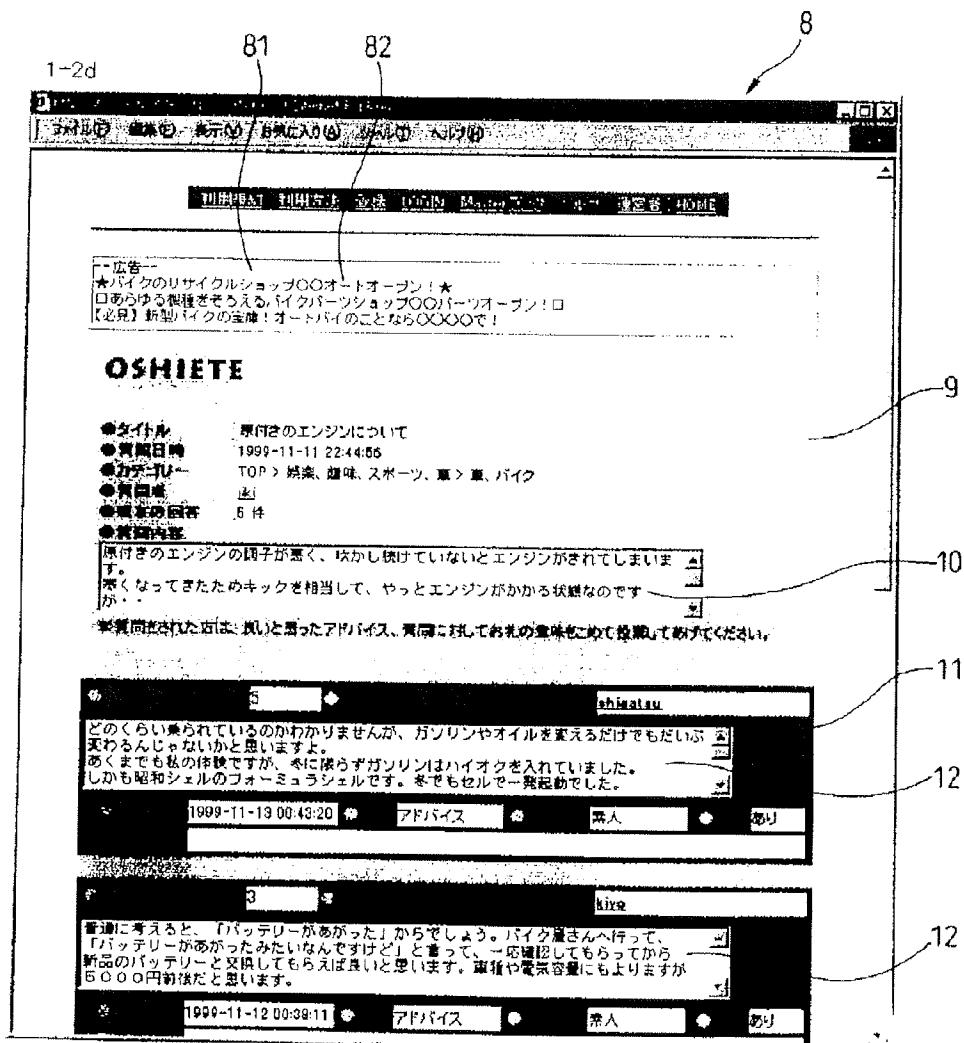
【図8】



【図9】

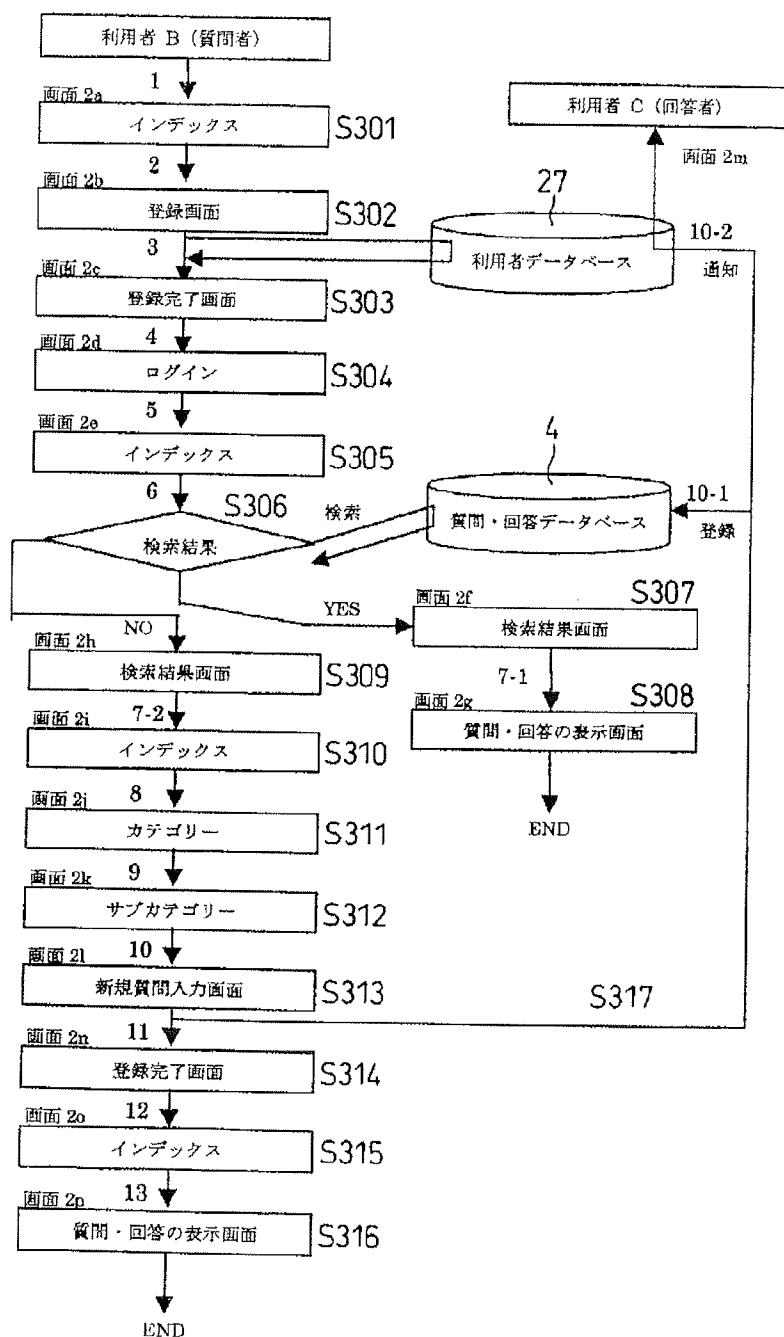


【図10】

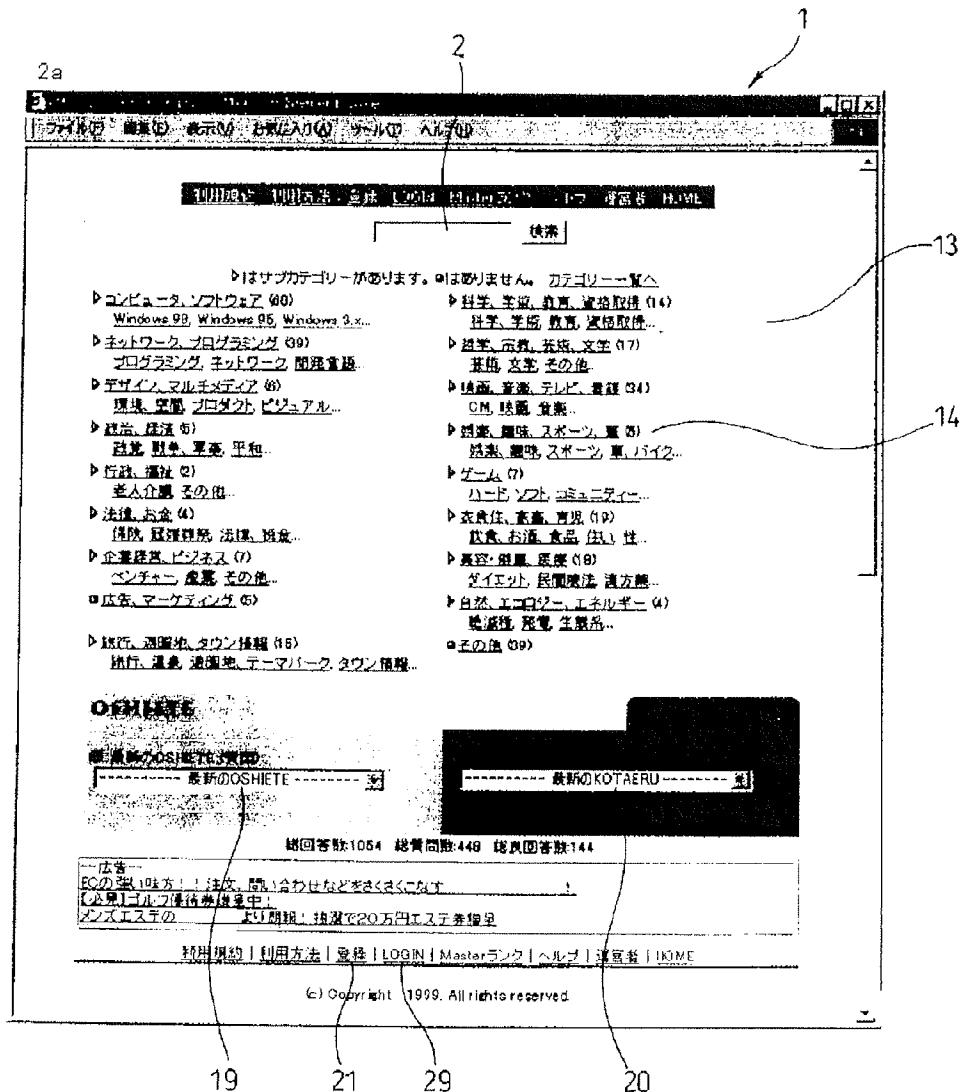


【図11】

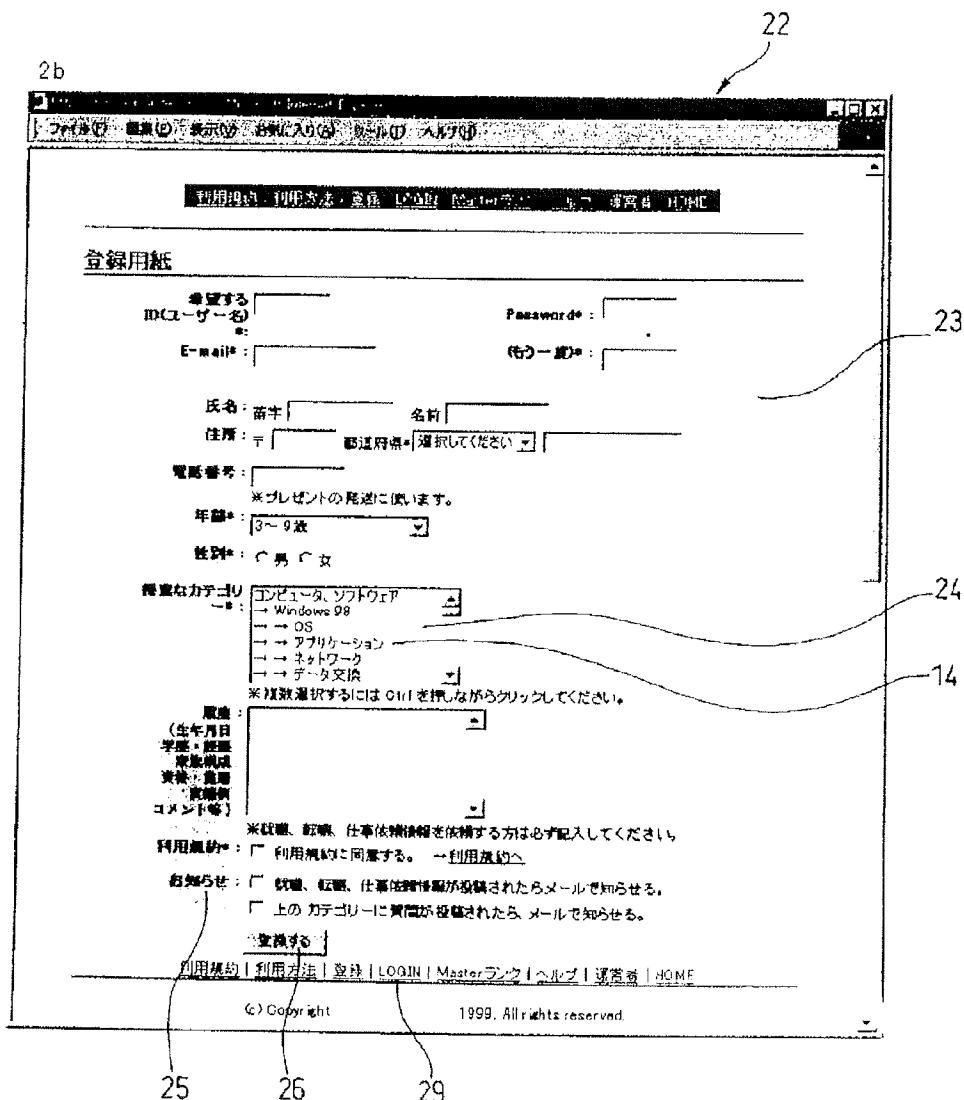
2システムの実施例（質問をするフローチャート）



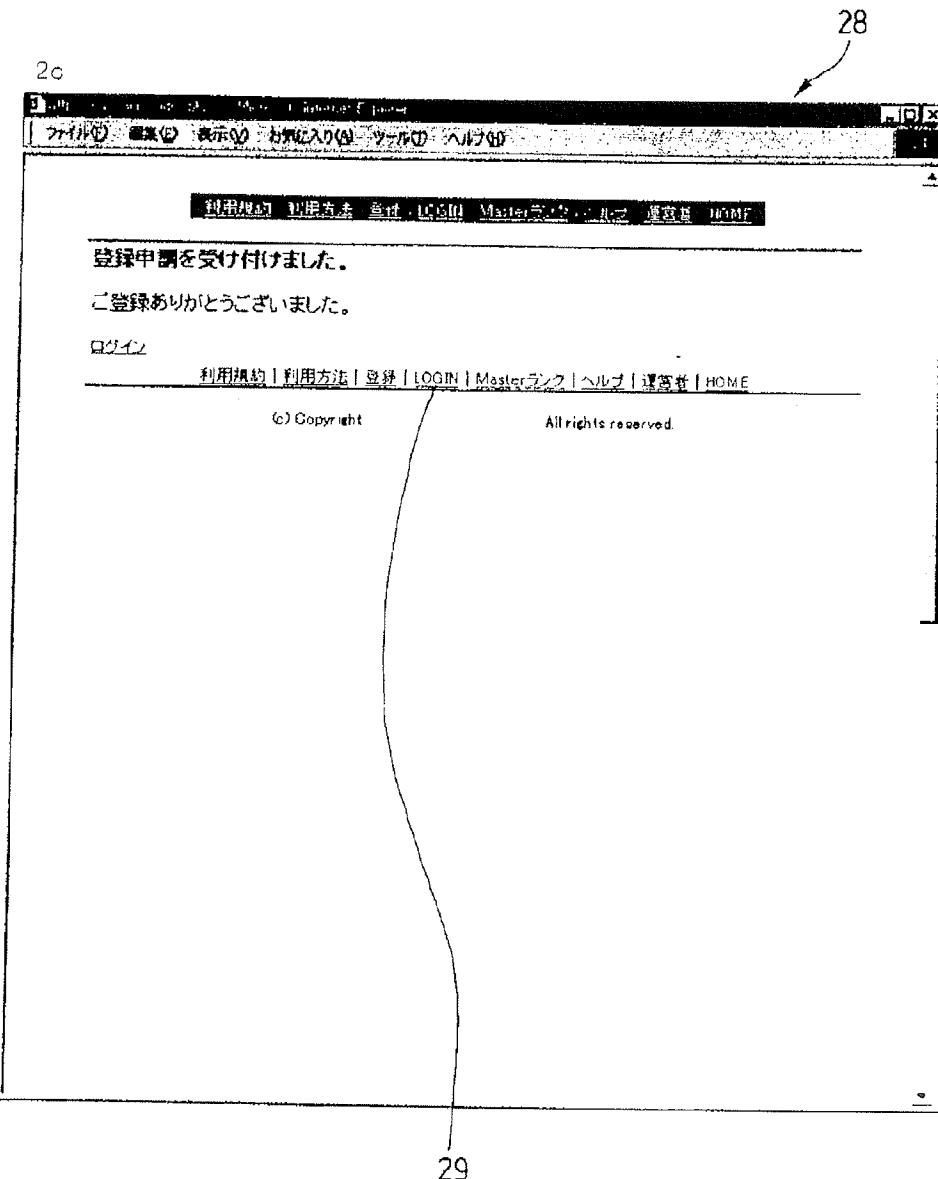
【図12】



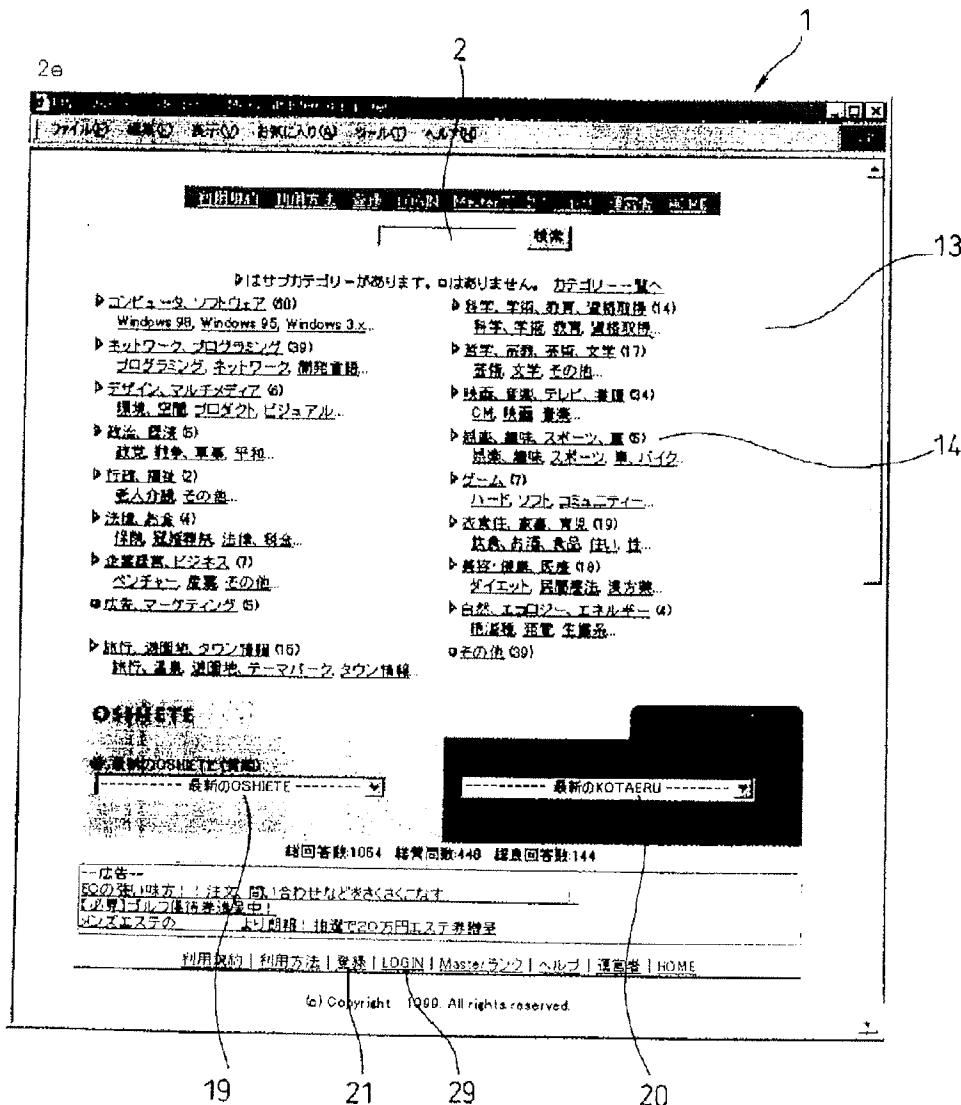
【図13】



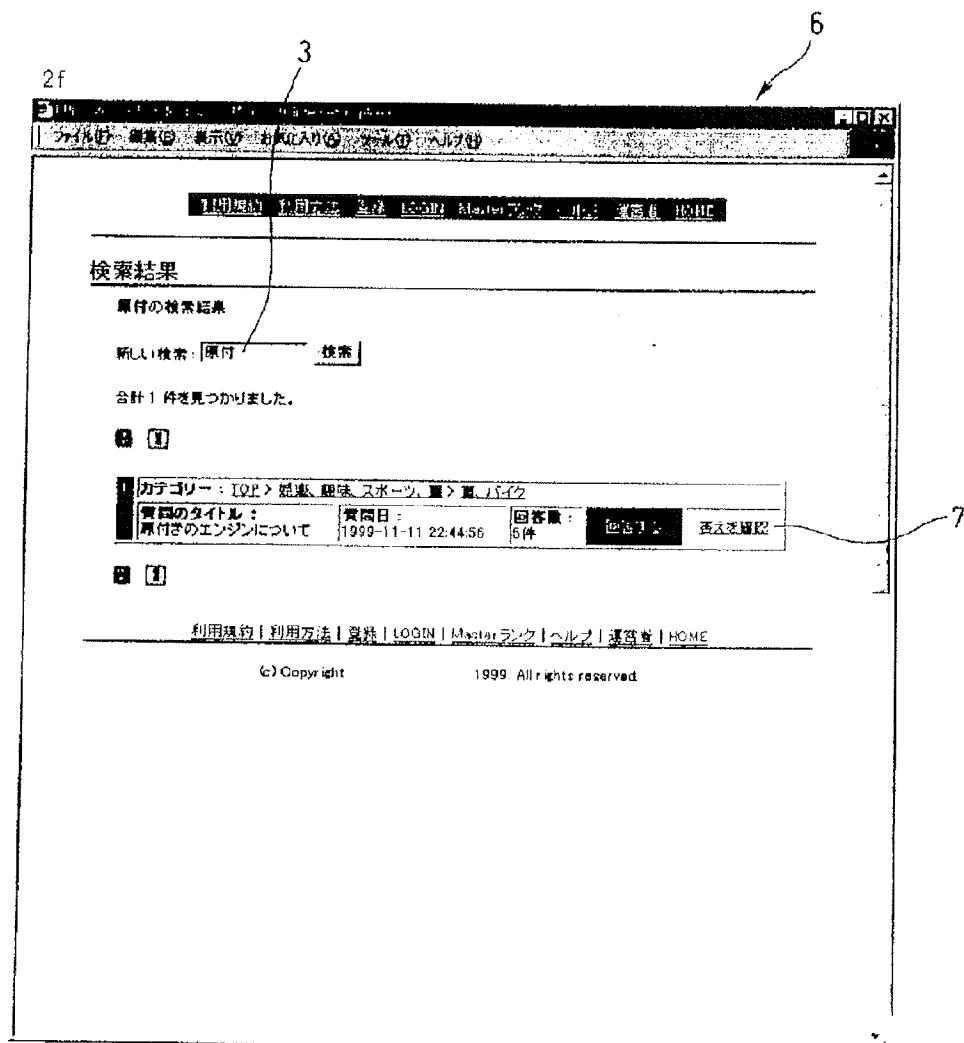
【図14】



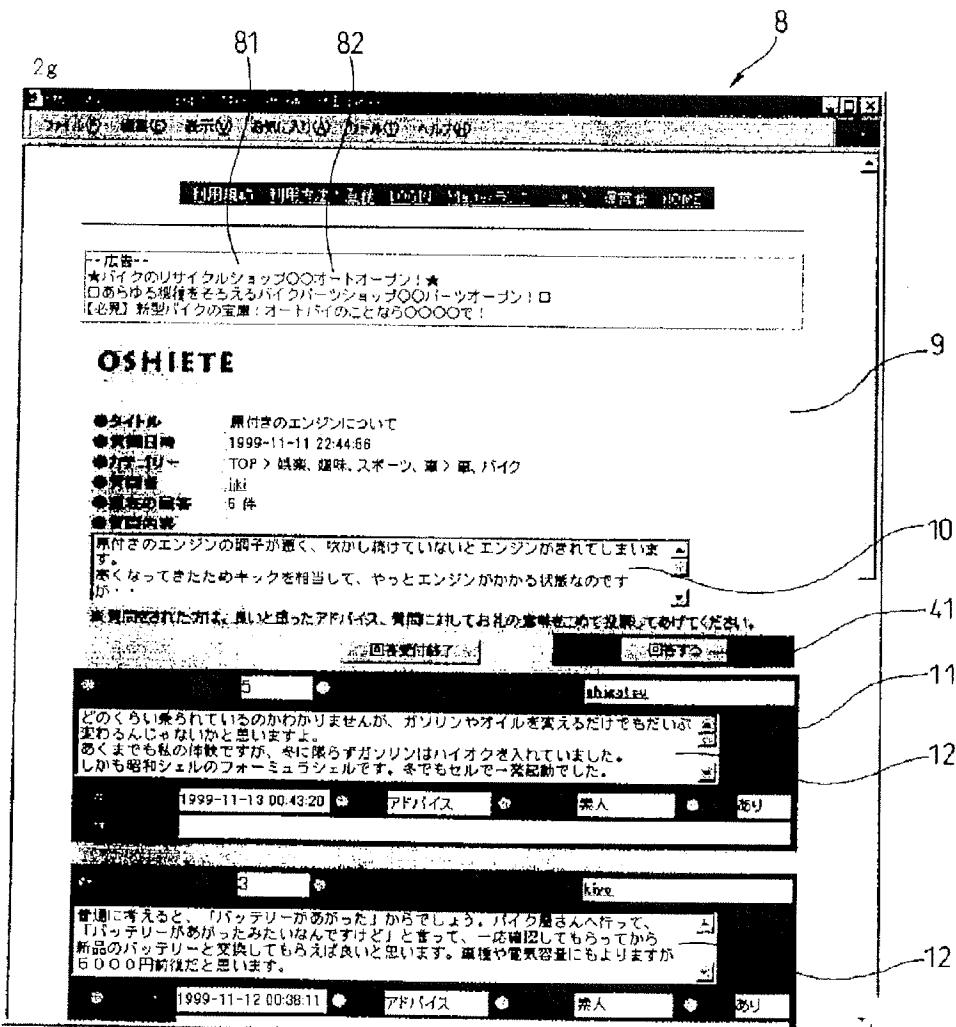
【図16】



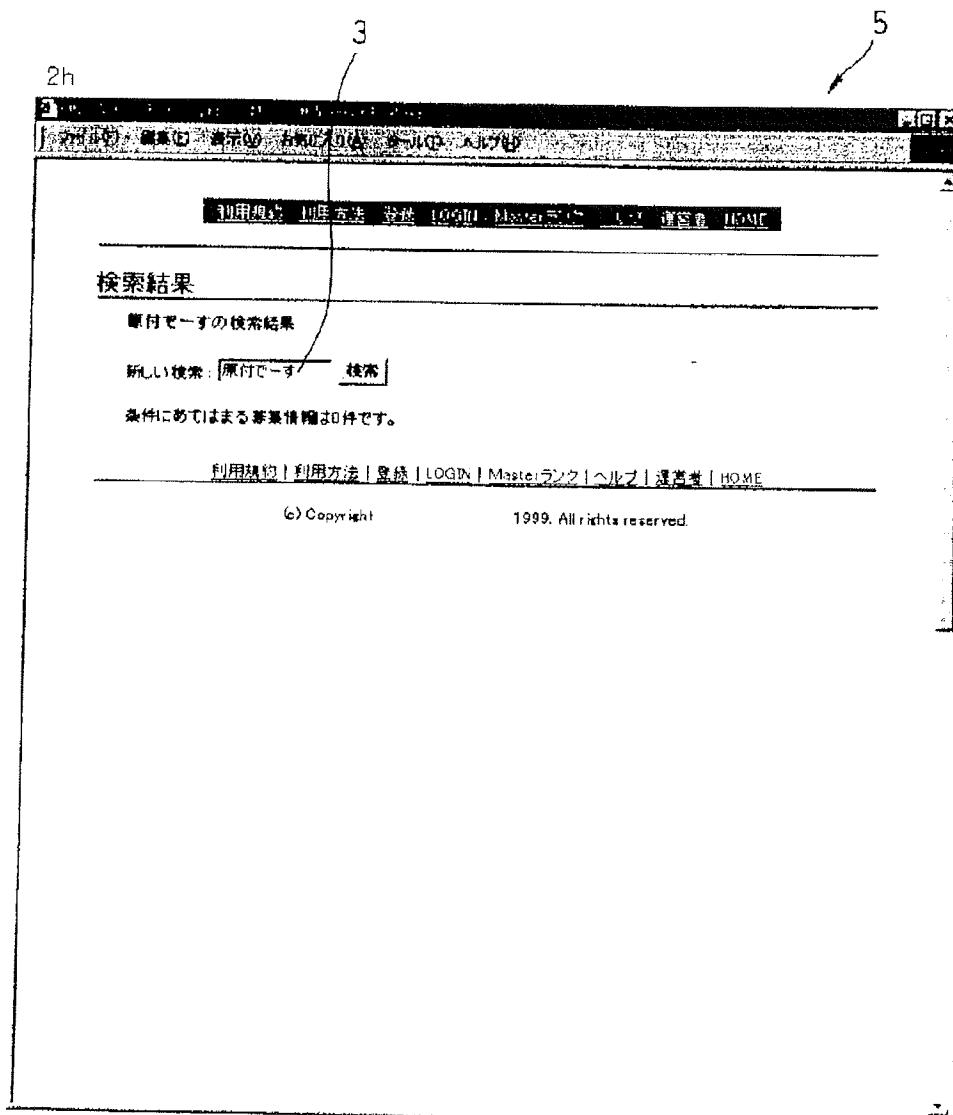
【図17】



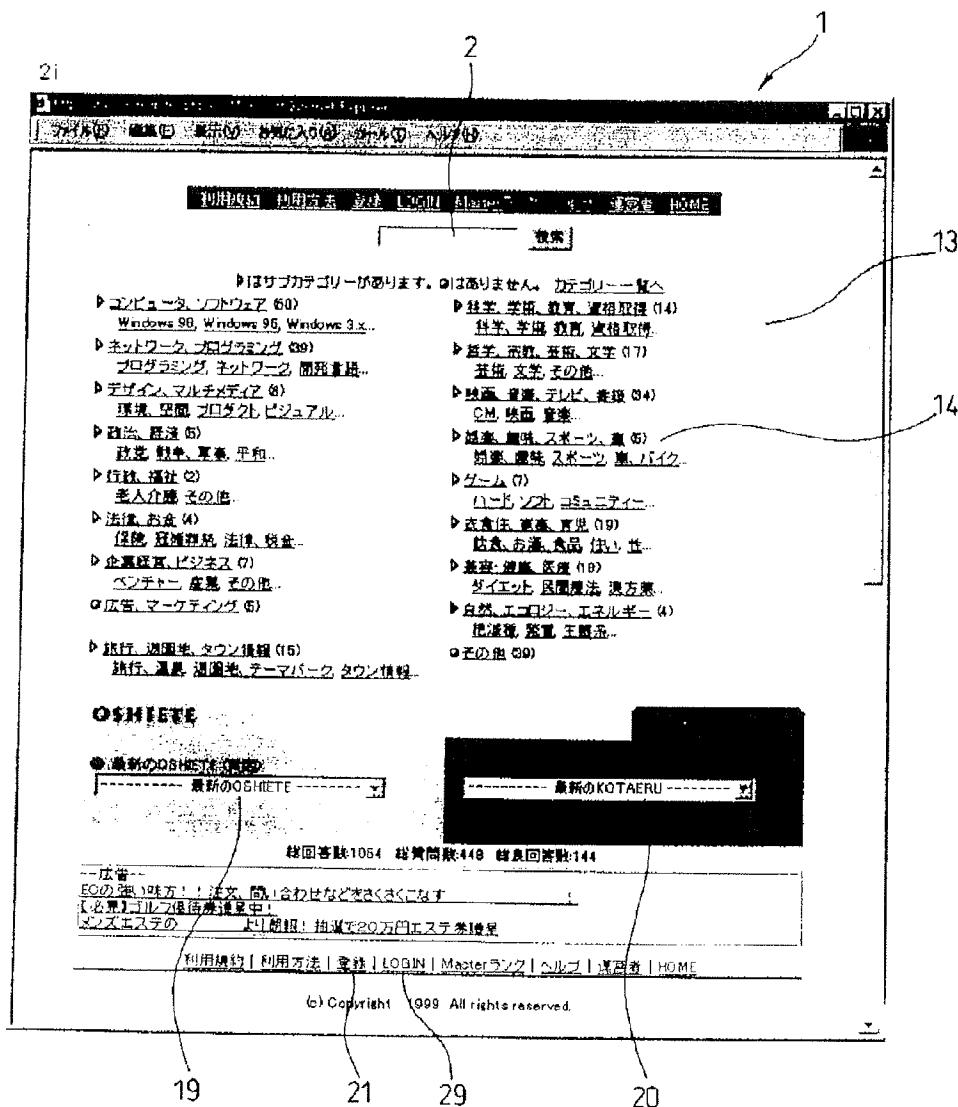
【図18】



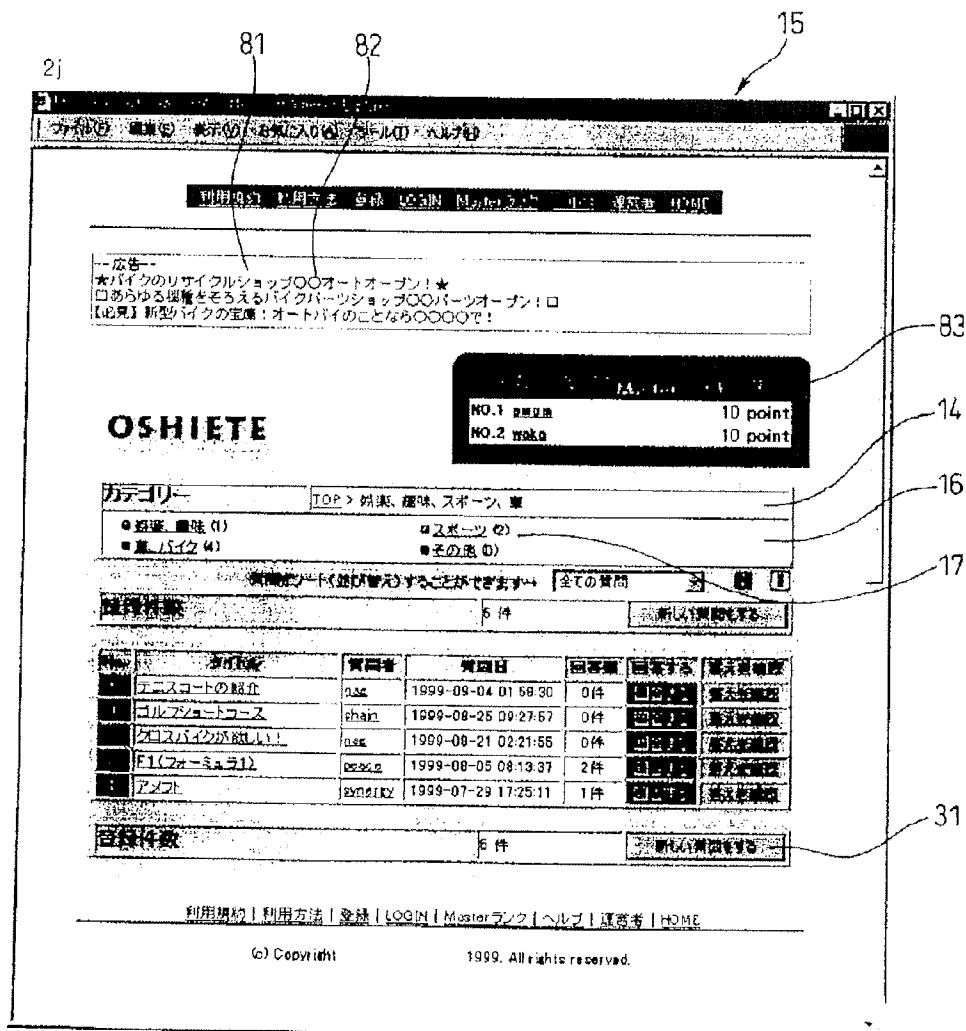
【図19】



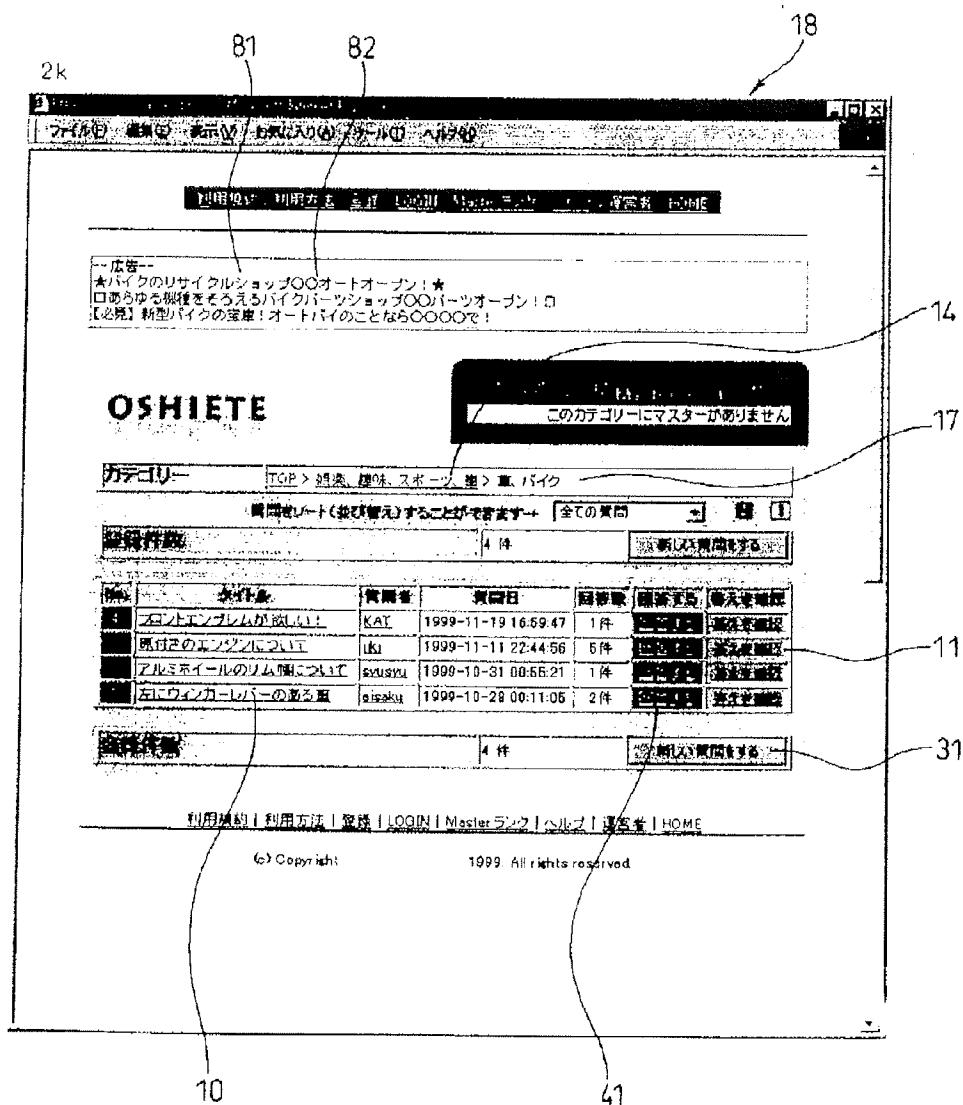
【图20】



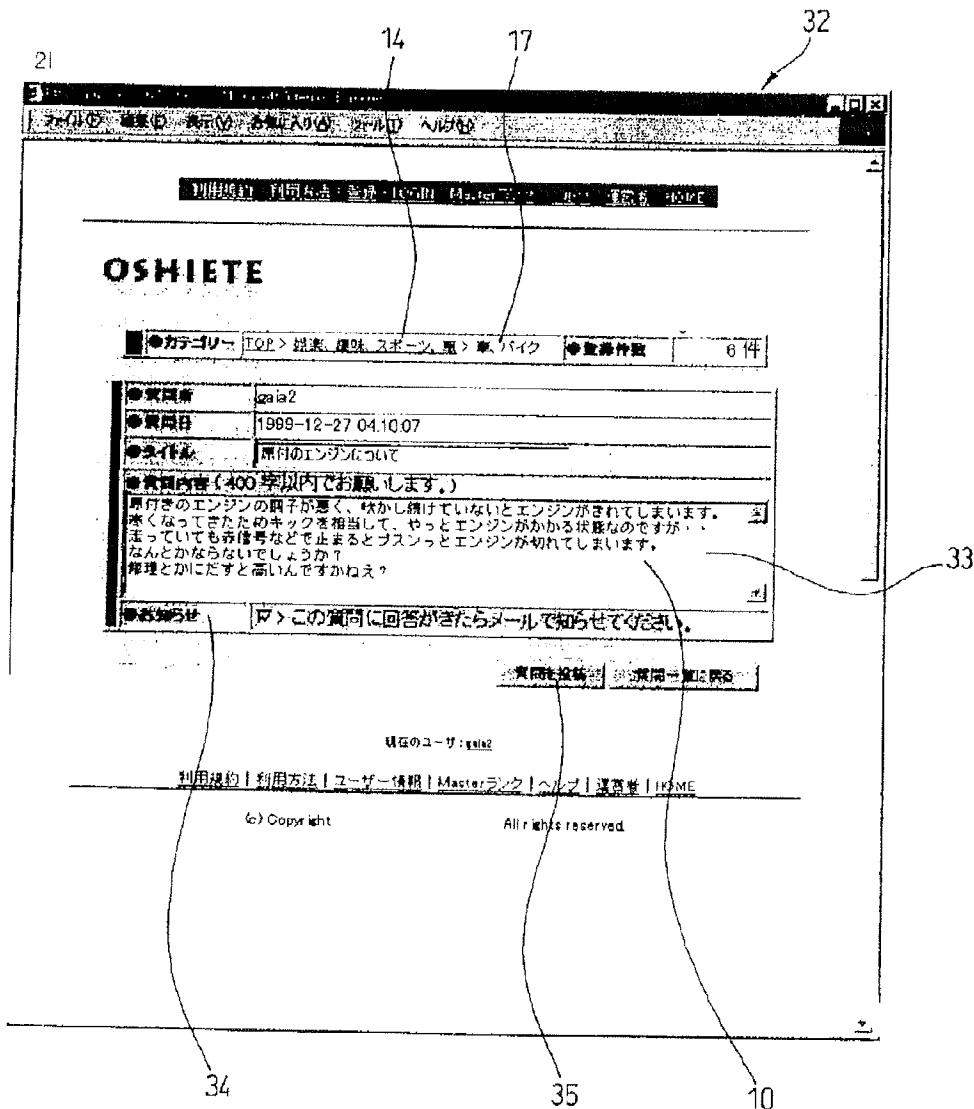
【図21】



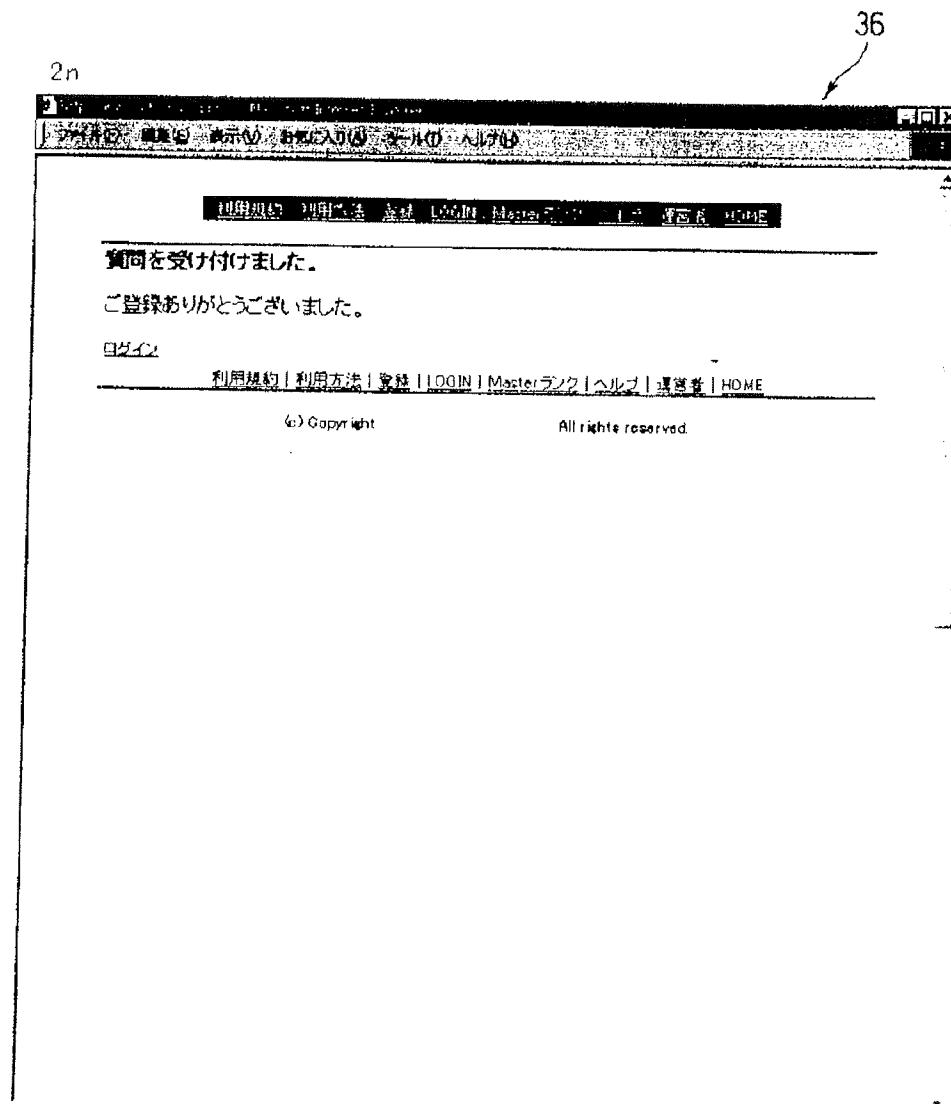
【四 22】



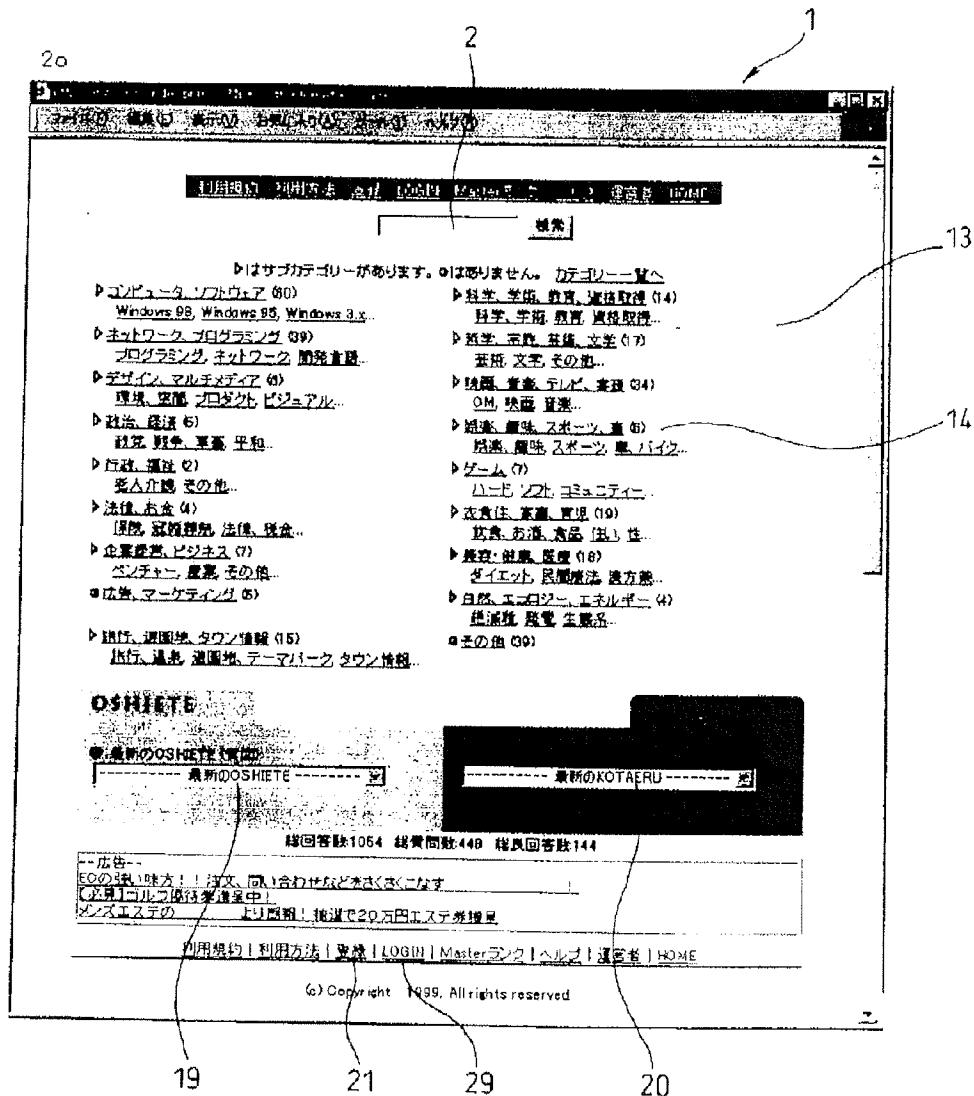
【図23】



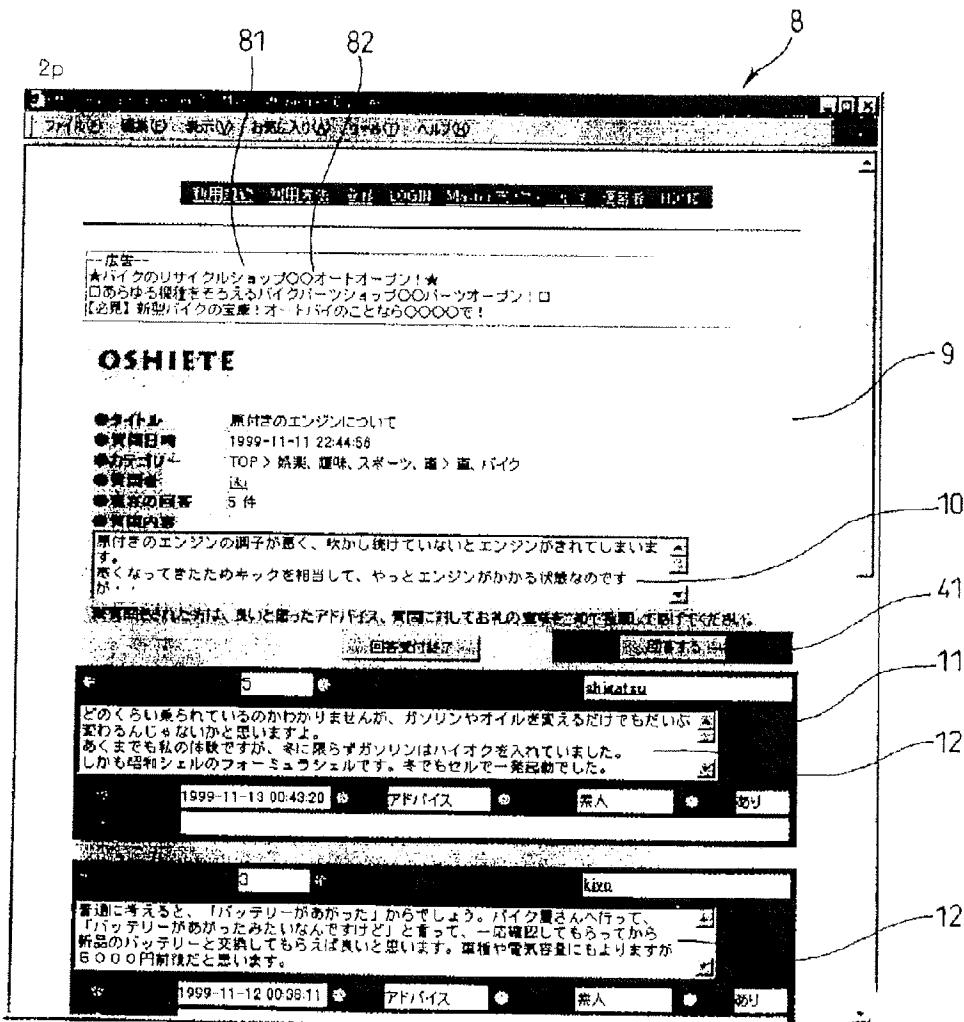
【図24】



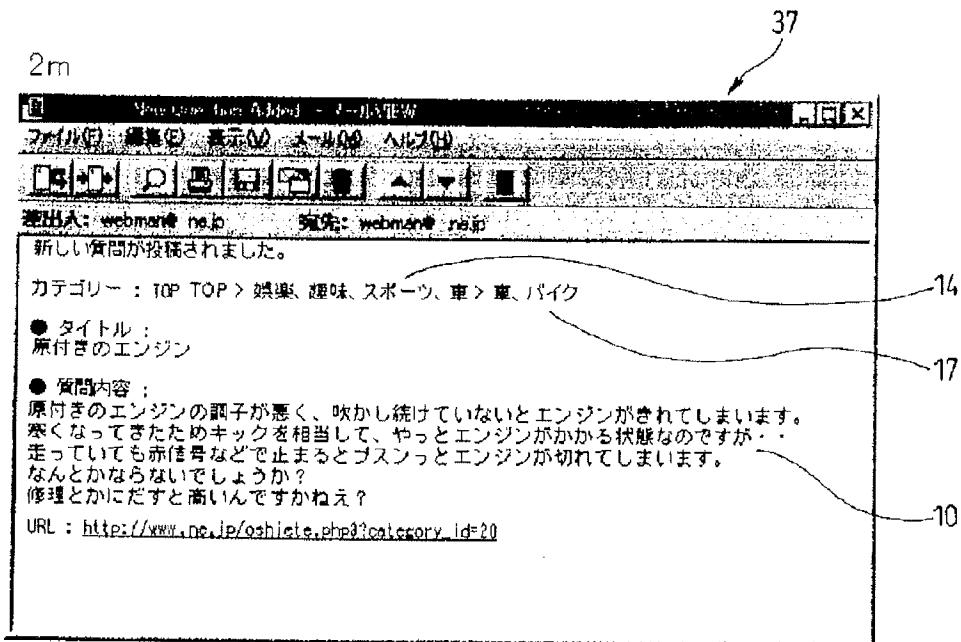
【図25】



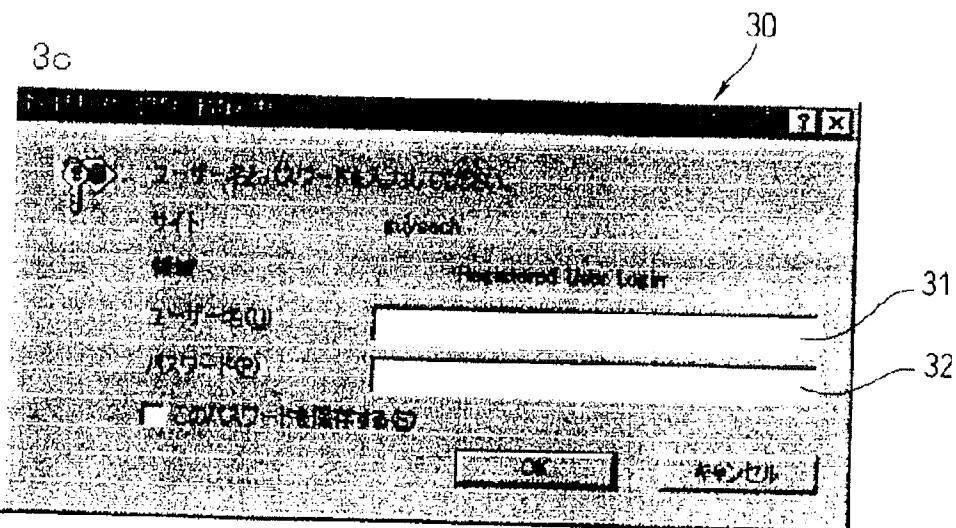
〔四〕 26



【図27】

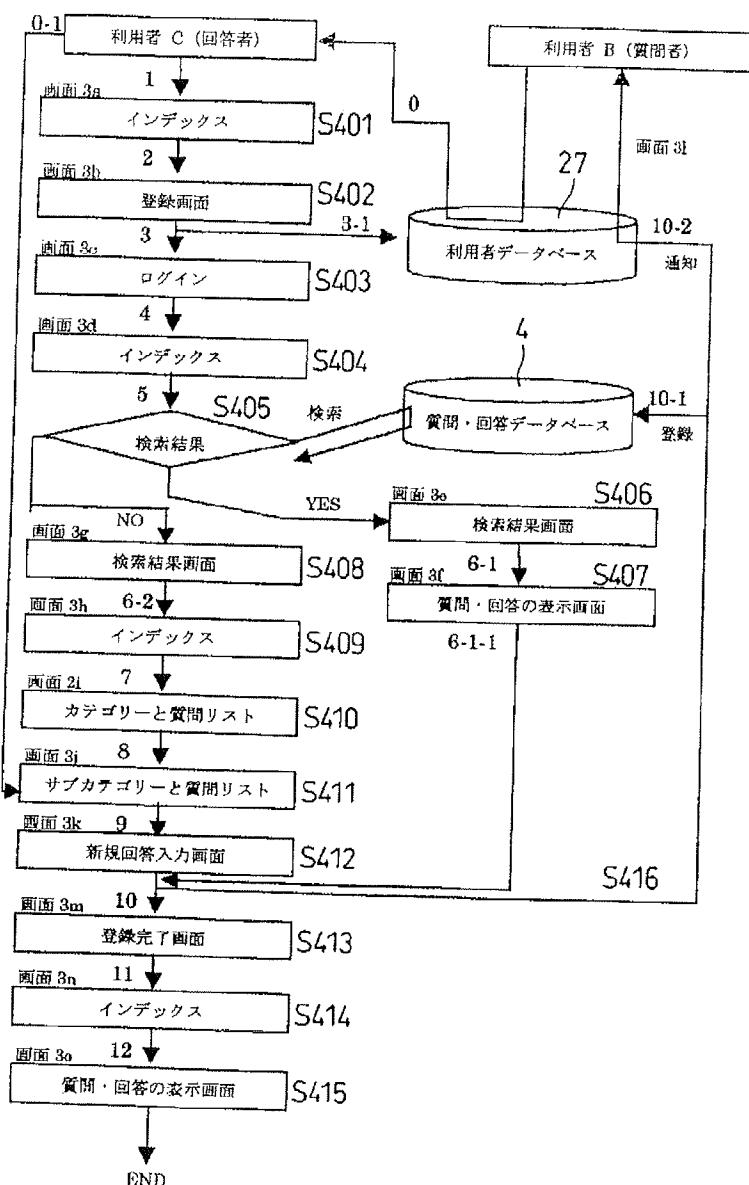


【図31】

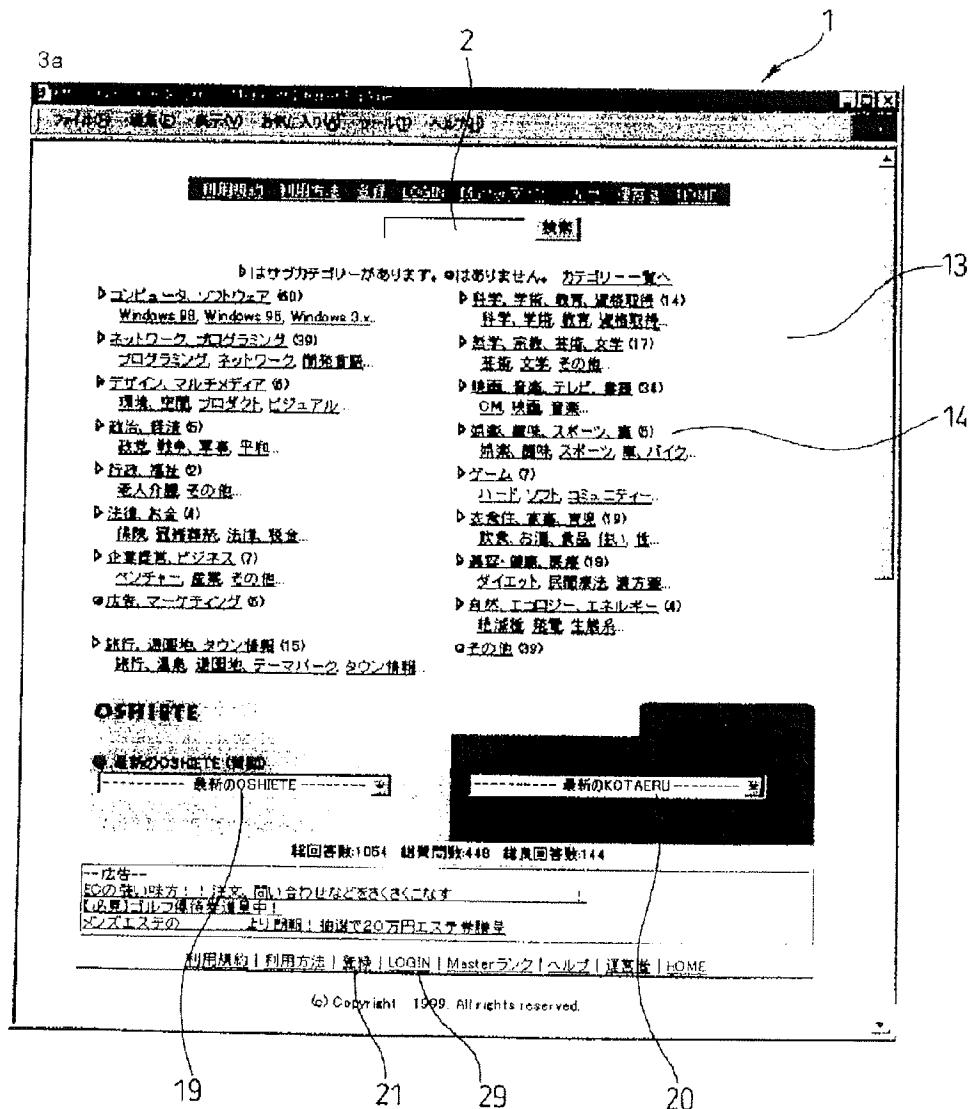


【図28】

3 システムの実施例 (回答をする)



【图29】



〔四三〇〕

3b

22

登録用紙

登録する
ID(ユーザー名)
E-mail:
Password:
姓氏:
名前:
性別:
都道府県:
電話番号:
※プレゼントの発送に使用します。
年齢:
性別:
性別:
得意なカテゴリー:
※複数選択するには Ctrl を押しながらクリックしてください。
属性:
年齢:
学年:
高級:
高級:
高級:
高級:
高級:
コメント欄:
※技術、転職、仕事依頼情報を掲載する方は必ず記入してください。
利用規約:
□ 利用規約に同意する。 → 利用規約へ
お知らせ:
□ 技術、転職、仕事依頼情報が投稿されたらメールで知らせる。
□ 上のカテゴリーに質問が投稿されたら、メールで知らせる。
登録する
利用規約 | 利用方法 | 登録 | LOGIN | Masterランク | ヘルプ | 運営者 | HOME

23

24

14

25

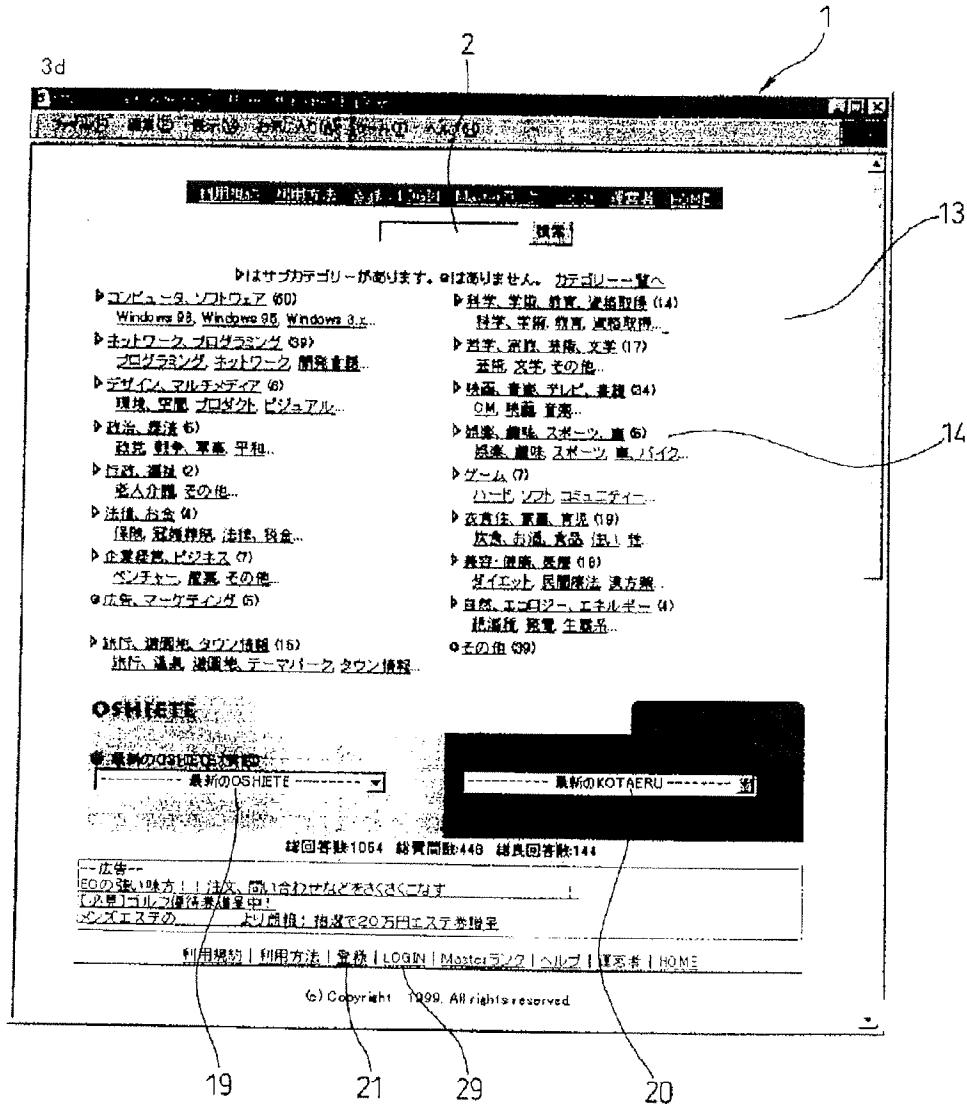
26

29

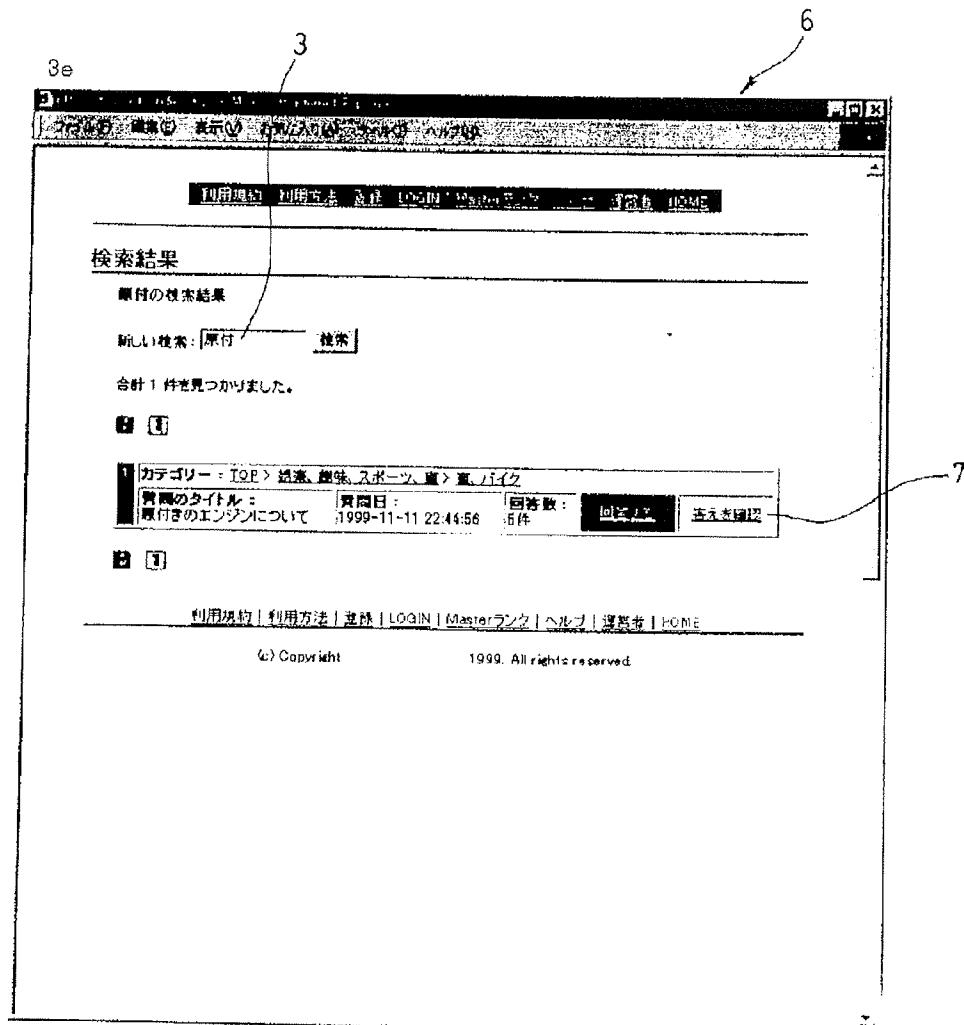
27

1999. All rights reserved.
(C) Copyright

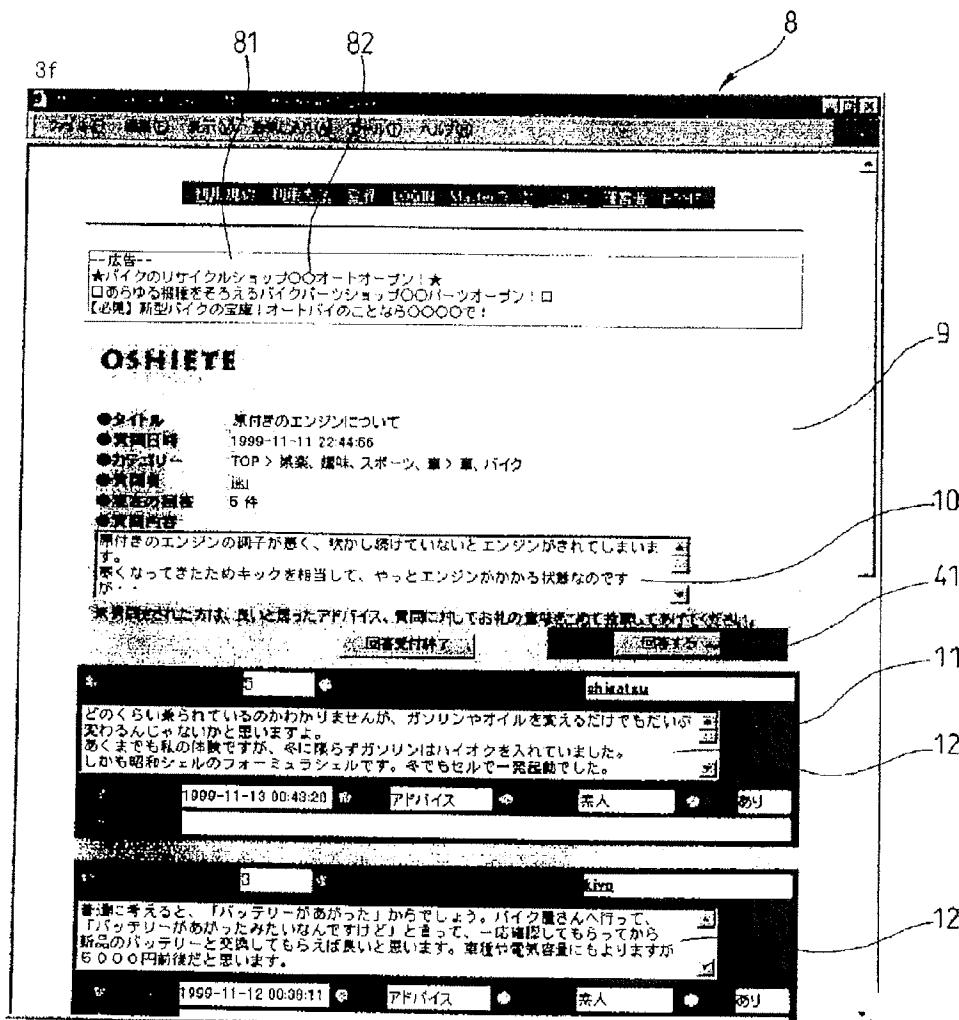
【図32】



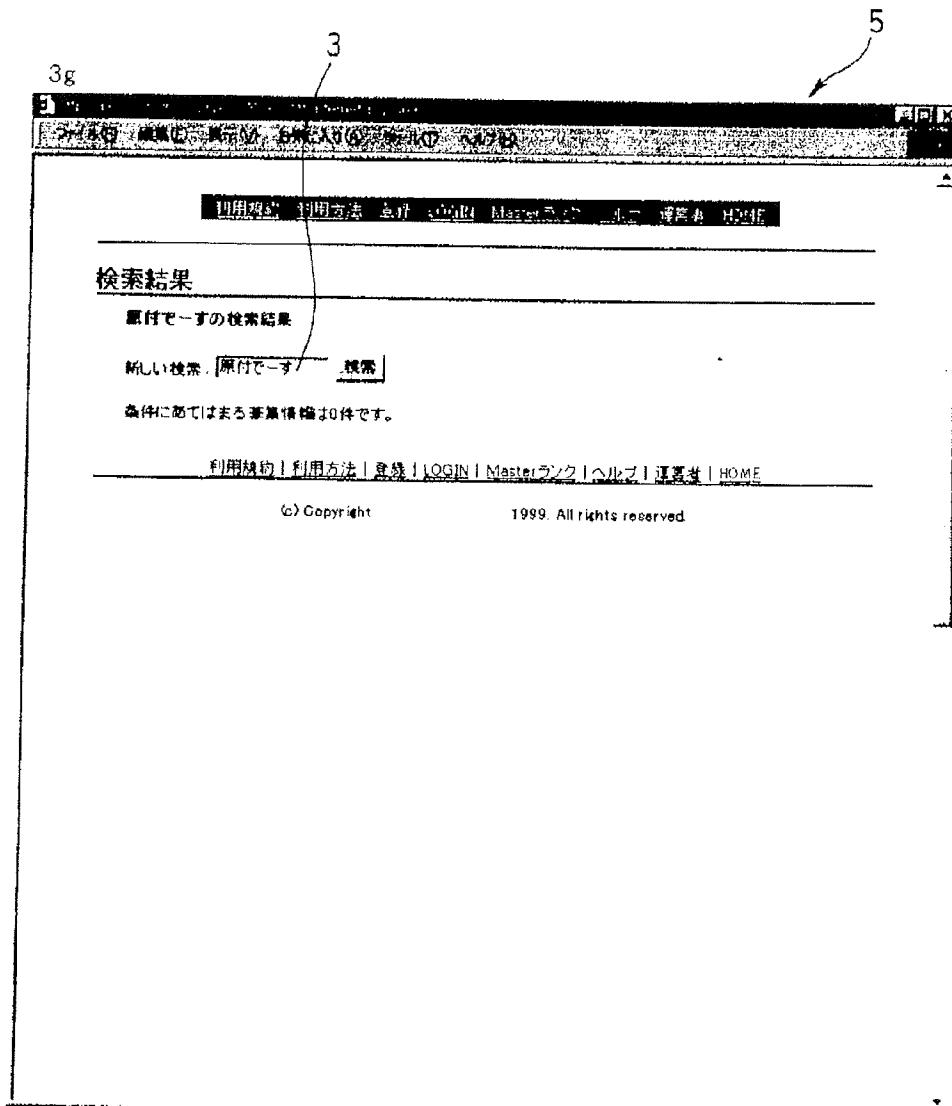
【図33】



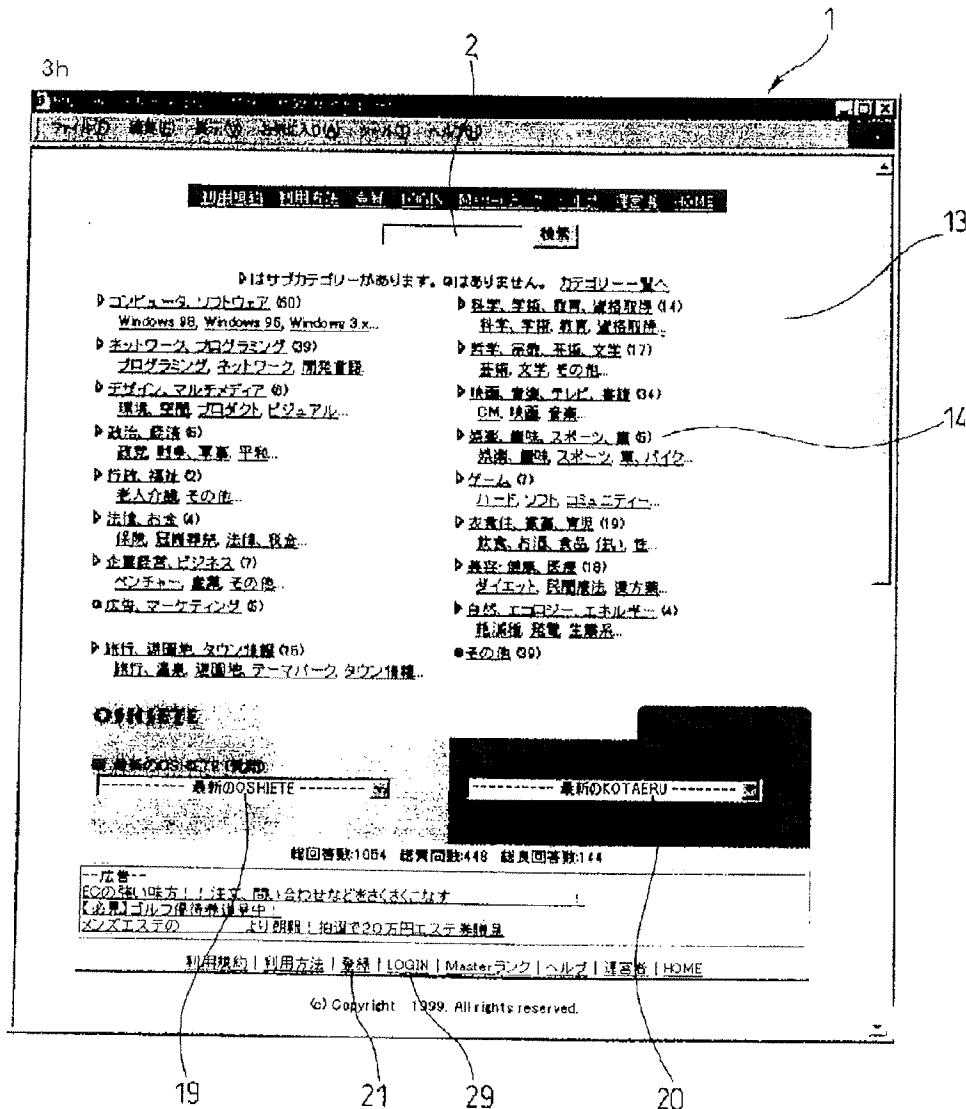
【図34】



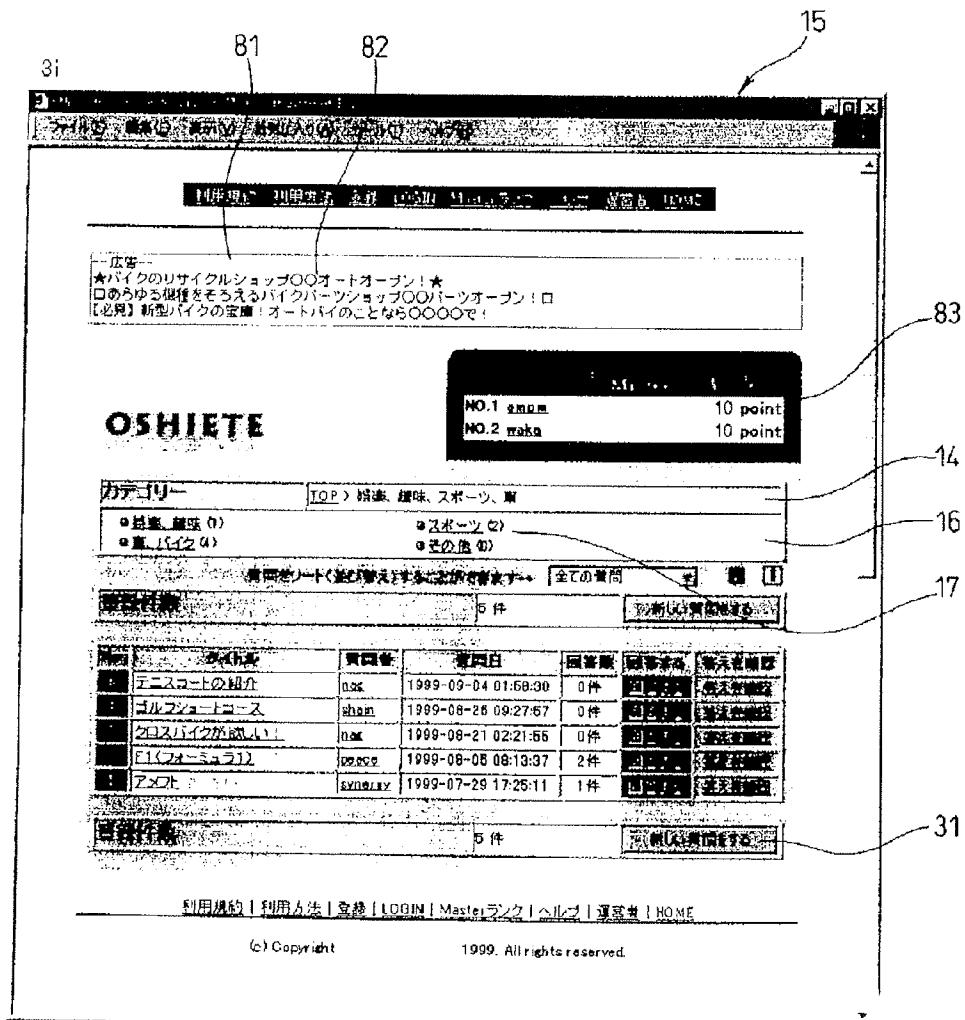
【図35】



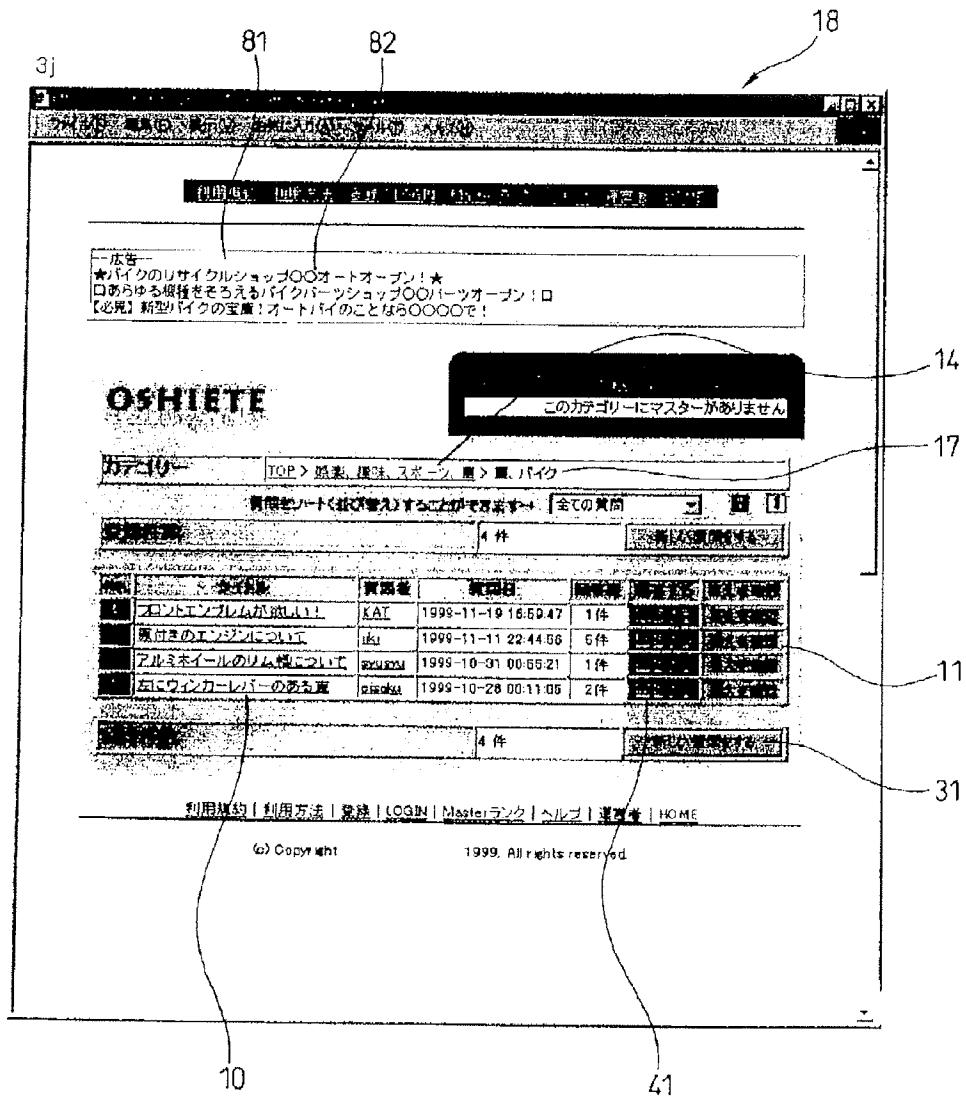
【圖36】



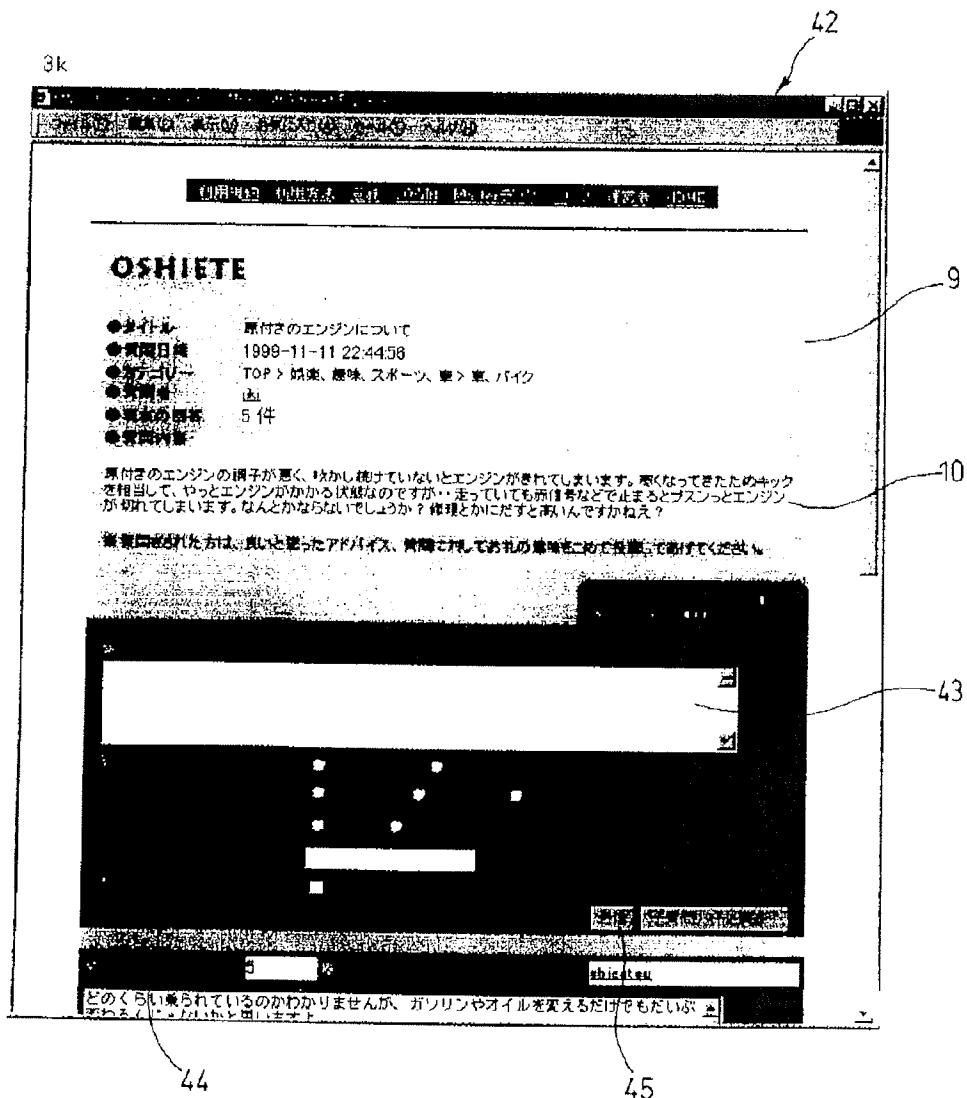
【図37】



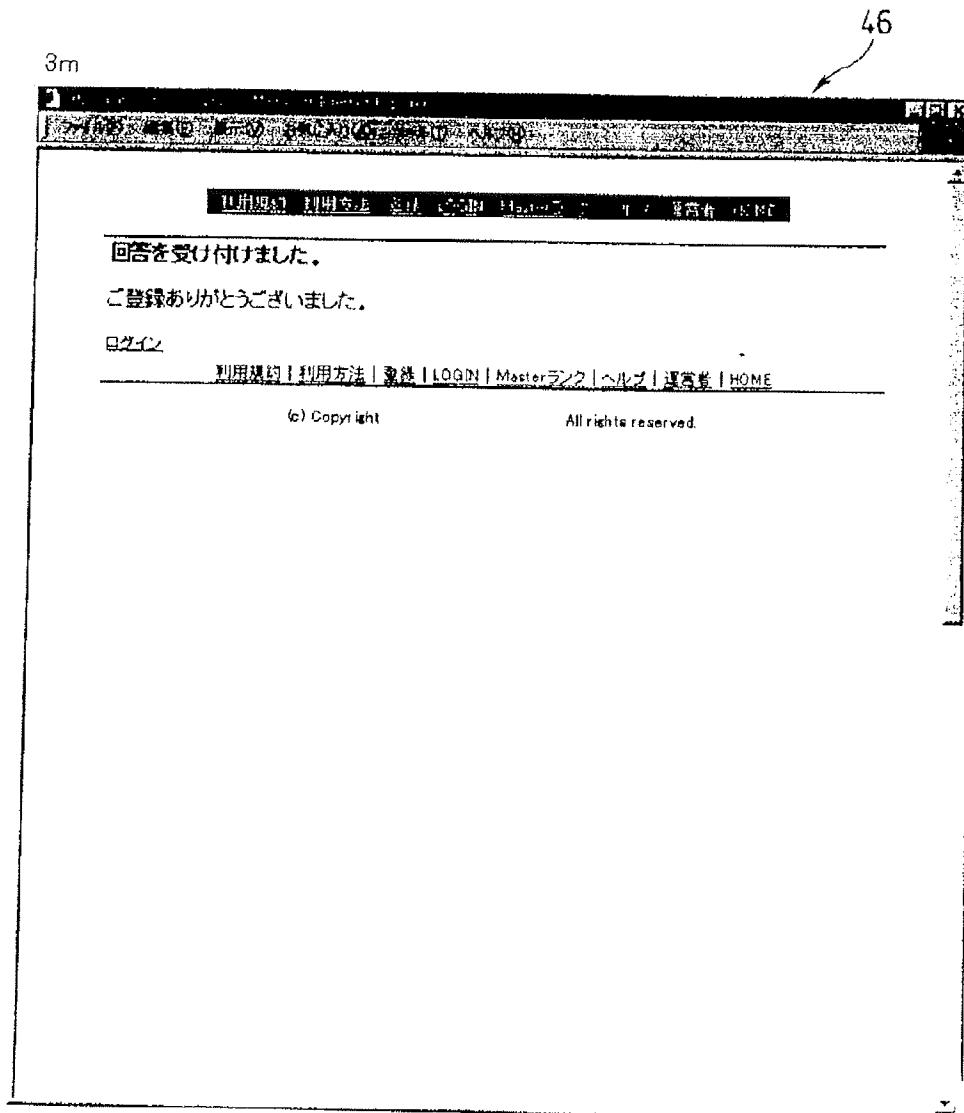
【図38】



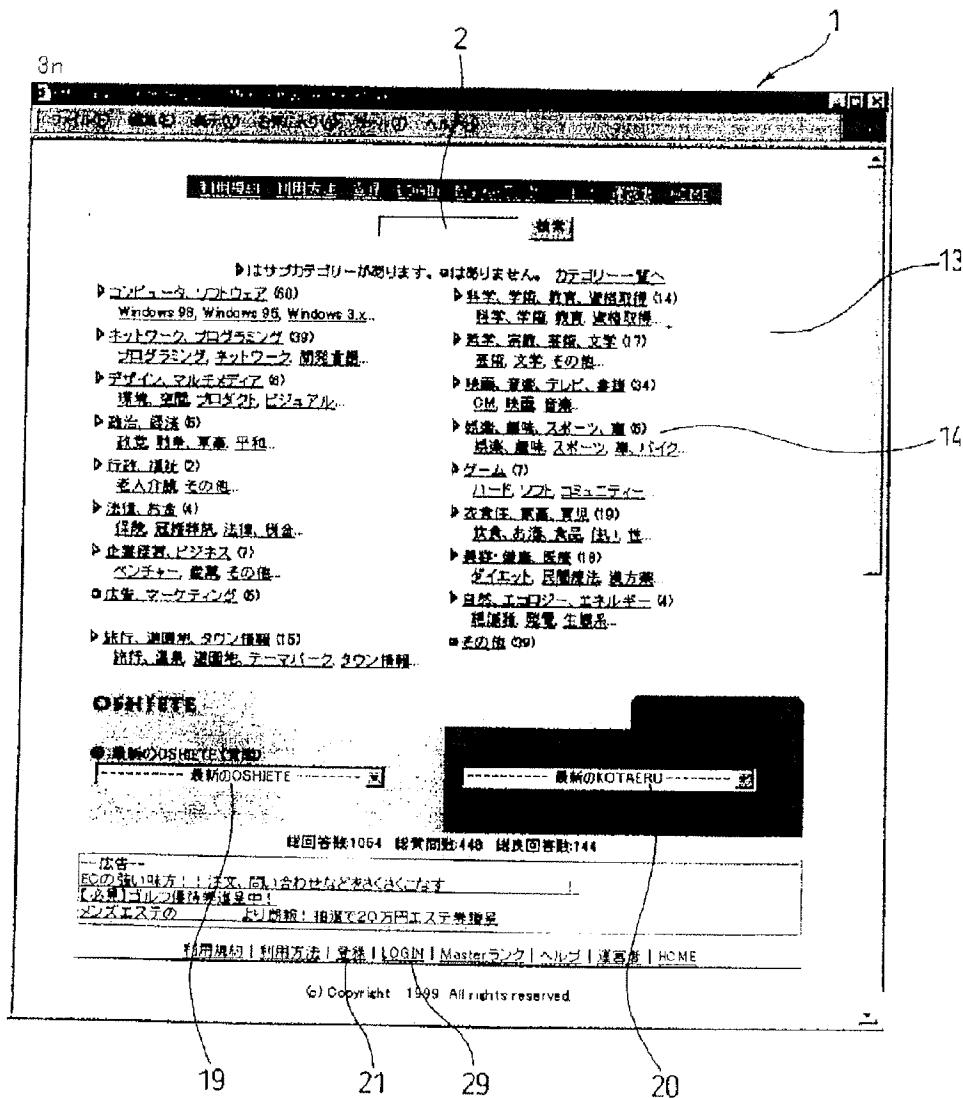
【図39】



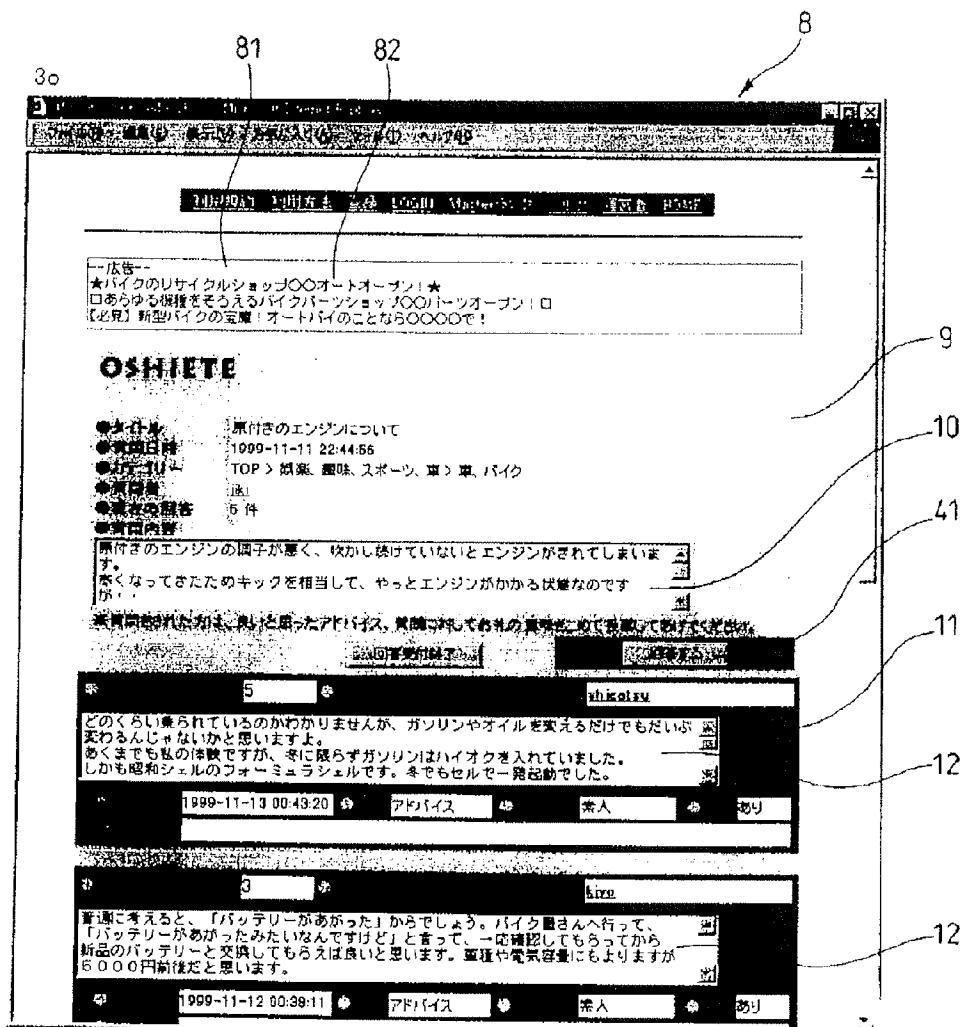
【図40】



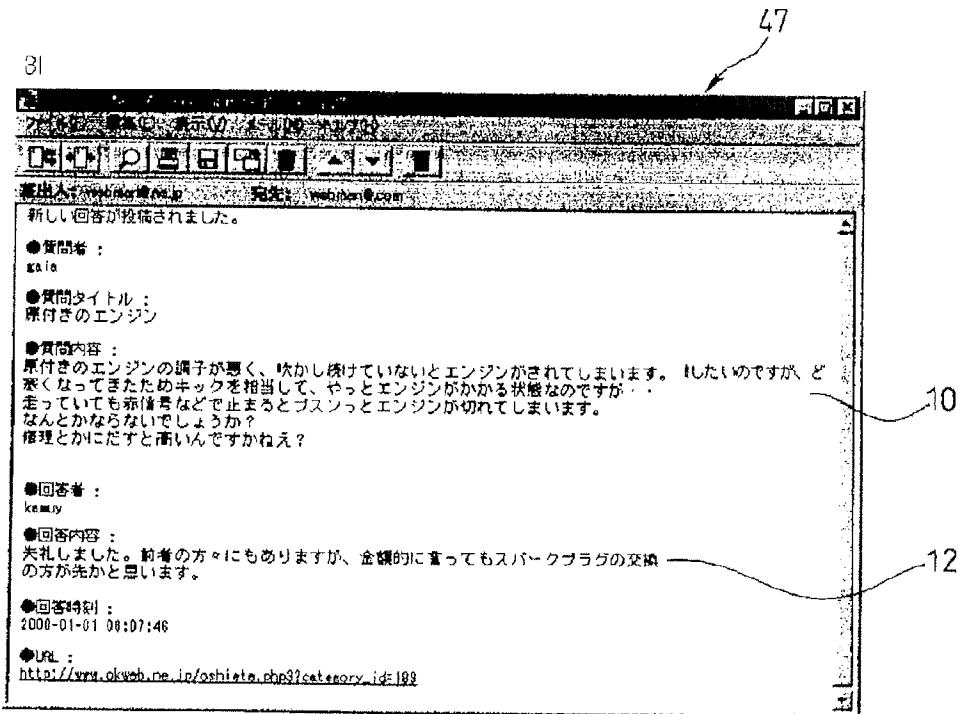
【図41】



【四二】

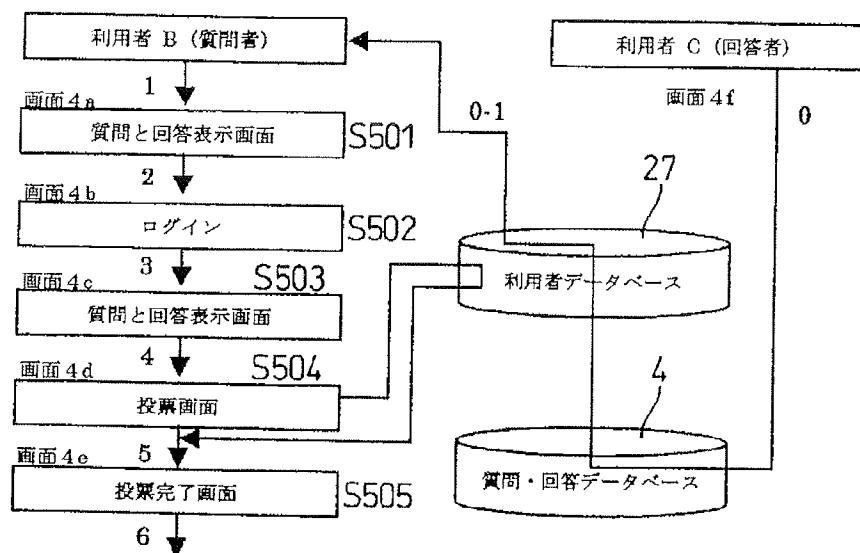


【図43】

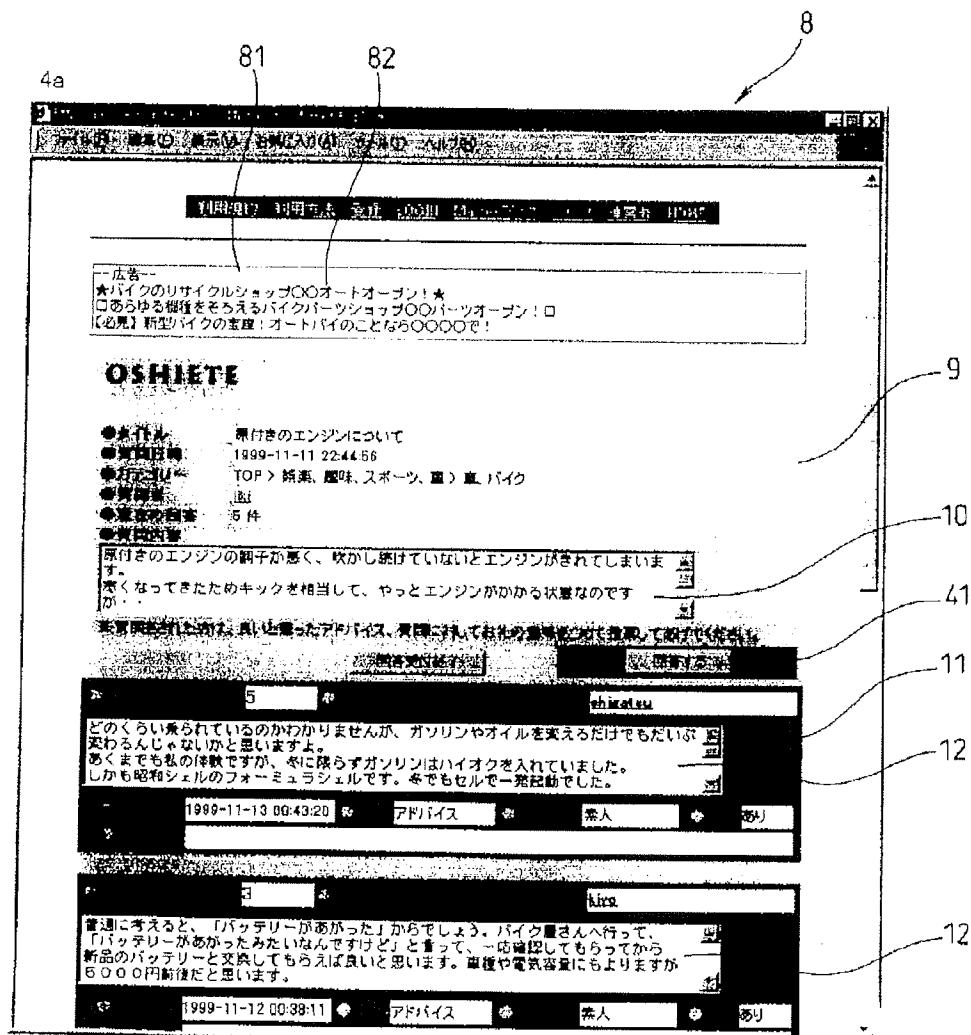


【図44】

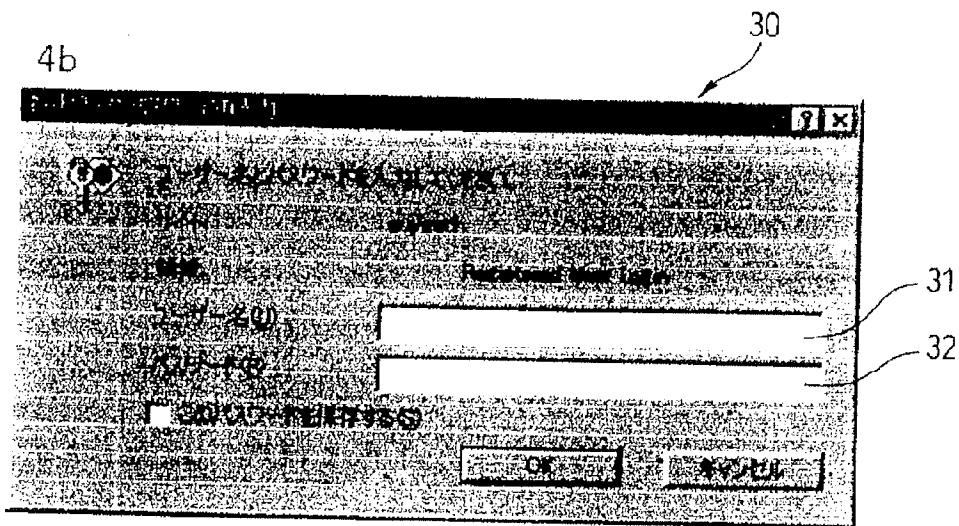
4 システムの実施例 (回答に投票する)



【図45】

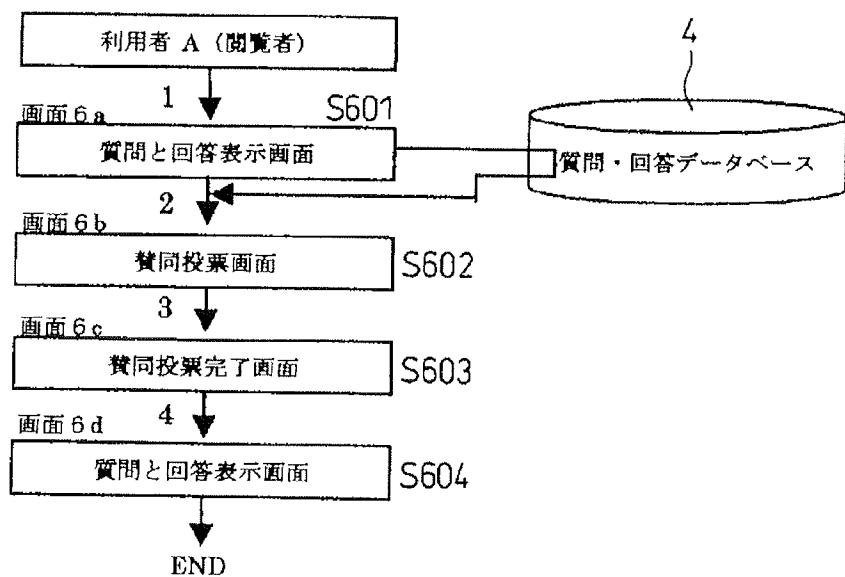


【図46】

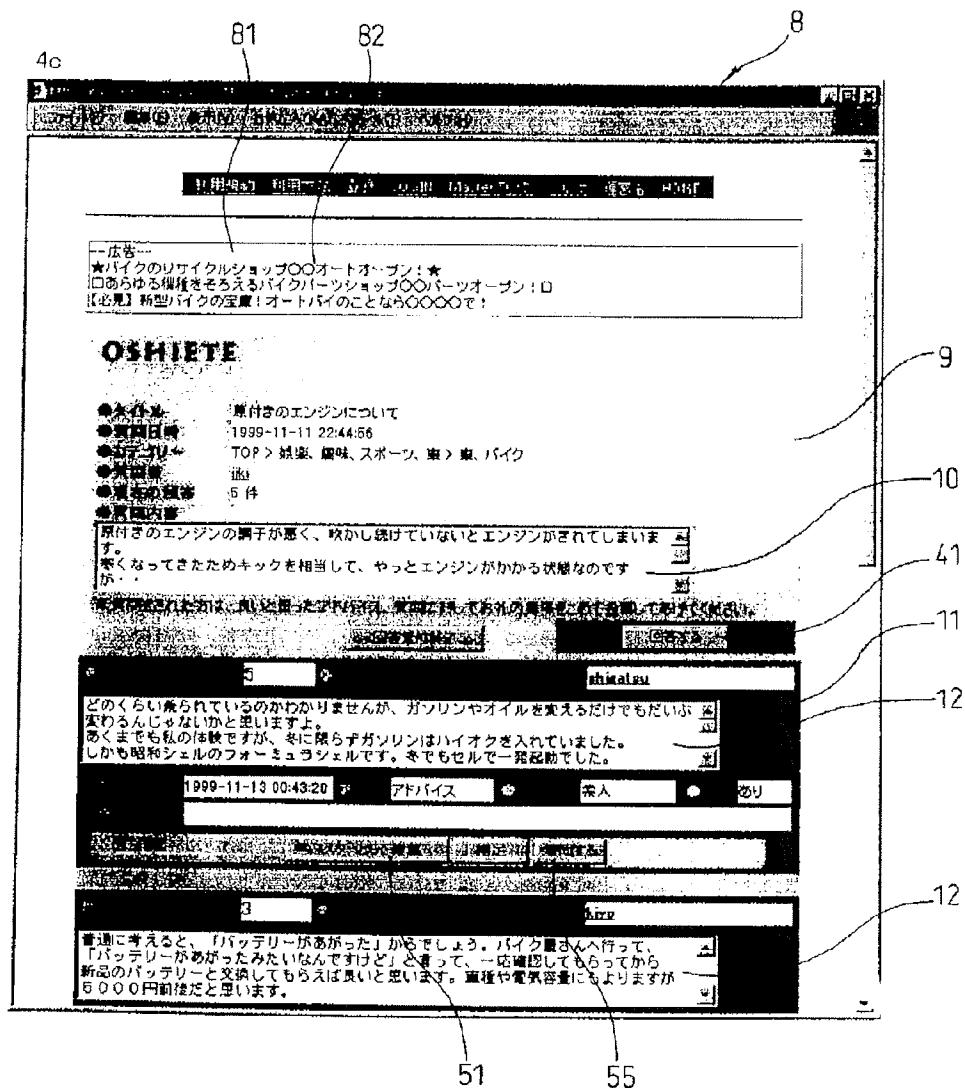


【図50】

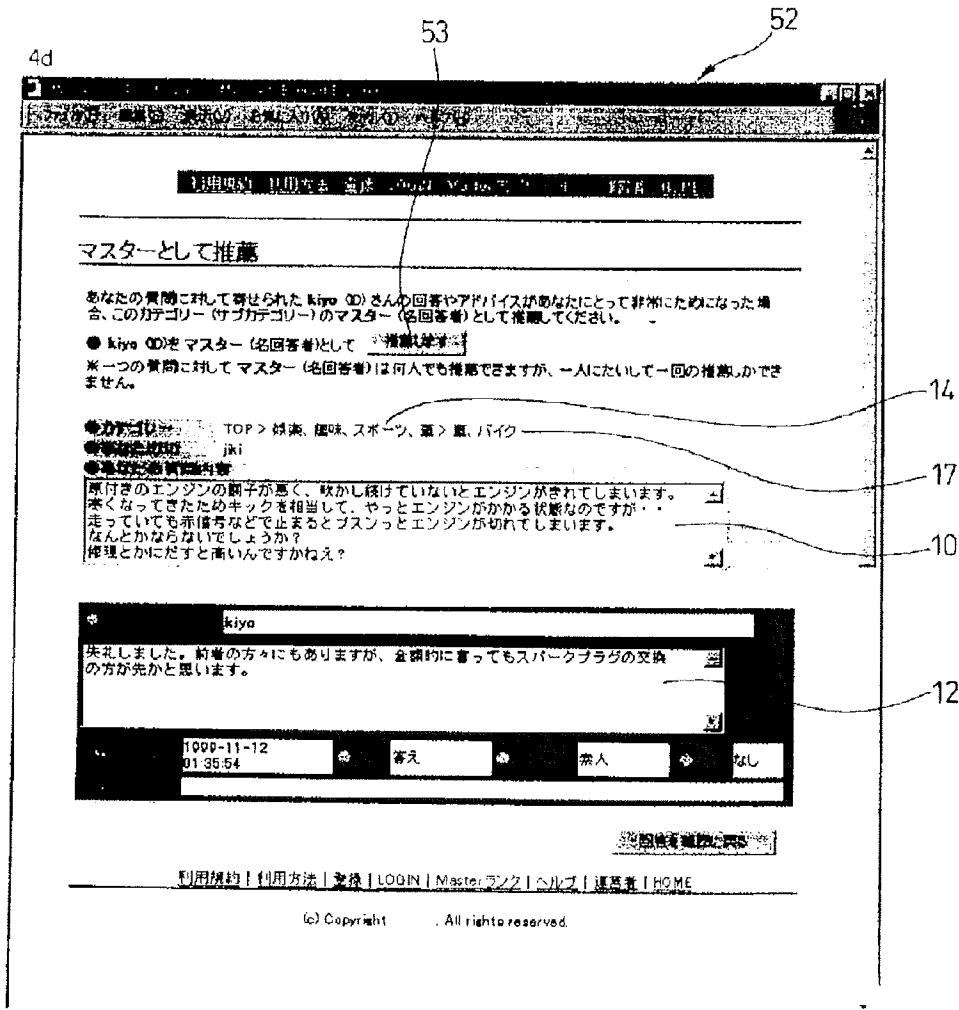
6 システムの実施例 (回答に賛同する)



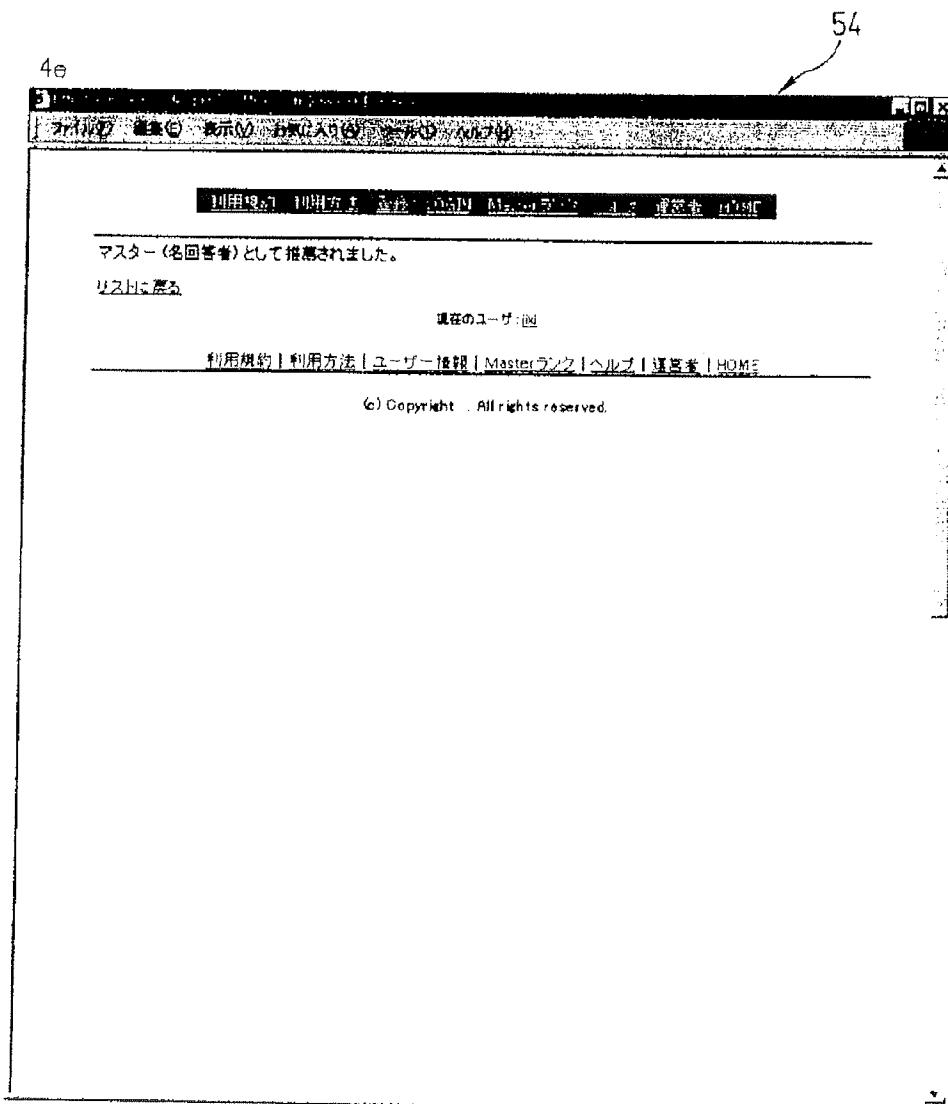
【図47】



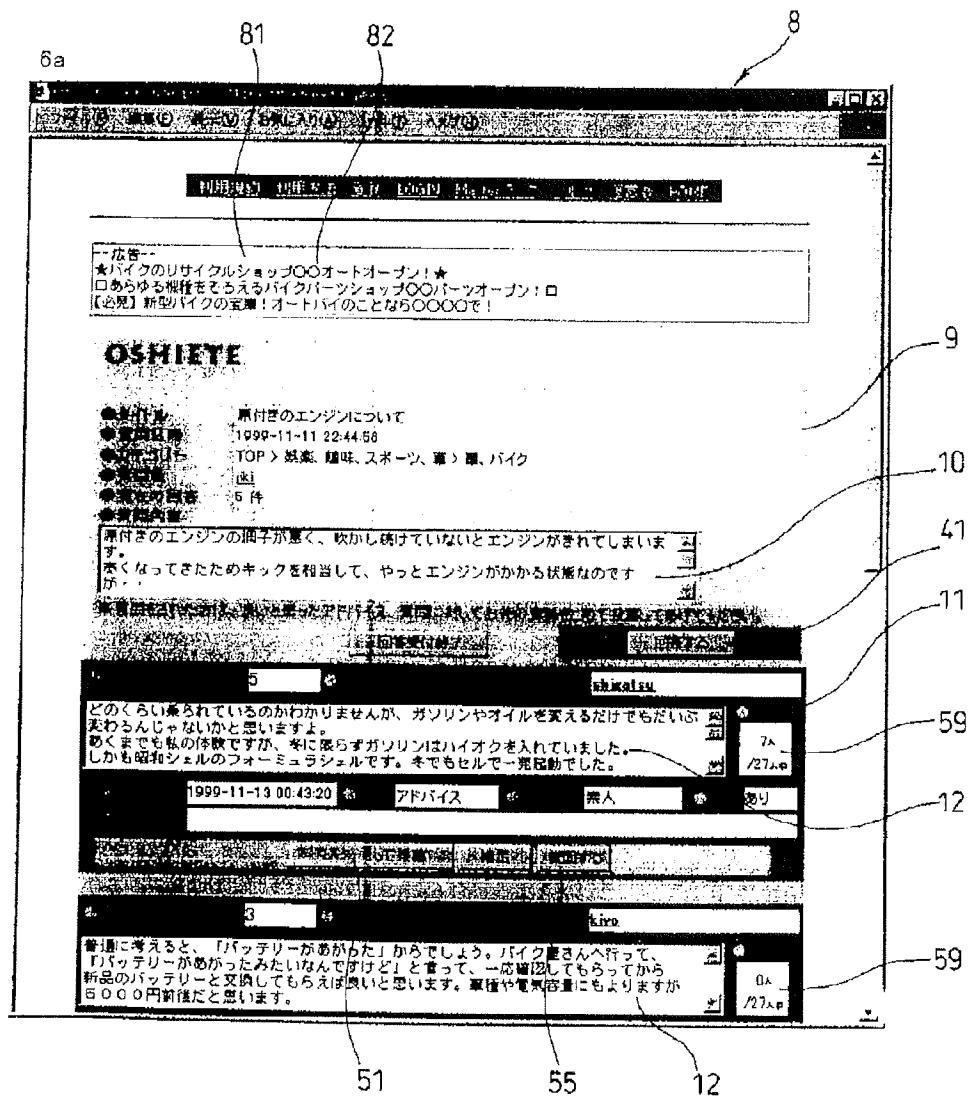
〔四〕 48]



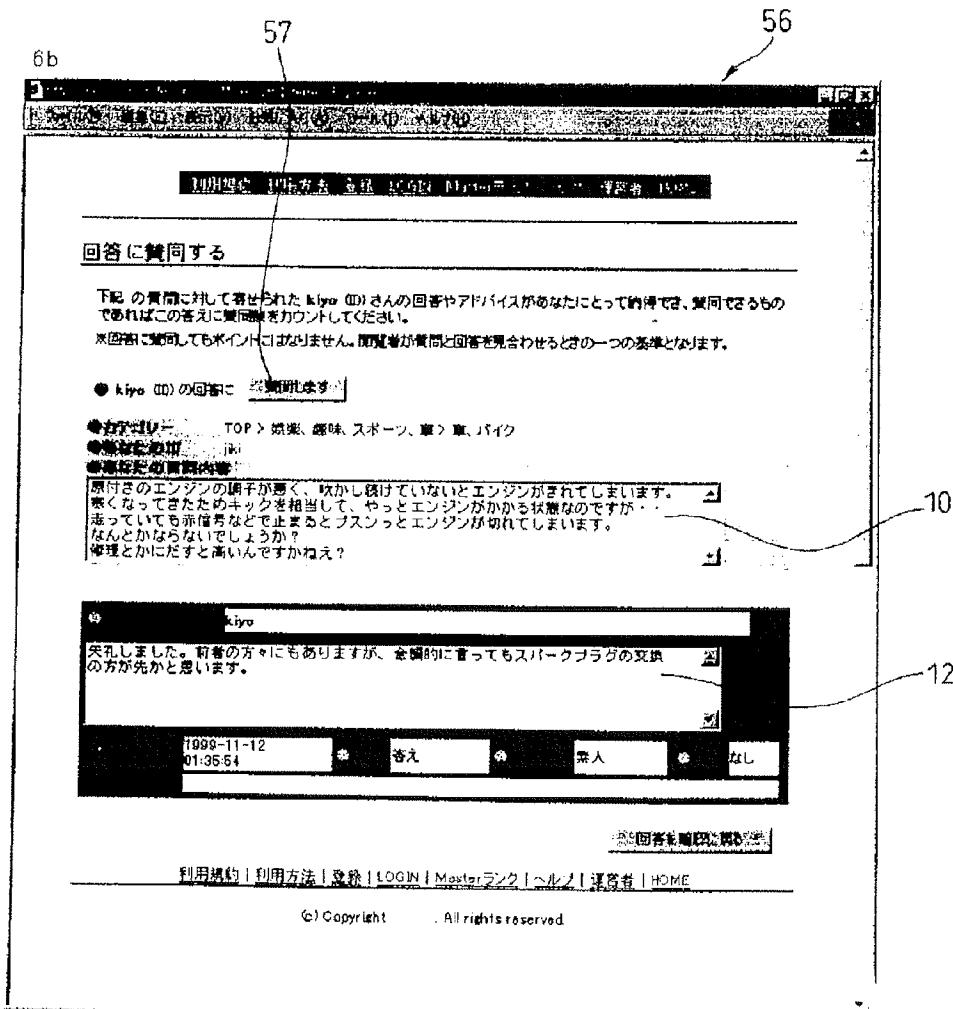
【図49】



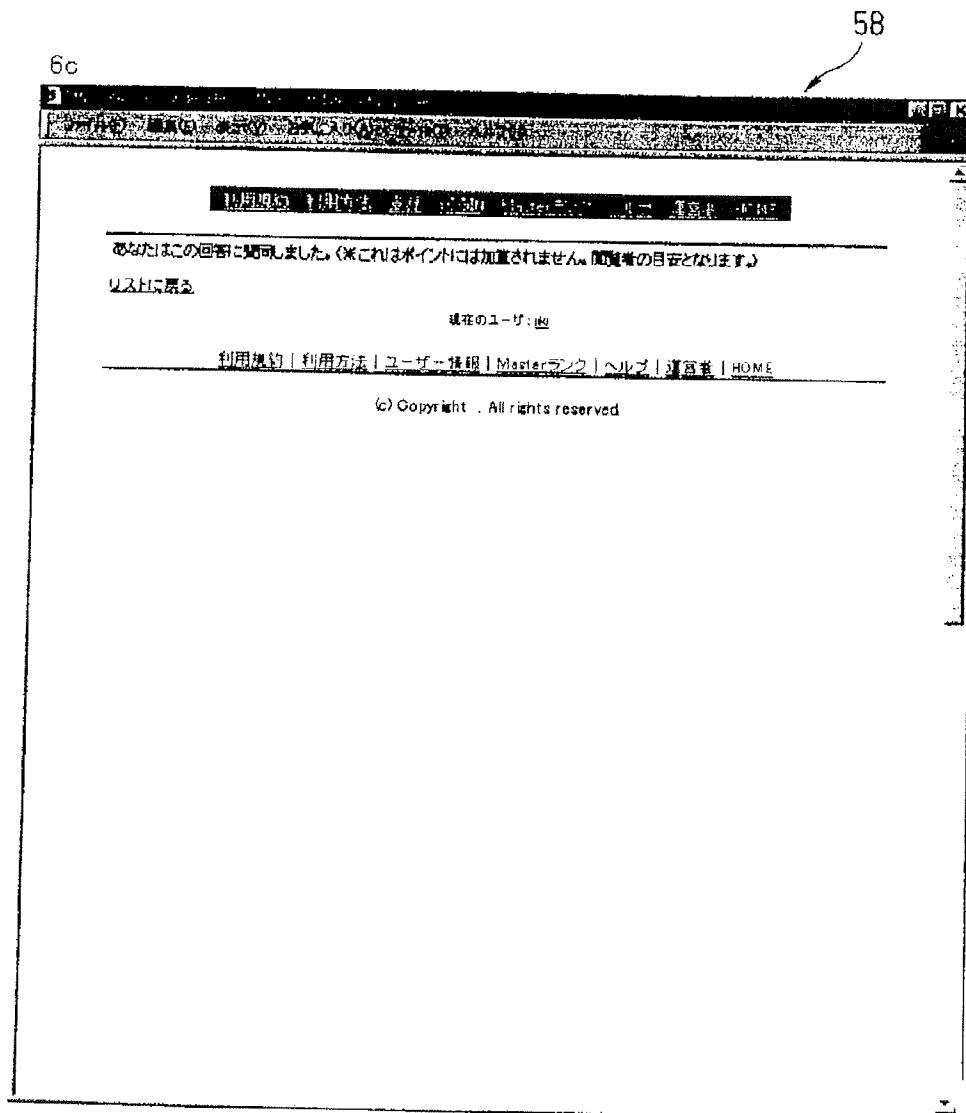
〔四〕 51



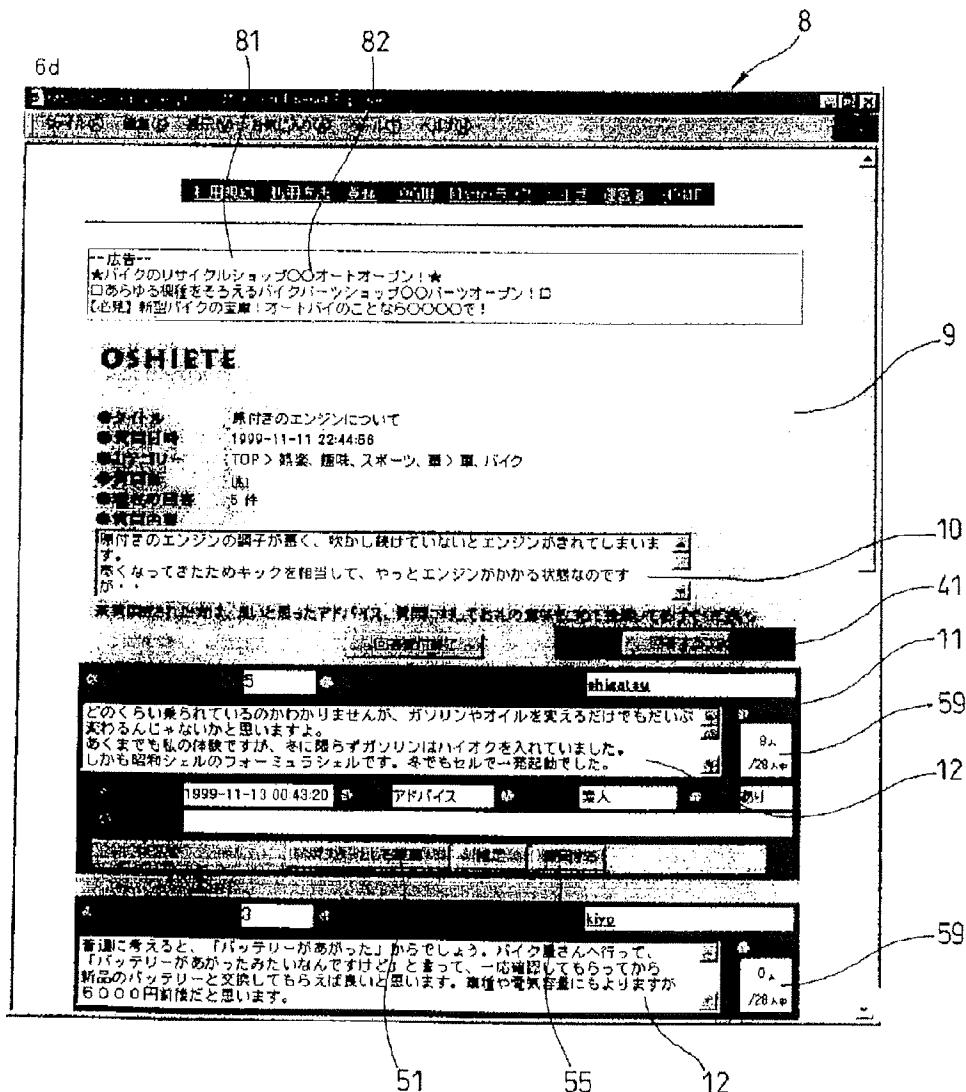
【図52】



【図53】

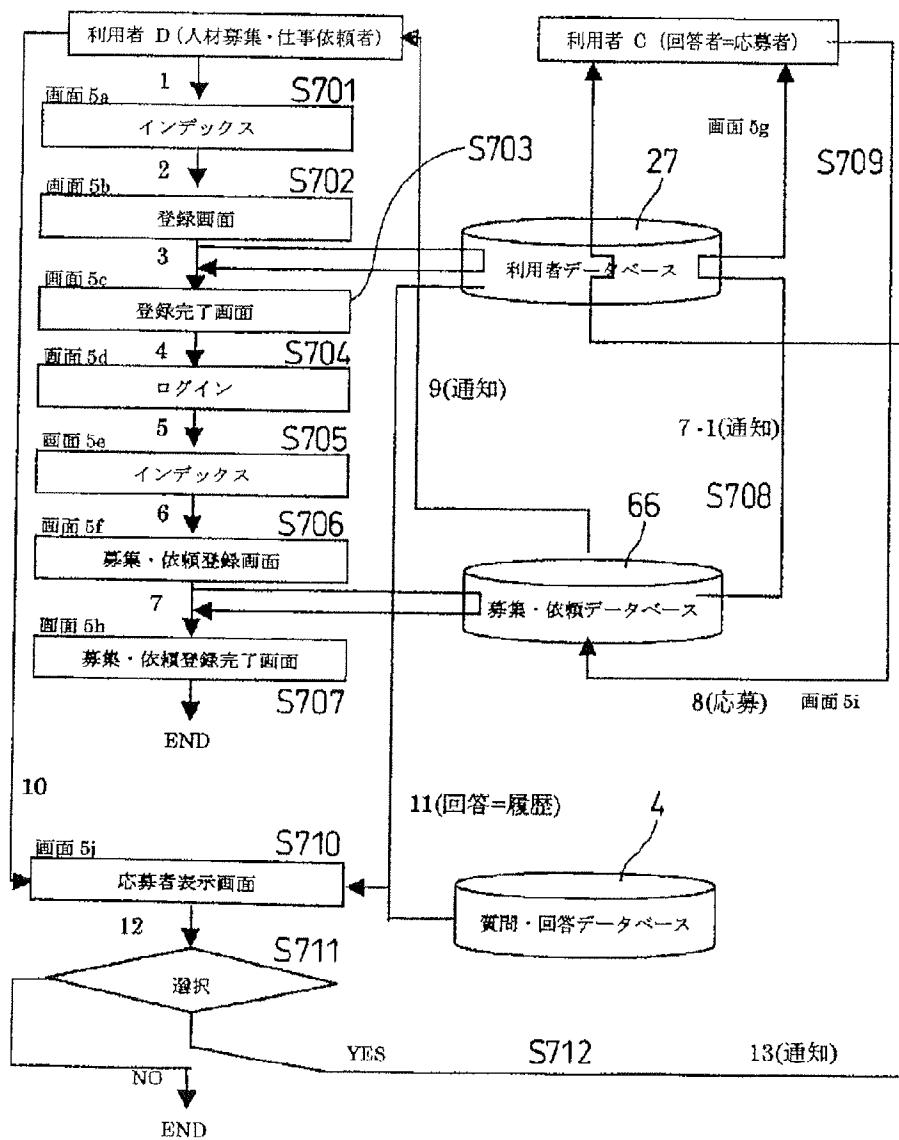


【図54】

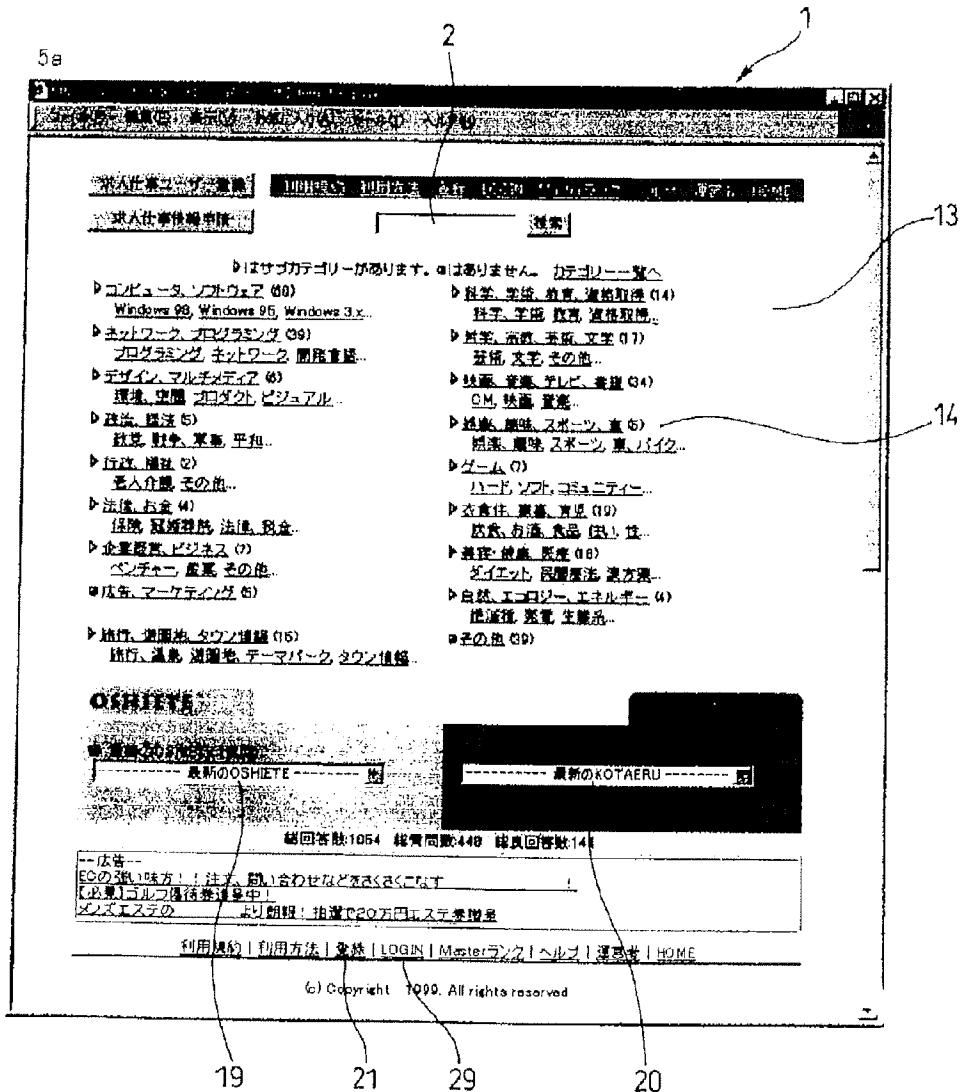


【図55】

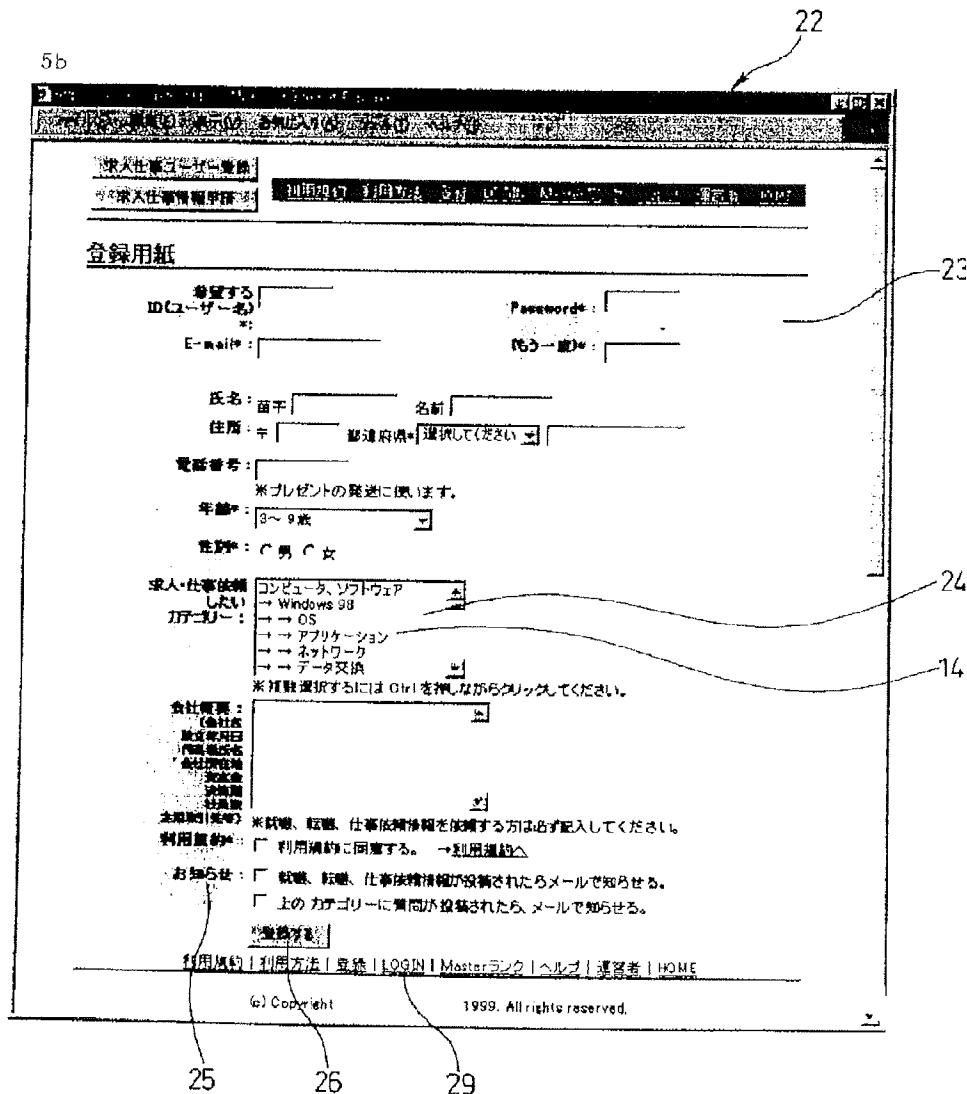
5 システムの実施例 (人材募集をする、仕事を依頼する)



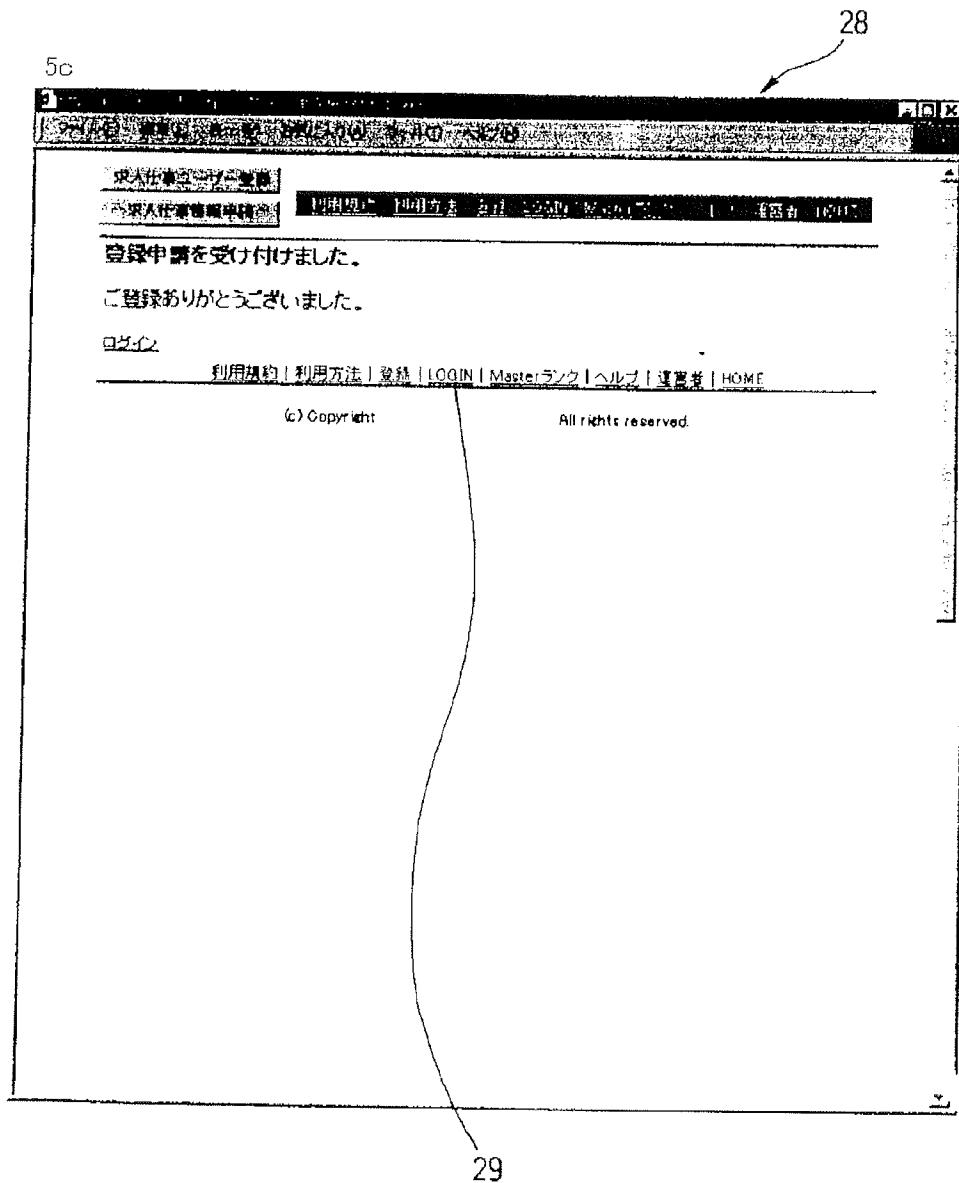
【図56】



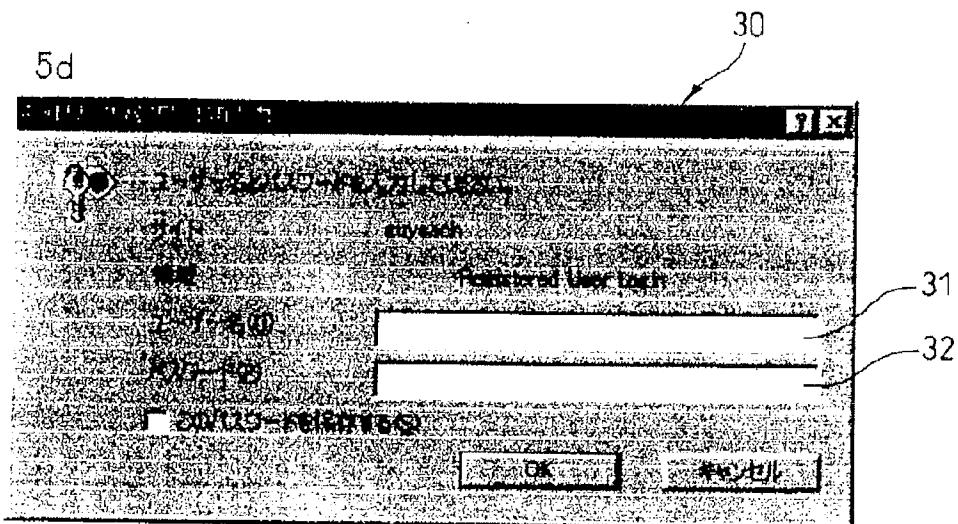
【図57】



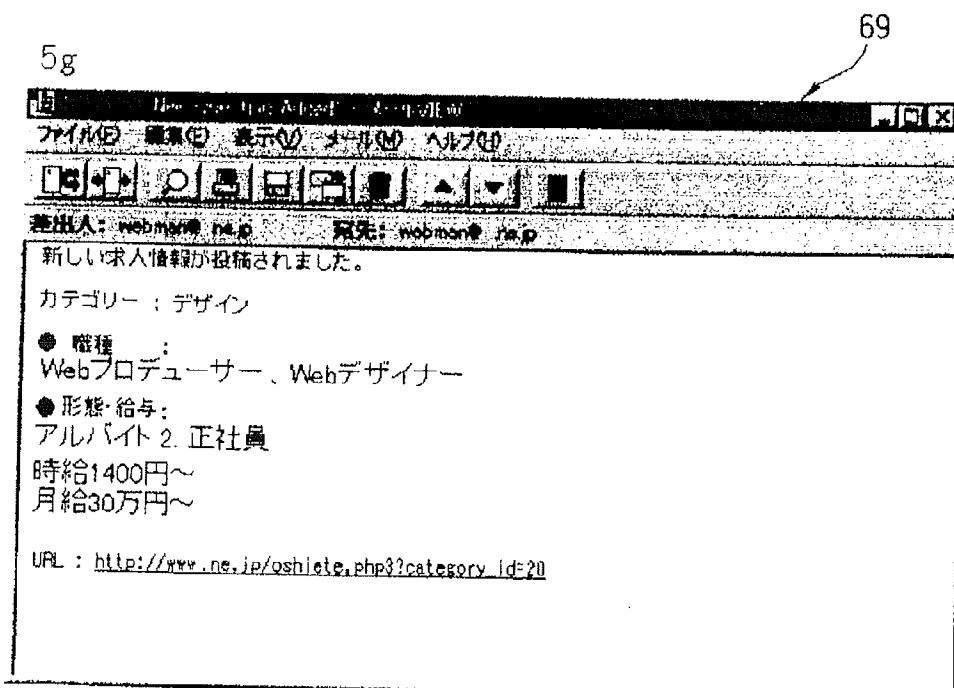
【図58】



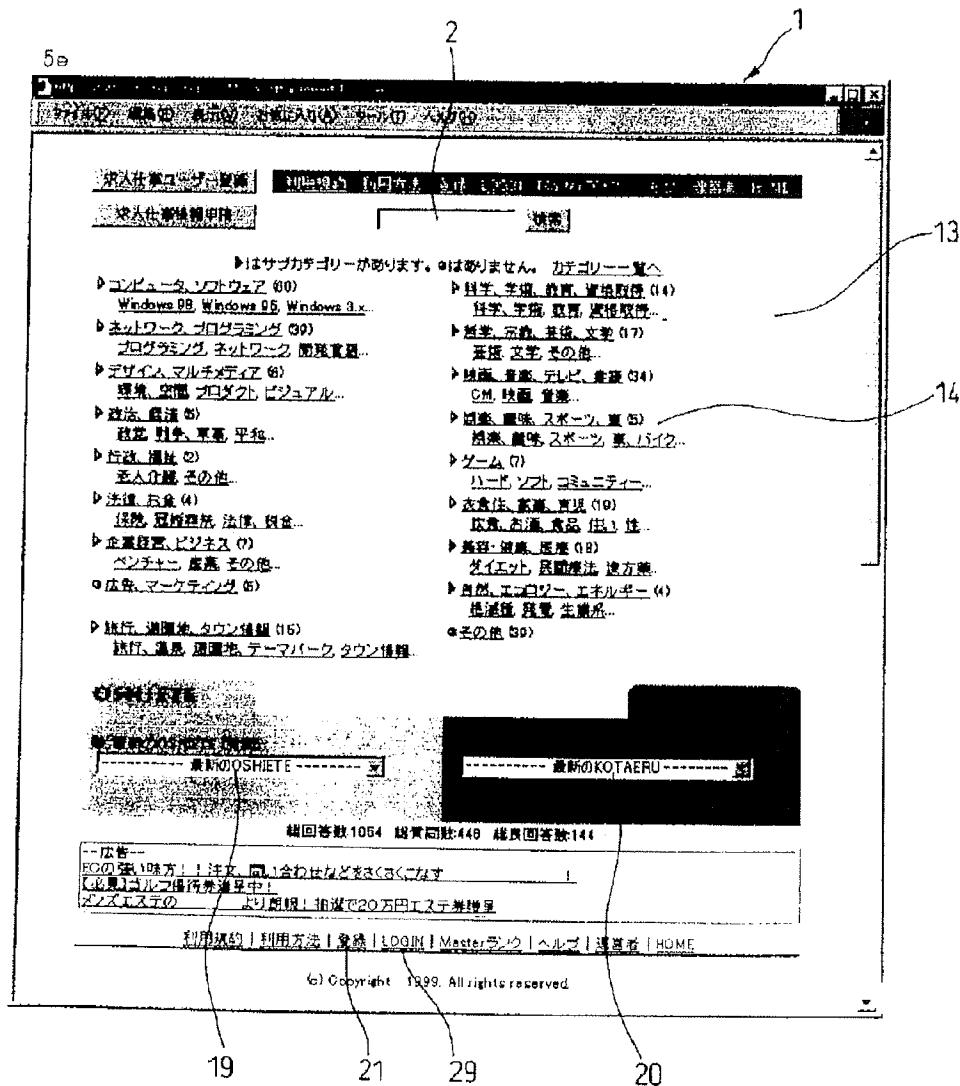
【図59】



【図63】



【図60】



【図61】

5f

63

64

65

求人仕事ユーザー登録

求人仕事登録申請

登録用紙

社名: (株) XXXXX
本拠地: 港区 XXXXX
最寄駅: 銀座線 XXXX 駅

職種: Webプロデューサー、Webデザイナー
性別: 男
年齢: 1. アルバイト 2. 正社員
年収: 1. 時給1400円~
2. 月給30万円~
経験: 1. 要経験(未経験不可)
2. 要経験(未経験不可)
勤務時間: 1. 9:00~22:00、フレックスタイムあり
2. 9:00~22:00、フレックスタイムあり
休日: 1. 完全週休2日制
2. 完全週休2日制
待遇: 1. 交通費支給、昇給あり
2. 交通費支給、昇給年4回、賞与年2回、他
備考: Webプロデューサー、デザイナーを募集します。

経験者優遇、特にCGIプログラム、HTMLコンテント制作、およびASPに関する知識のある方
は尚可。
これまでの作品のURLを明記の上、ご応募ください。
勤務時間等につきましてはご相談に応じます。
これまでの作品のURLを明記の上、メールにて
ご応募ください。

担当者: XXXXXXXX
電話番号: 0000-0000-0000
URL: http://www.0000.co.jp/
http://www.0000.co.jp/

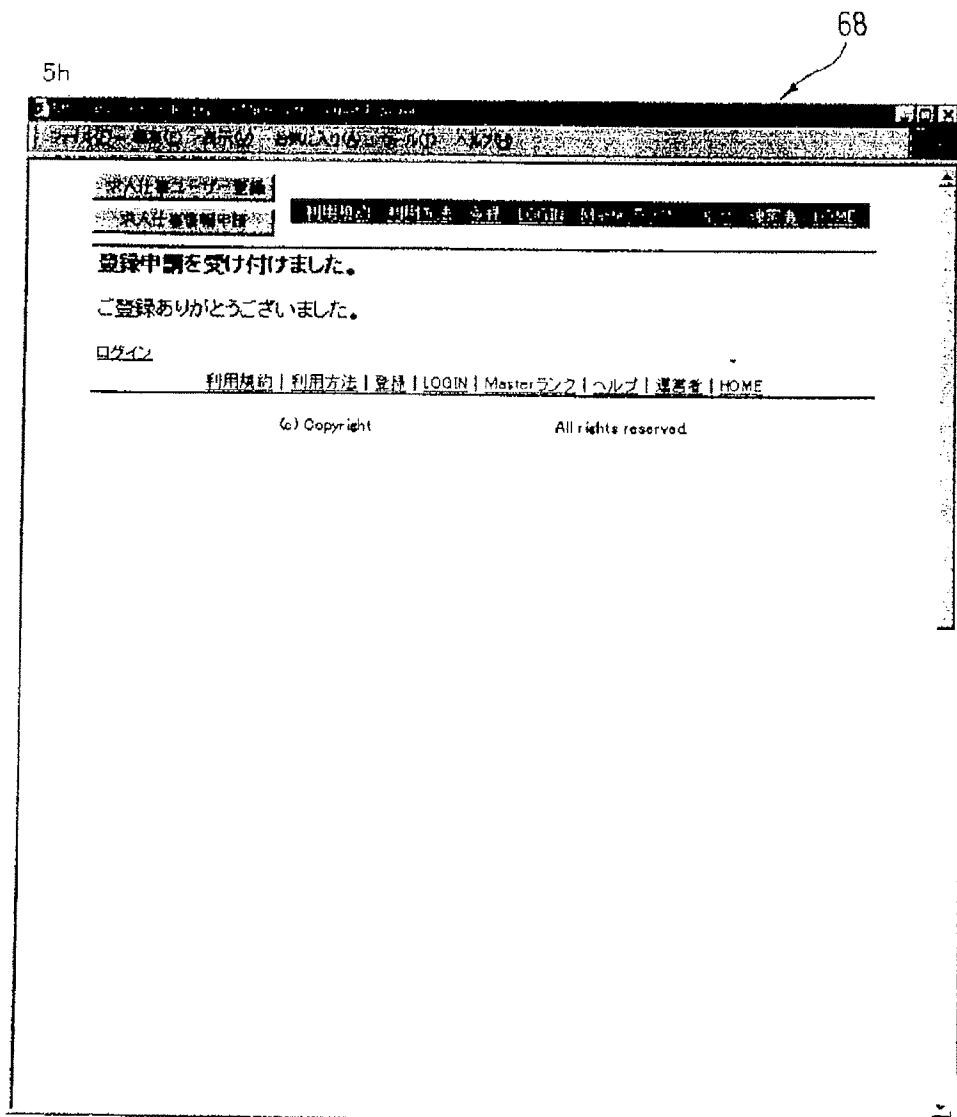
会社データ
本拠地: 港区 XXXXX
設立年月: 18 年3月
資本: 10000万円
従業員: 45名
QRコード
月 日

登録する

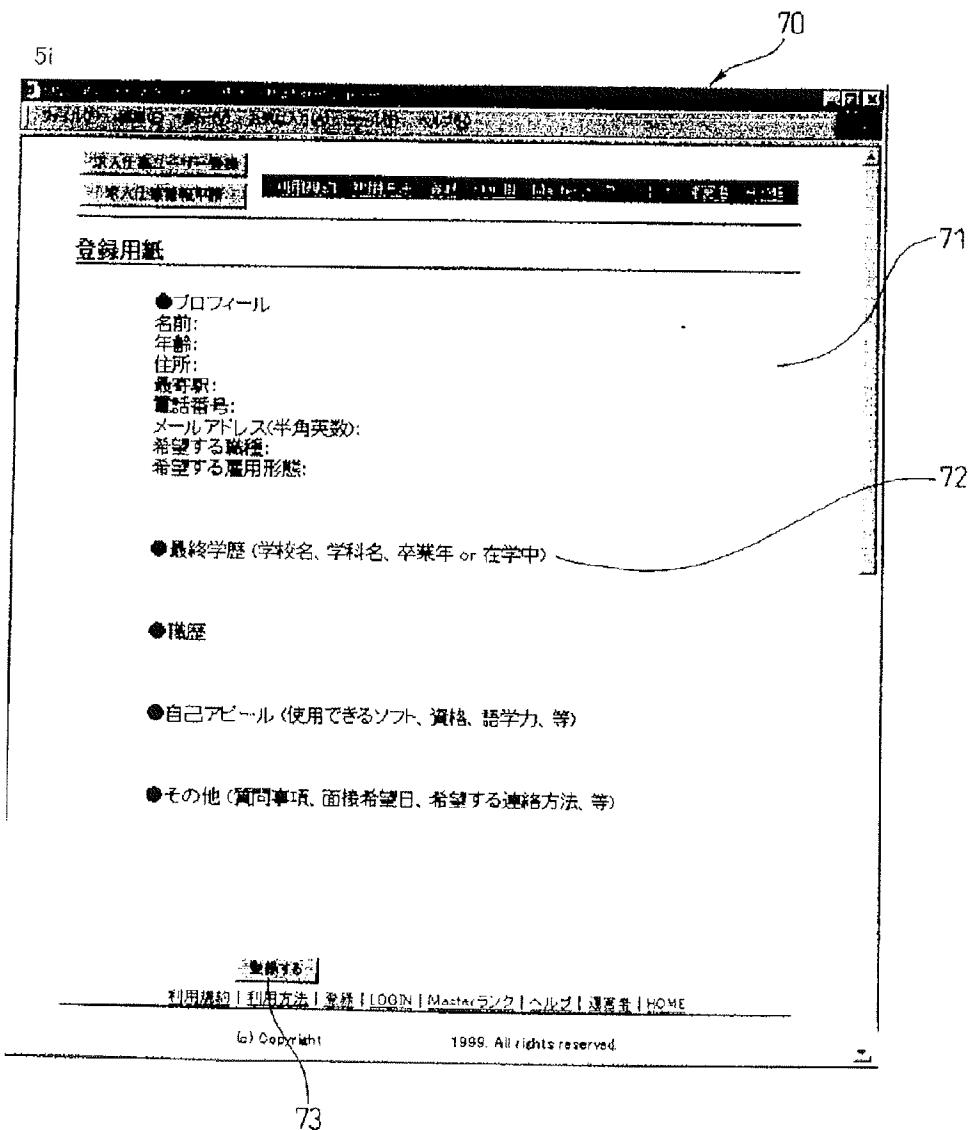
利用規約 | 利用方法 | 登録 | LOGIN | Master ログイン | ヘルプ | お着せ | HOME

© Copyright 1999. All rights reserved.

【図62】



【図64】



【図65】

5j

74

75

72

10

14

76

求人仕事ユーザー登録

求人仕事情報申請

登録用紙

●プロフィール
 名前: ○○○○○
 年齢: ○○○○○
 住所: ○○○○○
 最寄駅: ○○○○○
 電話番号: ○○○○○
 メールアドレス(半角英数): ○○○○○○○○○○○○
 希望する職種: ○○○○○
 希望する雇用形態: ○○○○○

●最終学歴(学校名、学科名、卒業年 or 在学中)
 ○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○○
 ●職歴
 ○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○○
 ●自己アピール(使用できるソフト、資格、語学力、等)
 ○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○○
 ●その他(質問事項、面接希望日、希望する連絡方法、等)
 ○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○○

●質問への回答履歴

時刻	質問のタイトル	カテゴリー
	個性的な空間に仕事場を借りたい。	TOP > デザイン、マルチメディア > 建築、空間
	ネットでの効率的な会員の集め方について教えて下さい	TOP > 広告、マーケティング
	フロントエンブレムが欲しい!	TOP > 飲食、趣味、スポーツ、音楽 > フロント
	オーストラリアでのインターネットについて	TOP > ネットワーク、プログラミング
	ワンパクなのに腕が白いのはどーして?	TOP > その他
	オリコンのしくみは	TOP > 音楽、音楽、テレビ、音楽
	機械エンジン発音のコツ	TOP > ネットワーク、プログラミング
	青島くっ~ん!!	TOP > 音楽、音楽、テレビ、音楽
	ミニDVカセットの飛昇	TOP > ゲーム
	百葉障の由来	TOP > その他
	チケットを電話で…	TOP > その他
	「キムワイフ」の入手方法	TOP > その他
	パワーブック3400のG3アップグレードカードはなぜ	TOP > コンピュータ、ソフトウェア

【図66】

